

統計でみる 府民のくらし

平成20年度

統計でみる

府民のくらし

平成20年度



こつこつと 調べてわかる 日本の姿

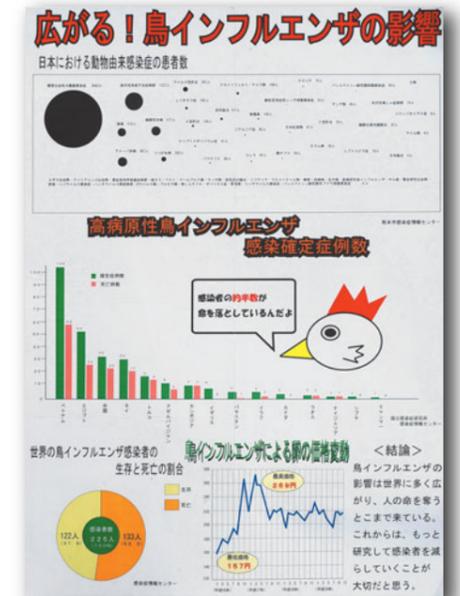
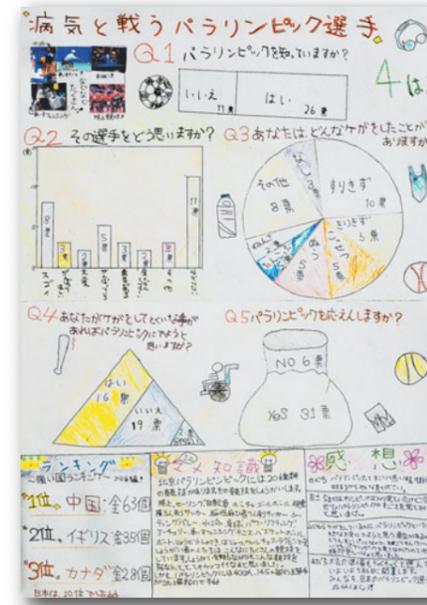
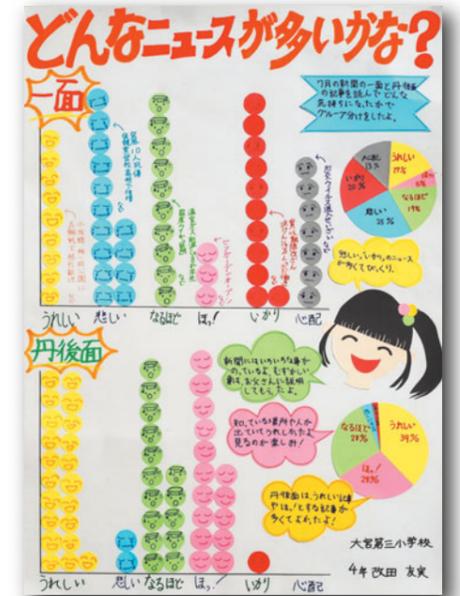
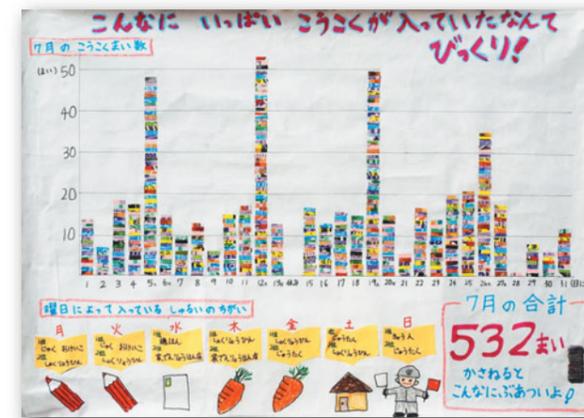
統計相談は統計資料室で (TEL(075)414-4483)

インターネットでも統計データ提供中

[京都府の統計](#) [検索](#)

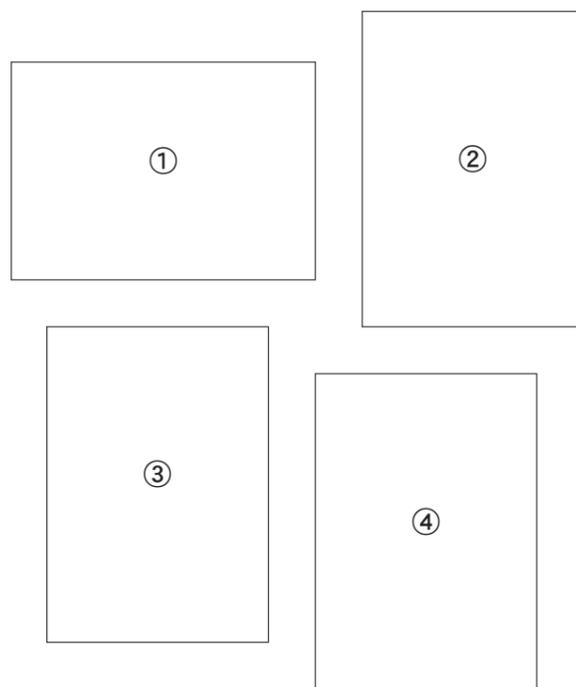
アドレス <http://www.pref.kyoto.jp/tokei/index.html>

京
都
府



京都府





表紙は、平成20年度統計グラフコンクール京都府知事賞入賞作品です。

なお、知事賞以外の入賞作品は、55頁から58頁に掲載しています。

統計グラフコンクールは、府民のみなさんの統計知識の普及と統計の表現技術の研さんを目的に毎年募集しています。

詳しくは、京都府ホームページ（京都府統計データで検索できます。）をご覧ください。京都府統計協会にお問い合わせください。（募集要領を6月頃公表、締切9月上旬）

【問い合わせ先】

京都府統計協会

京都府政策企画部調査統計課内

電話 075-414-4487

FAX 075-414-4482

①「こんなにいっぱいこうこくが入っていたなんてびっくり！」（小学校1・2年生の部）

向日市 北脇 卓都さん

②「どんなニュースが多いかな？」（小学校3・4年生の部）

京丹後市 改田 友実さん

③「病気と戦うパラリンピック選手」（小学校5・6年生の部）

京都市 長 亜美さん、藤原 唯さん、野口 湧飛さん、安立竜太郎さん

④「広がる！鳥インフルエンザの影響」（パソコン統計グラフの部）

京都市 高野 佑資さん

まえがき

この度、平成20年度版「統計でみる府民の暮らし」を作成しました。

この冊子は、京都府の人口、経済、社会、文化など広い分野にわたる主要な統計資料をグラフ化し、解説を加えて分かりやすくまとめ、府民の皆様に統計に親しんでいただけるよう編集したものです。

身近な統計資料として広く活用いただければ幸いです。

平成21年3月

京都府知事

山田啓二

目 次

シンボル・なりたち…………… 1	観 光……………26
位 置…………… 2	住 宅……………27
地勢・気象…………… 3	道路・運輸……………28
人 口…………… 4	情報通信……………29
消費者物価…………… 8	交通事故・火災・救急……………30
家 計…………… 9	犯罪・少年非行……………31
労 働……………10	教 育……………32
環 境……………12	文 化……………34
エネルギー……………13	生活時間……………35
医 療……………14	府民経済計算……………36
健 康……………16	財 政……………38
社会福祉……………17	統計でみる府の位置づけ……………39
農 林 業……………18	京都府の 1 日……………40
漁 業……………20	市町村の現況……………42
事業所……………21	都道府県の現況……………48
工 業……………22	統計調査実施一覧……………54
商 業……………25	京都府統計グラフコンクール入賞作品……………55

利用者のために

- 1 統計グラフで「年」とあるのは暦年（1月～12月）、「年度」とあるのは会計年度（4月～翌年3月）を示し、年月日は調査時点を示します。
- 2 単位未満を四捨五入したために、総数とその内訳の計とが一致しない場合があります。
- 3 統計表の符号の用法は次のとおりです。

— 該当なし又は皆無	… 不詳又は資料なし
0 単位未満	X 数値が秘匿されているもの
- 4 詳しい統計は「京都府統計書」等を参考にしてください。

シンボル・なりたち

京都府の府章



憲法公布30周年を機に制定。六葉形は古都の格調の高さ、中央は「京」の文字を表したもので、府民の連帯性と力の結合を表象しています。
(昭和51年制定)

京都府の鳥（オオミズナギドリ）

舞鶴市冠島に2月から11月頃まで生息する渡り鳥。魚群を教えるため“サバ鳥”とも呼ばれます。
(昭和40年制定)



京都府の草花（嵯峨ぎく）



京都嵯峨の地に源を発する古典ぎくで、その名称からも、京都を強くイメージ・象徴しています。
(平成2年制定)

京都府の花（しだれ桜）



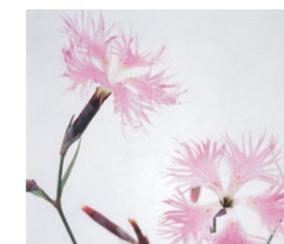
流れるような柔らかさ、うす紅色の花をつけた美しさは京情緒そのもの。風雪に折れないシンの強さが、京都人気質に通じます。
(昭和29年制定)

京都府の木（北山杉）

京都市北区中川町一帯で生産される北山杉。木立が天に向かってまっすぐ伸びる姿は“伸びゆく京都”の象徴です。
(昭和41年制定)



京都府の草花（なでしこ）



古典によく詠まれ、また、鴨川の河原に「かわらなでしこ」が自生し、古来より府民に愛されてきました。
(平成2年制定)

—京都府のなりたち—

京都は古くから文化が栄えてきました。府内各地では、原始時代や古代の遺跡が数多く発見されています。延暦13年(794)には平安京がつくられ、それ以来明治維新まで千年余の間、日本の中心として発展してきました。

京都府がはじめて設けられたのは慶応4年(1868)閏4月29日(新暦6月19日)のことで、その時はまだ山城国(現在の京都市から相楽郡までの地域)1国でした。その後、明治4年(1871)の廃藩置県により区域は山城国の全部と丹波3郡(船井=現南丹市の一部及び京丹波町の一部、何鹿=現綾部市、桑田=現亀岡市及び北桑田郡(=現南丹市の一部及び京都市の一部))になり、明治9年に隣接の豊岡県が廃止されたことに伴い、そのうち丹後5郡(加佐=現舞鶴市及び大江町(=現福知山市の一部)、与謝=現与謝野町及び伊根町、中、竹野、熊野=現京丹後市)と丹波国天田郡(現福知山市の一部)が京都府に編入されました。さらに昭和33年には南桑田郡樫田村と亀岡市の一部が大阪府に編入され、現在の京都府の区域となりました。

京都府内の市町村数は、昭和元年には268でしたが、市町村合併、市町村制施行が推進され、平成9年4月に12市32町1村になりました。さらにその後の市町村合併により、平成16年4月1日に丹後6町(峰山、大宮、網野、丹後、弥栄、久美浜)が京丹後市となり、平成17年4月1日に京北町が京都市に編入合併され、同年10月11日に船井3町(丹波、瑞穂、和知)が京丹波町となりました。また、平成18年1月1日に他の船井3町(園部、八木、日吉)及び美山町が南丹市となり、天田2町(三和、夜久野)及び大江町が福知山市に編入合併され、平成18年3月1日に与謝3町(加悦、岩滝、野田川)が与謝野町となり、平成19年3月12日に相楽3町(山城、木津、加茂)が木津川市となり、現在は15市10町1村となっています。

また、京都府の開庁は、京都裁判所が京都府に改称されたのが明治元年(1868)で、今年で141年となります。なお、府庁舎は、明治18年(1885)に現在地に移されましたが、現旧本館の建物は明治37年(1904)に完成されたものです。

位 置

京都府の位置

方位	地名	経度	緯度
東端	相楽郡南山城村	東経136度03分	北緯34度44分
西端	京丹後市久美浜町	〃 134〃51〃	〃 35〃35〃
南端	木津川市木津町	〃 135〃51〃	〃 34〃42〃
北端	京丹後市丹後町	〃 135〃13〃	〃 35〃47〃

資料：国土交通省国土地理院

主要河川

(単位：m)

河川名	上流端	延長
桂川	京都市左京区広河原	112,830
由良川	南丹市美山町芦生	124,276
木津川	相楽郡南山城村字北大河原(三重県界)	51,600
土師川	船井郡京丹波町鎌谷奥	42,927
上林川	綾部市老富町	33,733
竹野川	京丹後市大宮町字五十河	32,605
牧川	福知山市夜久野町板生	29,060
淀川(宇治川)	左岸 綴喜郡宇治田原町(滋賀県界) 右岸 宇治市笠取(滋賀県界)	21,485 24,545
鴨川	京都市北区雲ヶ畑	23,045

注 淀川及び木津川の延長については京都府内の数値。
資料：府河川課



主要山岳

(単位：m)

山岳名	標高	所在地
ア 皆子山	972	京都市・滋賀県
イ 峰床山	970	京都市
ウ 三国岳	959	京都市・南丹市
エ 鎌倉山	951	京都市・滋賀県
オ 地蔵山	948	京都市
カ 天狗岳	928	南丹市
キ 愛宕山	924	京都市
ク 竜ヶ岳	921	京都市
ケ 長老ヶ岳	917	南丹市・京丹波町
コ 棧敷ヶ岳	896	京都市
ク サ 経ヶ岳	889	京都市・滋賀県
シ 品谷山	881	京都市・南丹市
ス 滝谷山	876	京都市
セ 頭巾山	871	綾部市・南丹市・福井県
ソ 鍋谷山	859	京都市
タ 比叡山	848	京都市・滋賀県
チ 三岳山	839	福知山市
ツ 大江山	833	福知山市・与謝野町

資料：国土交通省国土地理院

地 勢 ・ 気 象

地 勢

平成19年10月1日現在の総面積は4613.00km²で、国土の1.2%を占め、47都道府県中31番目の広さとなっています。

地形は北西－南東に長く、タツノオトシゴのような形をしています。

北部は日本海に面し、変化に富むリアス式海岸が続き、小規模な平野が開けています。中部は大部分が山地ですが、亀岡、福知山盆地のほか、桂川、由良川の支流に沿って小盆地や河岸段丘が発達しています。南部は桂川・淀川(宇治川)・木津川の合流点を要に、山城盆地が扇状に広がっています。

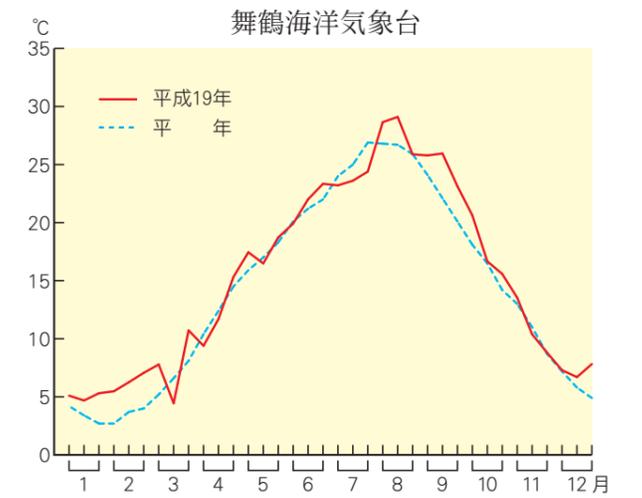
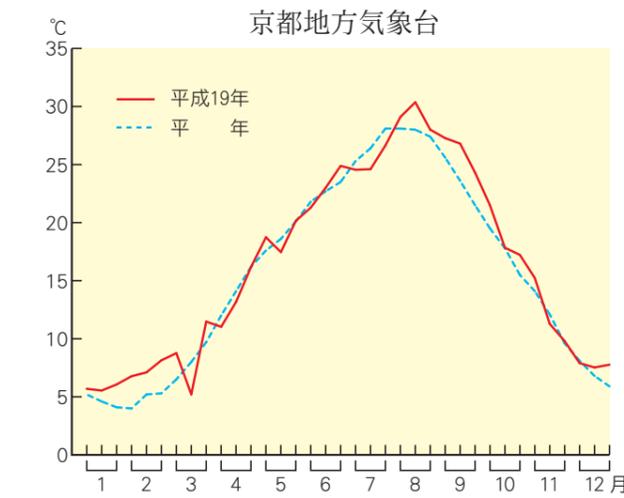
気 象

気象は、大阪湾に注ぐ淀川水系と日本海に注ぐ由良川水系の分水嶺に沿って南部と北部に分かれます。

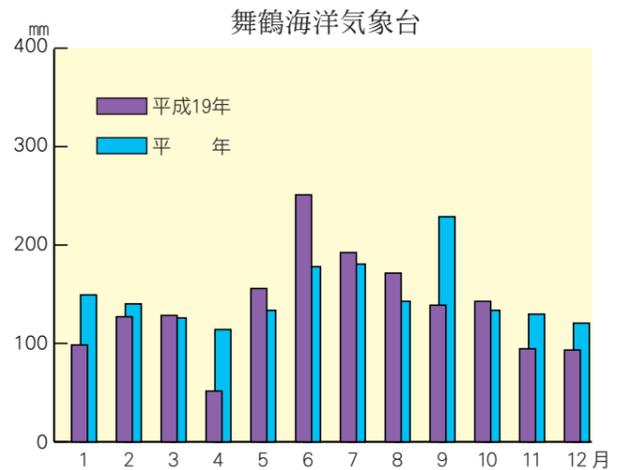
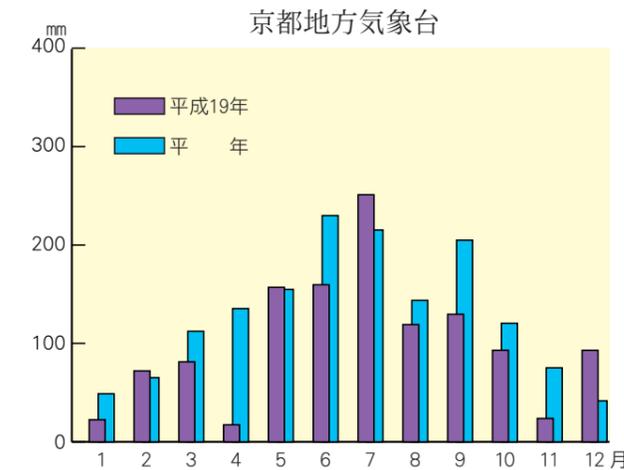
北部は日本海気候、南部は瀬戸内気候の特性を示します。北部でも丹後半島地域は日本海側の特性が顕著で、福知山盆地から丹後山地一帯は内陸性の気候です。舞鶴湾・宮津湾付近一帯はその両者の中間の気候です。

これに対し、南部は亀岡盆地から南山城山間部にかけては、内陸性の気候です。京都市の市街地では、近年平均気温の上昇など、都市気候化の傾向が認められます。

旬別平均気温の変化



月別降水量



注1 平年値は1971～2000年平均。
注2 舞鶴の12月分の降水量は、準完全値(平均値や合計値に用いた資料数の割合が80%以上の場合の値)である。
資料：京都地方気象台(京都府の気象)

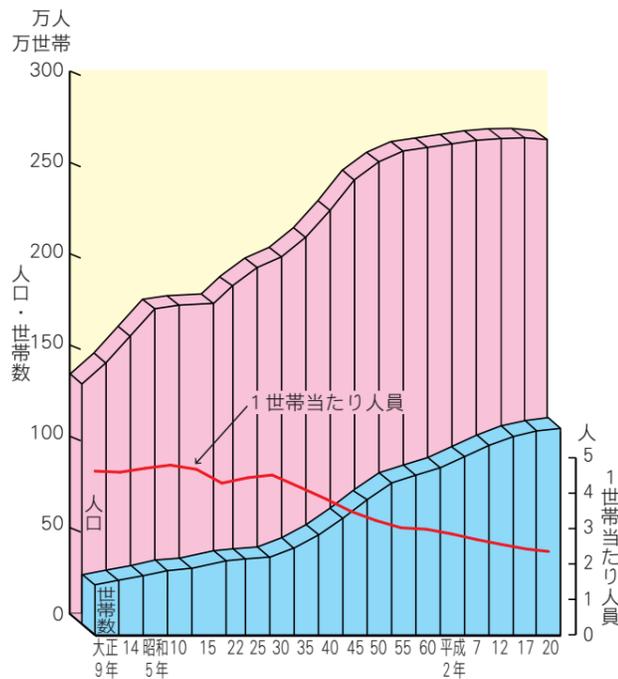
人口（人口と世帯数）

人口・世帯数

平成20年10月1日現在の人口は、263万5134人（男126万4621人、女137万513人）となっています。市町村別にみると、京都市が146万7313人と最も多く、次いで宇治市19万981人、亀岡市9万3251人、舞鶴市9万1人と続いています。対前年増加率をみると、増加率が最も高かったのは、木津川市の1.6%で、以下、京田辺市1.0%、長岡京市0.6%となっており、関西文化学術研究都市を中心に増加傾向が続いています。

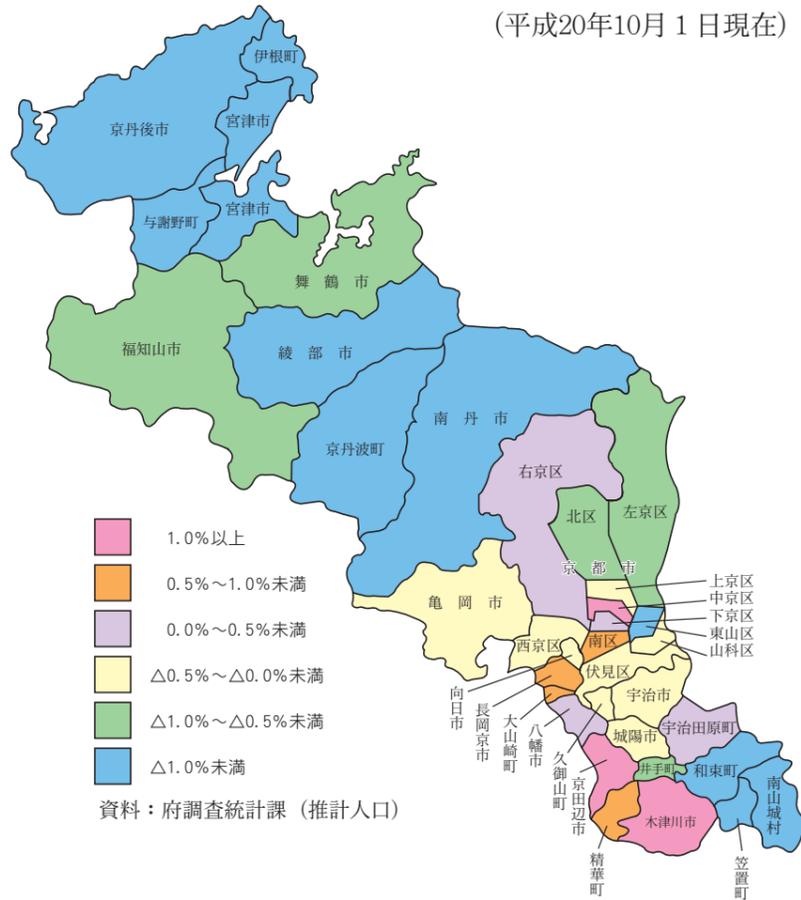
また、世帯数は111万2353世帯で、1世帯当たりの人員は2.37人と、引き続き減少傾向にあります。

人口と世帯数の推移



人口の市区町村別対前年増加率

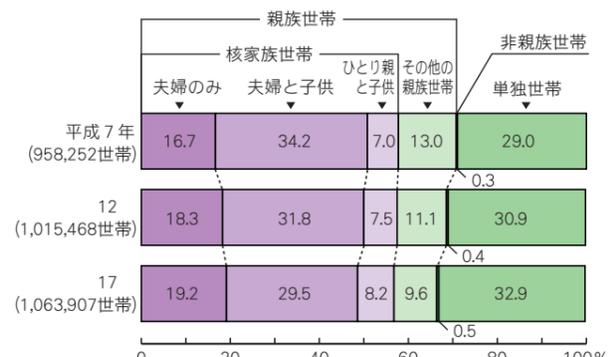
（平成20年10月1日現在）



家族類型別世帯数

平成17年の家族類型別世帯数をみると、一般世帯106万3907世帯のうち核家族世帯60万5751世帯、単独世帯35万468世帯、その他の親族世帯10万2490世帯、非親族世帯5198世帯となっており、単独世帯が増加しています。

一般世帯の家族類型別割合の推移



人口（年齢別人口）

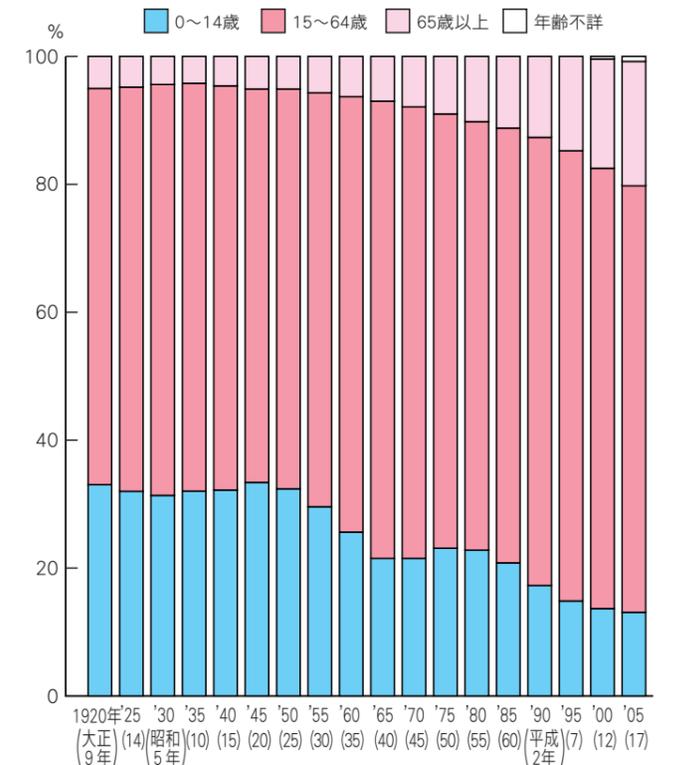
年齢3区分別人口

年齢3区分別人口の推移をみると、0～14歳の年少人口の割合は、昭和20年の33.4%から昭和40年の21.5%まで急速に低下した後、昭和50年にはやや上昇しましたが、昭和55年から再び低下を続け、平成17年には13.0%と過去最低の割合になりました。

15～64歳の生産年齢人口の割合は、昭和20年に61.5%まで低下した後は上昇を続け、昭和40年には71.5%となりました。その後緩やかに低下、上昇した後、平成12年から再び低下に転じ、平成17年には66.3%となりました。

65歳以上の老年人口の割合は、昭和15年の4.6%以降上昇を続け、昭和55年には10.2%と初めて10%台に、平成17年には20.0%と20%台になり、人口の老年化が進行しています。

年齢3区分別人口割合の推移

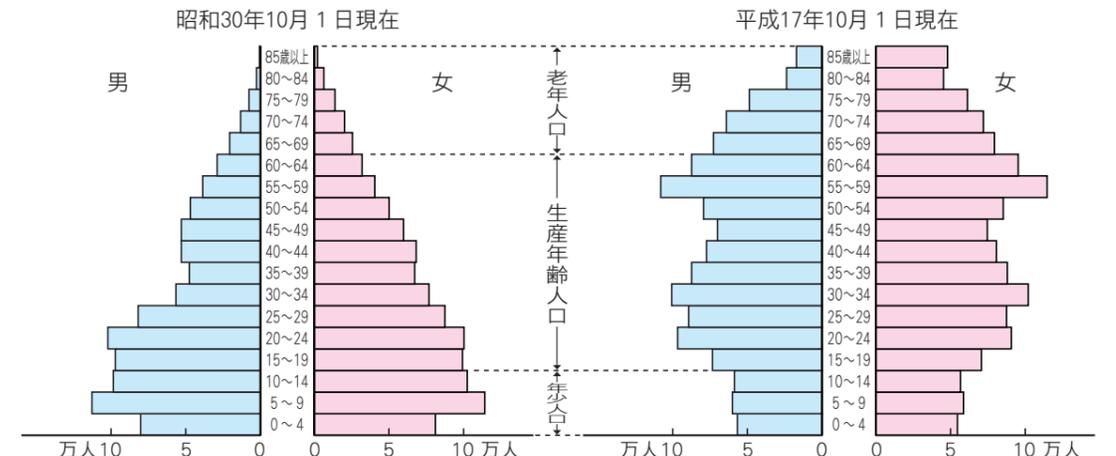


男女・年齢別人口

平成17年の年齢別人口を50年前の昭和30年と比較すると、年少人口は57万1910人（男29万1728人、女28万182人）から34万5071人（男17万6226人、女16万8845人）と約6割に減少しま

したが、老年人口は11万1017人（男4万5224人、女6万5793人）から53万350人（男22万1972人、女30万8378人）へと約5倍に増加しました。

男女・年齢別人口



人口（人口動態）

自然動態（出生・死亡数）

平成19年の出生数は2万1597人、死亡数は2万2619人で、差し引き1022人の減少となっています。

平成18年に続き死亡数が出生数を上回り、出生数は前年より503人減少しました。

社会動態（他府県との転入・転出）

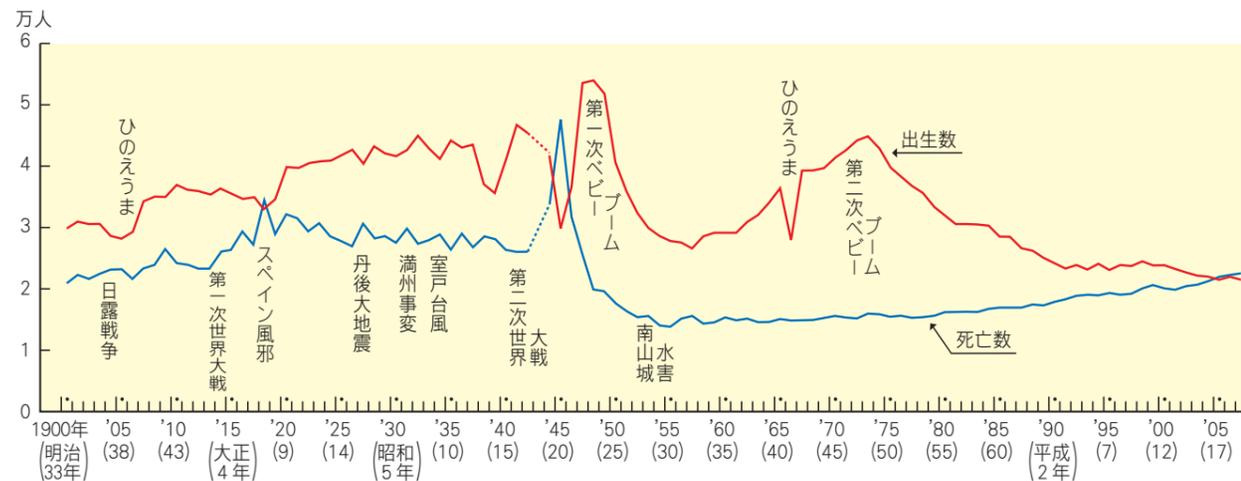
平成19年に他府県から京都府へ転入した人は5万7453人、他府県へ転出した人は6万1790人で、差し引き4337人の減少となっており、昭和53年以降は、昭和57、58年及び平成7年を除いて転出超過傾向が続いています。

府県別にみると、転入者は大阪府からが最も多く1万2530人、次いで兵庫県5708人、滋賀県4968人などとなっています。転出者も同じく大阪府へが最も多く1万4108人、次いで滋賀県7317人、東京都6148人などとなっています。

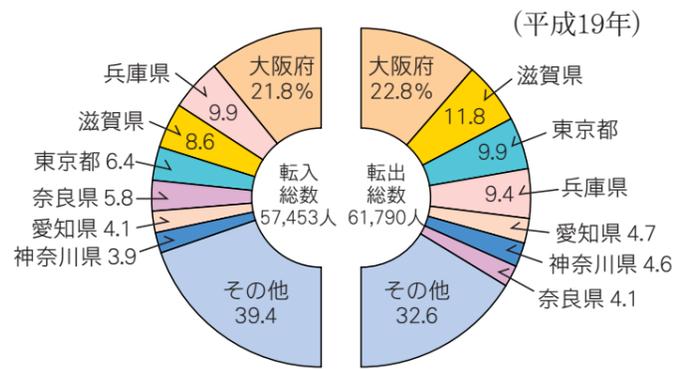
婚姻・離婚率

平成19年の婚姻件数は1万3978組で、婚姻率（人口千対）は5.4となっています。一方、離婚件数は4962組で、離婚率（同）は1.92となっています。

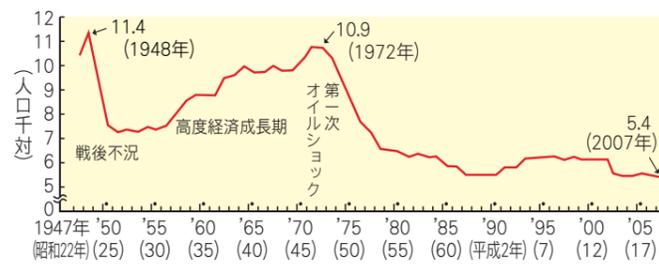
出生・死亡数の推移



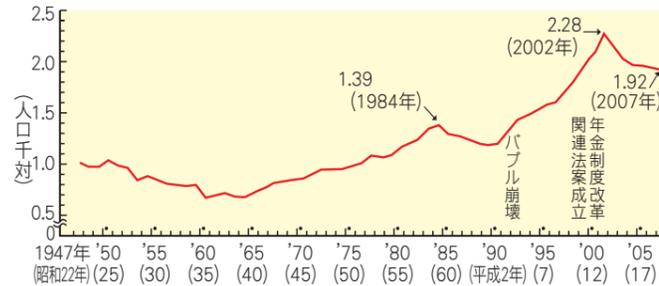
他府県との転入・転出状況（府県別割合）



婚姻率の推移



離婚率の推移



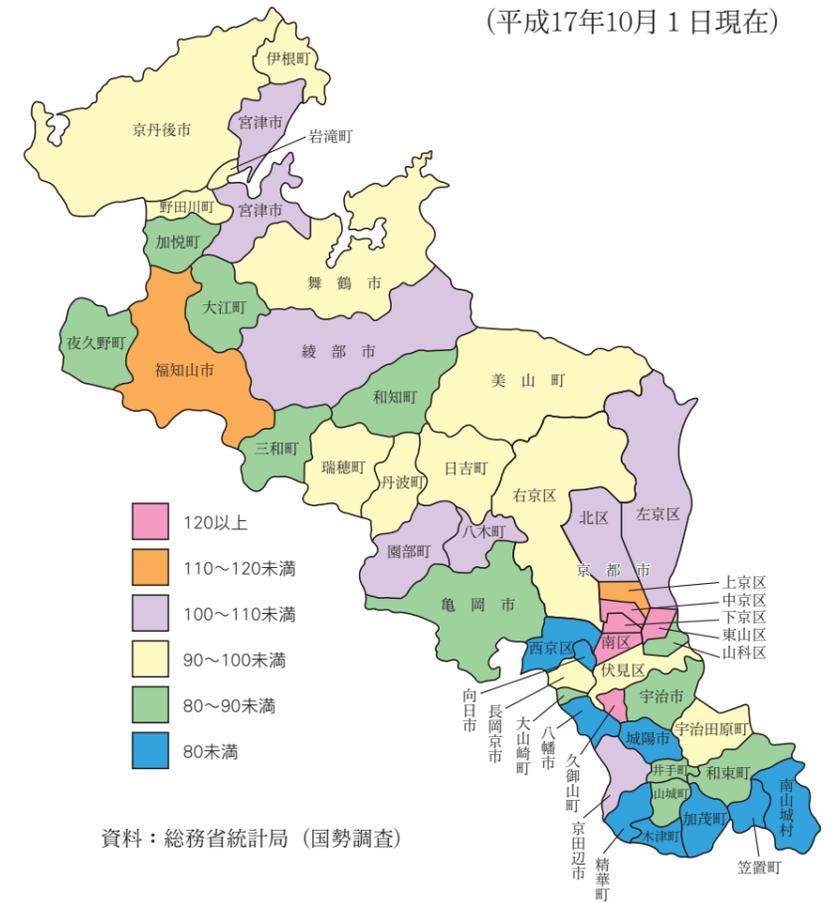
人口（流入・流出）

昼間人口

平成17年10月1日現在の昼間人口は265万1073人（年齢不詳を除く）で、これは夜間人口の263万868人（同）に流入超過2万205人を加えたもので、昼夜間人口比率（夜間人口100に対する昼間人口比率）は100.8となっています。

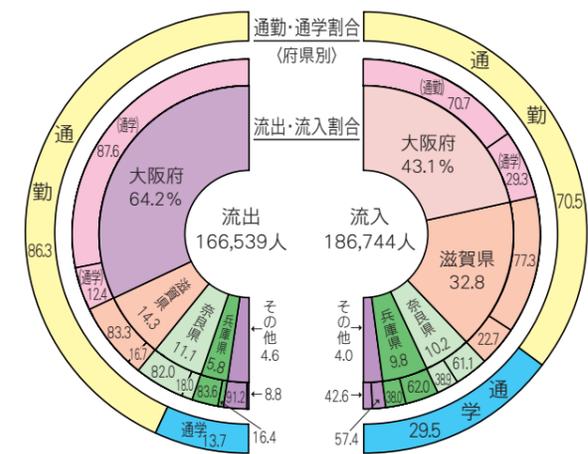
市町村別にみると、流入超過となっているのは久御山町、福知山市、京都市、宮津市、八木町、園部町、綾部市、京田辺市の5市3町です。京都市では、下京区、中京区で昼夜間人口比率が150を超えているのをはじめ、南区、東山区、上京区、北区、左京区で100を超えています。

市区町村別昼夜間人口比率



府県別15歳以上通勤・通学者の流出・流入人口割合

（平成17年）



府県別流出・流入人口

平成17年における通勤や通学のため他府県へ流出する人口は16万6539人、逆に他府県から京都府に流入してくる人口は18万6744人で、差し引き2万205人の流入超過となっています。

このうち、15歳以上の通勤・通学者についてみると、流出は16万5194人（通勤14万3665人、通学2万1529人）で、その移動先は大阪府が10万6188人で最も多く、64.3%を占めています。

一方、流入は18万4210人（通勤13万1672人、通学5万2538人）で、その常住地の内訳は大阪府が7万9318人、滋賀県6万613人などとなっています。

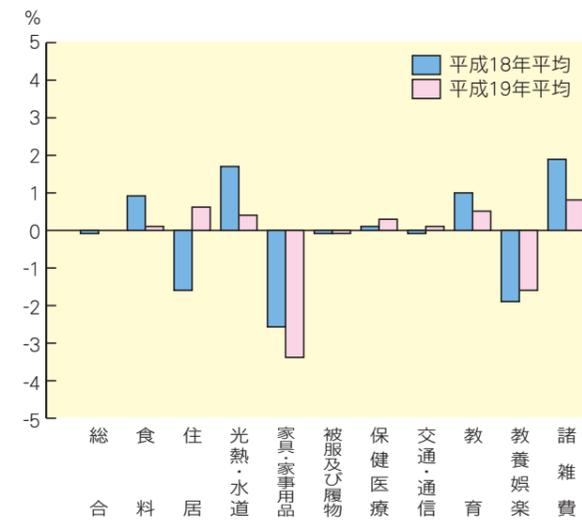
消費者物価

消費者物価指数

平成19年平均の京都市消費者物価指数は、総合で99.9（平成17年=100）となり、前年比変わらずとなりました。

最近の対前年上昇率をみると、平成9年は消費税率の引き上げが響き2%を超える上昇となり、その影響が一段落した10年は1.1%上昇しましたが、11年、12年は0.2%、0.8%とそれぞれ下落し、13年、14年はともに0.5%、15年は0.4%の下落、16年は前年比変わらずとなりましたが、17年は0.4%、18年は0.1%下落、19年は前年比変わらずとなりました。

京都市消費者物価指数費目別対前年上昇率



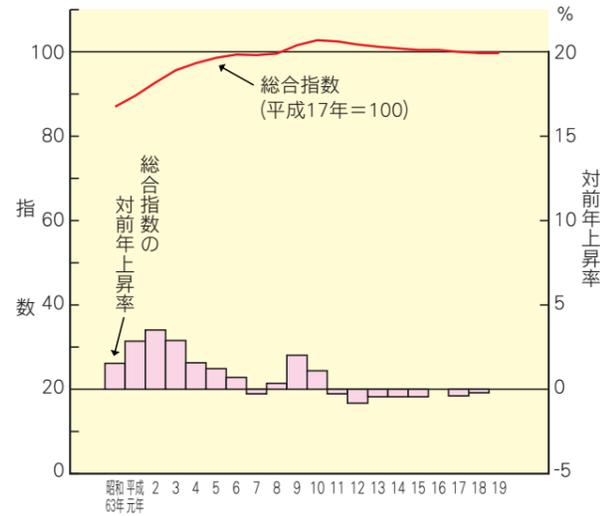
資料：総務省統計局（消費者物価指数）

物価の地域差指数

平成19年の丹後、中丹、南丹、京都市、山城5ブロック別の地域差指数（京都府=100）は、総合で丹後96.9、中丹96.3、南丹95.4、京都市104.4、山城94.5となっています。費目別に見ると、地域差が大きいのは被服及び履物（39.9ポイント差）、教育（19.6ポイント差）、住居（17.9ポイント差）で、小さいのは保健医療（2.7ポイント差）となっています。

なお、全国平均を100とした都道府県別の物価水準では、京都府は102.8となり、東京都、神奈川県に次いで高くなっています。

京都市消費者物価指数の推移

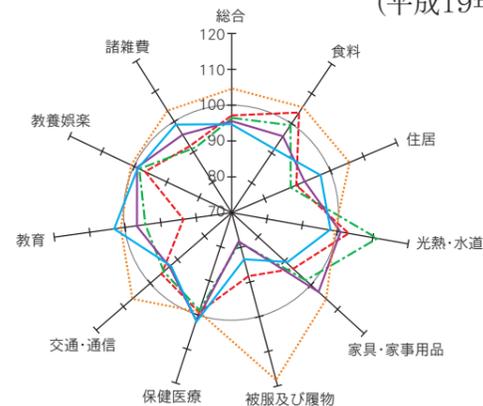


資料：総務省統計局（消費者物価指数）

費目別対前年上昇率

平成19年平均の消費者物価指数の対前年上昇率を費目別にみると、上昇したのは諸雑費0.8%、住居0.6%、教育0.5%などとなっています。一方下落したのは家具・家事用品3.4%、教養娯楽1.6%、被服及び履物0.1%などとなっています。

物価の地域差指数：ブロック別（京都府=100）（平成19年）



注 丹後ブロック：宮津市、京丹後市、与謝野町
 中丹ブロック：舞鶴市、綾部市
 南丹ブロック：亀岡市、南丹市、京丹波町
 京都市ブロック：京都市
 山城ブロック：宇治市、京田辺市、久御山町

資料：総務省統計局（全国物価統計調査）

家計

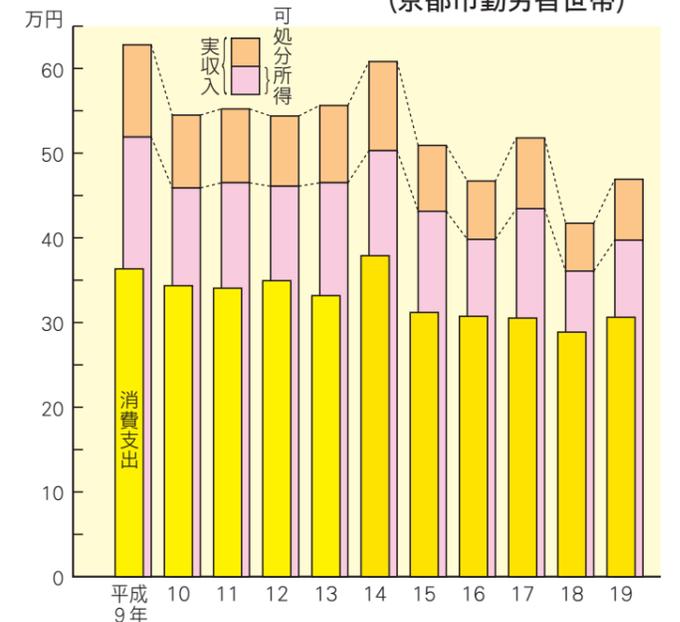
実収入、可処分所得及び消費支出

平成19年の京都市における勤労者世帯1世帯当たりの1か月平均実収入は46万9520円、可処分所得は39万7684円で、実収入に対する可処分所得の割合は84.7%となり前年（84.9%）に比べ0.2ポイント減少しました。

消費支出は30万4855円で前年に比べ名目で8.3%増、消費者物価上昇分を差し引いた実質で8.4%増となりました。

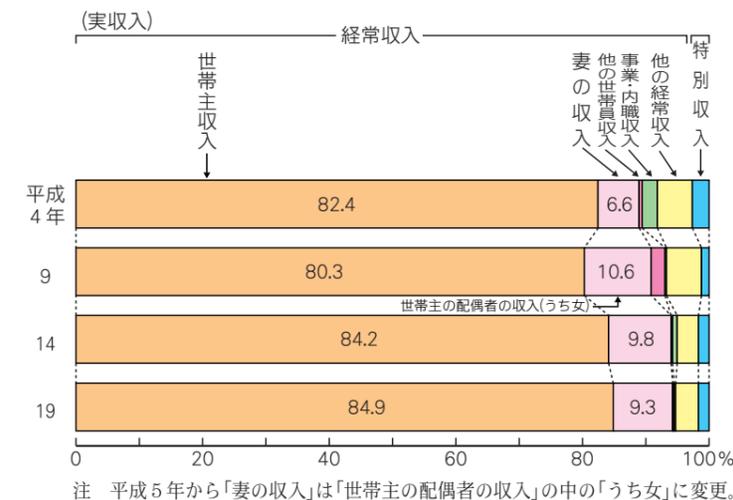
注 実収入は税込みの収入。可処分所得は手取り収入で、実収入から税金、社会保障費などの非消費支出を除いたものである。

実収入と可処分所得及び消費支出の推移（京都市勤労者世帯）



資料：総務省統計局（家計調査）

実収入と実支出の推移（京都市勤労者世帯）



注 平成5年から「妻の収入」は「世帯主の配偶者の収入」の中の「うち女」に変更。

実収入の構成比

平成19年の京都市における勤労者世帯1世帯当たり実収入の構成比をみると、世帯主収入84.9%、世帯主の配偶者の収入（うち女）9.3%、特別収入1.7%などとなっています。

実支出の構成比

平成19年の京都市における勤労者世帯1世帯当たり実支出の構成比をみると、消費支出80.9%（食料18.8%、その他の消費支出17.6%、交通・通信9.5%、教養娯楽9.1%など）、非消費支出19.1%となっています。

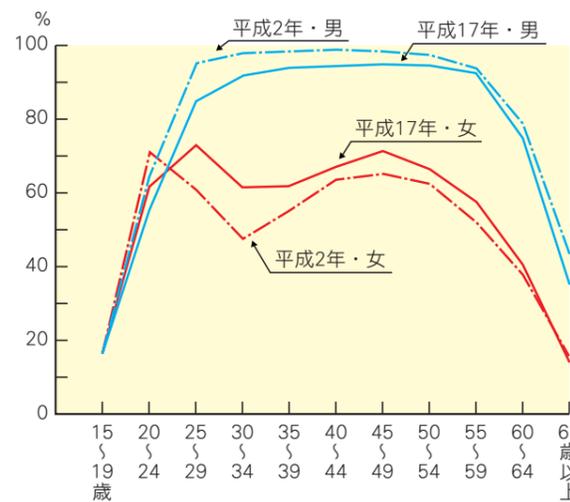
労働（就業構造・求人倍率）

男女・年齢別労働力率

15歳以上人口は、平成17年10月1日現在228万5797人で、そのうち就業者と完全失業者を合わせた労働力人口は132万8122人、労働力率（15歳以上人口に占める労働力人口の割合）は58.1%となっています。

年齢階級別労働力率を男女別にみると、男は15～24歳と65歳以上を除いていずれも高く逆U字型になっていますが、女は25～29歳と45～49歳をピークとしたM字型となっています。

男女・年齢別労働力率

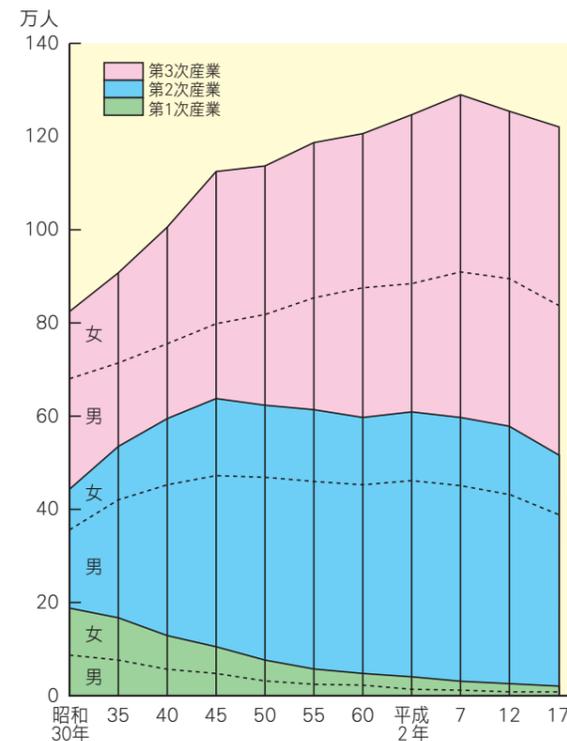


資料：総務省統計局（国勢調査）

産業3部門別就業者数

15歳以上就業者数（分類不能を含む）は、平成17年10月1日現在124万8020人（男71万5838人、女53万2182人）で、産業3部門別にみると、第1次産業3万3764人（構成比2.7%）、第2次産業31万2201人（同25.0%）、第3次産業86万8092人（同69.6%）となっています。

産業3部門別就業者数の推移



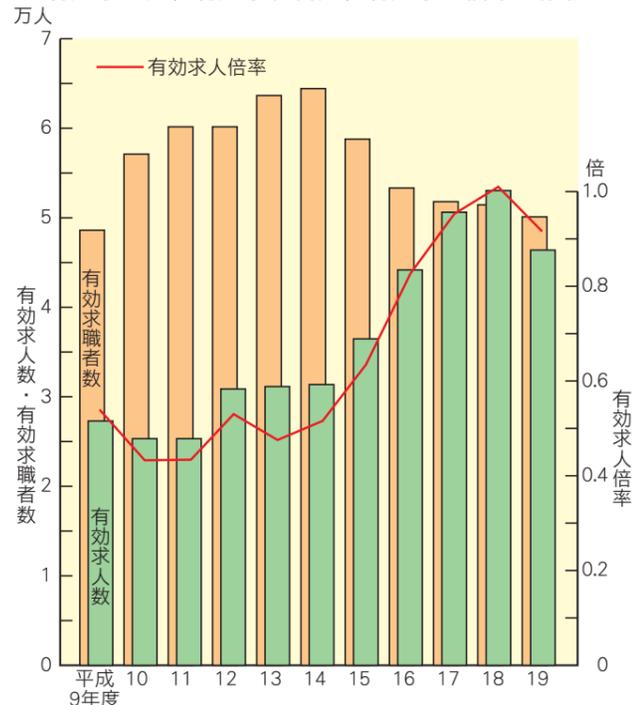
注 分類不能を除く。
資料：総務省統計局（国勢調査）

有効求人数、有効求職者数、有効求人倍率

平成19年度の月平均有効求人数は4万6468人で、前年度に比べ6545人、12.3%の減少となり、月平均有効求職者数は5万648人で、前年度に比べ1437人、2.8%の減少となりました。

有効求人数を有効求職者数で除した有効求人倍率は0.92倍で、前年度に比べ0.10ポイント低下しました。

有効求人数、有効求職者数、有効求人倍率の推移



注1 パートタイムを含む。
注2 有効求人数、有効求職者数は各年度1か月平均値。
資料：京都労働局

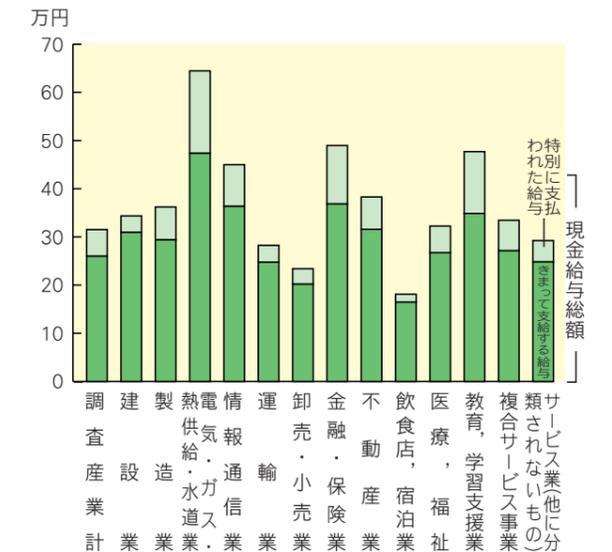
労働（賃金・労働時間・労働組合）

賃金（常用労働者5人以上）

平成19年の常用労働者の1人平均月間現金給与総額は31万5173円で、このうちきまって支給する給与は25万9952円、特別に支払われた給与は5万5221円となっています。

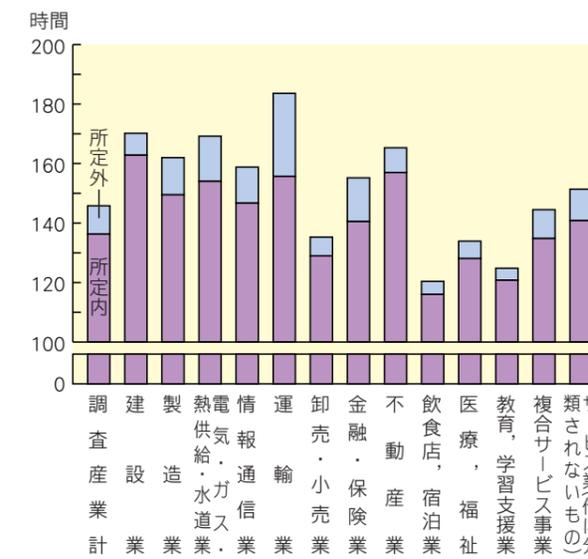
名目賃金指数（平成17年=100）は99.1、実質賃金指数は99.0となっています。

産業別1人平均月間現金給与総額（平成19年）



注 常用労働者5人以上の事業所の数値。
資料：府調査統計課（毎月勤労統計調査）

産業別1人平均月間総実労働時間（平成19年）



注 常用労働者5人以上の事業所の数値。
資料：府調査統計課（毎月勤労統計調査）

労働時間（常用労働者5人以上）

平成19年の月平均総実労働時間は145.8時間（前年比0.1%減）で、このうち所定外労働時間は9.5時間（同6.9%減）となっています。

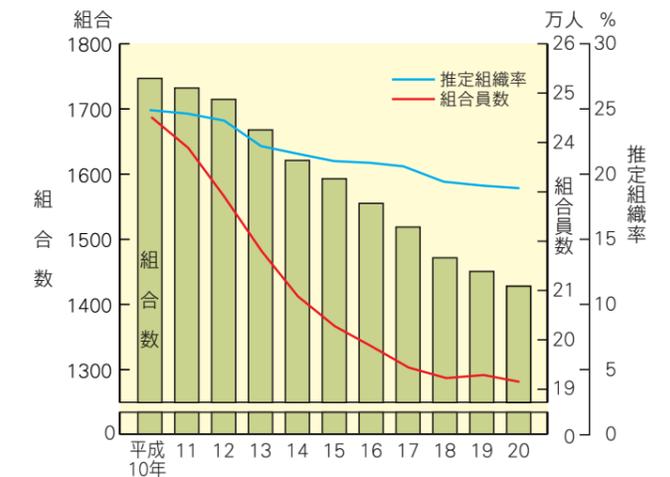
総実労働時間を産業別にみると運輸業が183.6時間、建設業が170.2時間の順で長く、飲食店、宿泊業が120.4時間、教育、学習支援業が124.8時間の順で短くなっています。

労働組合数、組合員数及び推定組織率

平成20年6月30日現在の労働組合数は1426組合、組合員数は19万1290人、推定組織率は19.6%となっています。前年に比べ組合数は25組合減少、組合員数は1376人減少、組織率は0.2ポイントの低下となりました。

労働組合員数を産業別にみると、製造業が5万6426人（構成比29.5%）と最も多く、次いで建設業2万104人（同10.5%）、卸売・小売業1万9471人（同10.2%）、運輸業1万7967人（同9.4%）、公務1万7118人（同9.0%）などとなっています。

労働組合数、組合員数及び推定組織率の推移

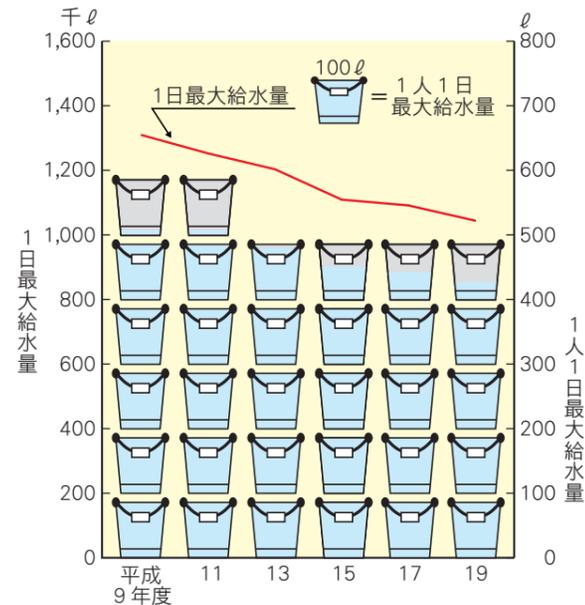


注 各年6月30日現在。
資料：府労政課（労働組合基礎調査）

上水道の給水量

平成19年度の実績年間給水量は3億4236万ℓで、1日最大給水量は104万4120ℓ、1人1日最大給水量は425ℓとなっています。

1日最大給水量の推移（上水道）

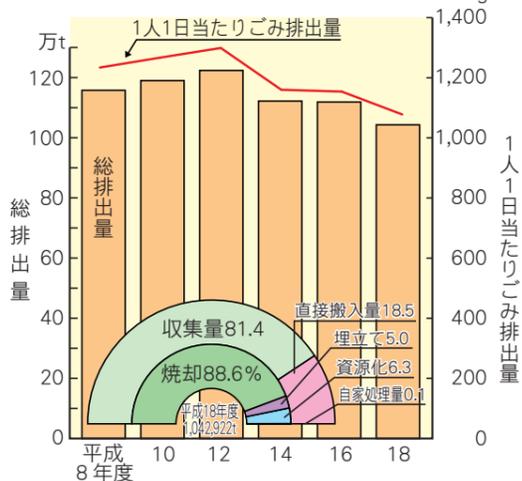


資料：府公営企画課

ごみ排出量

ごみの排出量は、平成18年度は104万2922t、1人1日当たりの排出量は1078gと前年度に比べ25g減少しました。処理内訳では前年度に比べ焼却の割合が減少しています。

ごみ排出量の推移

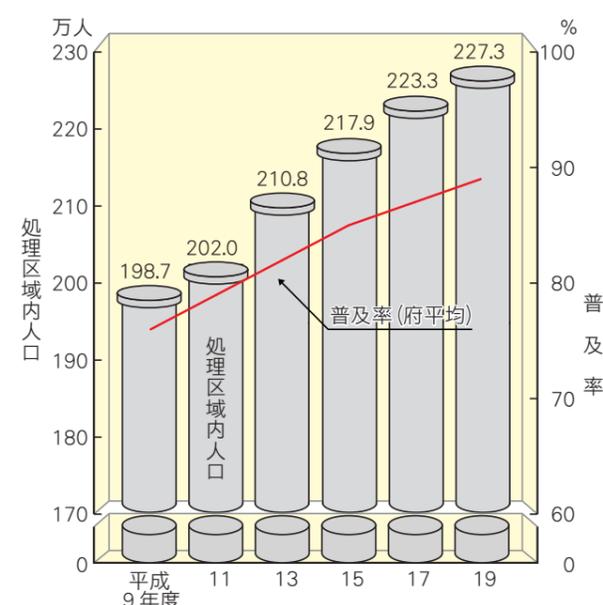


資料：府循環型社会推進課

公共下水道の普及率

平成19年度末の処理区域内人口は227万2600人、処理区域面積は3万1592ha、普及率は89%となっています。

公共下水道の処理区域内人口と普及率の推移

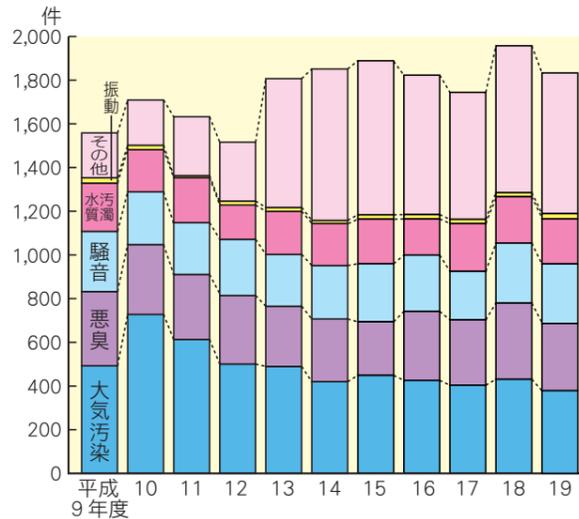


注 各年度末現在。
資料：府下水道課

公害の種類別苦情受理件数

平成19年度に市町村が受理した公害に関する苦情件数は1833件で、前年度に比べ132件減少しました。

公害の種類別苦情受理件数の推移

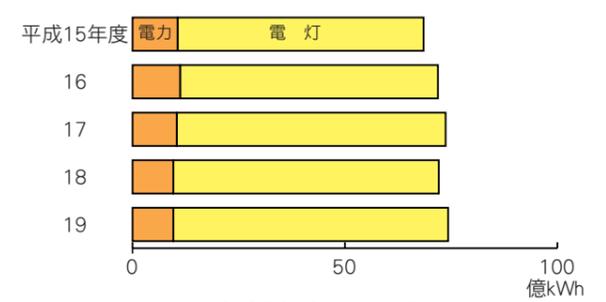


資料：府環境管理課、京都市環境指導課

販売電力量

平成19年度の販売電力量は74億3181万kWhで、前年度に比べ3.1%増加しました。このうち電力は9億5660万kWhで0.2%減少し、電灯は64億7521万kWhで3.6%増加しました。

販売電力量の推移



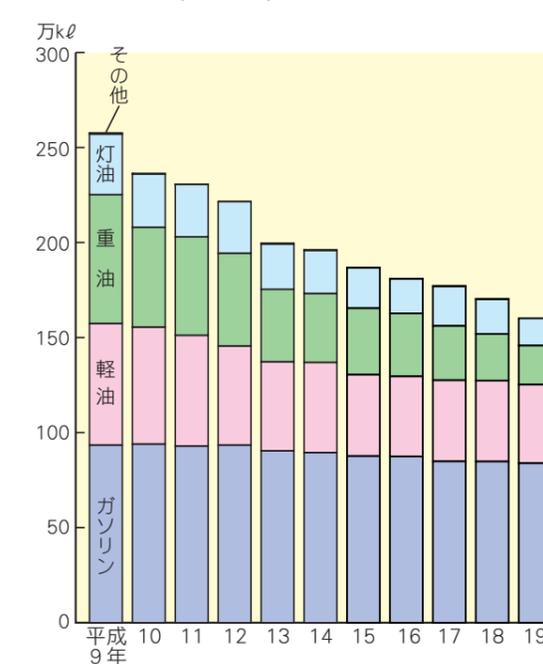
注1 京都支店管内(小浜営業所エリアを除く)の販売実績である。
注2 特定規模需要は含まない。
資料：関西電力京都支店

石油販売量（燃料油）

平成19年の石油販売量（燃料油）は160万3621kℓで、前年に比べ5.9%減少しました。油種別にみると、ガソリンが52.3%を占め、次いで軽油25.8%、重油12.8%、灯油8.9%などとなっています。

平成8年以降の推移をみると、減少傾向が続いています。

石油販売量（燃料油）の推移



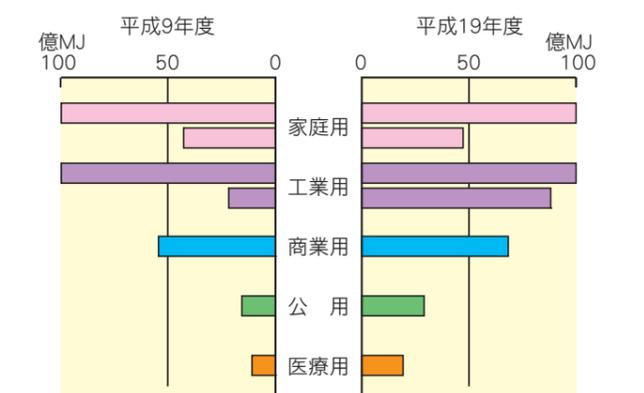
資料：石油連盟

ガス消費量

平成19年度のガス消費量は455億2667万MJで、前年度に比べ0.1%増加しました。

用途別にみると、工業用が188億7349万MJで全体の41.5%を占め、次いで家庭用148億5868万MJ（構成比32.6%）、商業用68億7952万MJ（同15.1%）、公用29億4127万MJ（同6.5%）、医療用19億7369万MJ（同4.3%）となっています。

ガス消費量



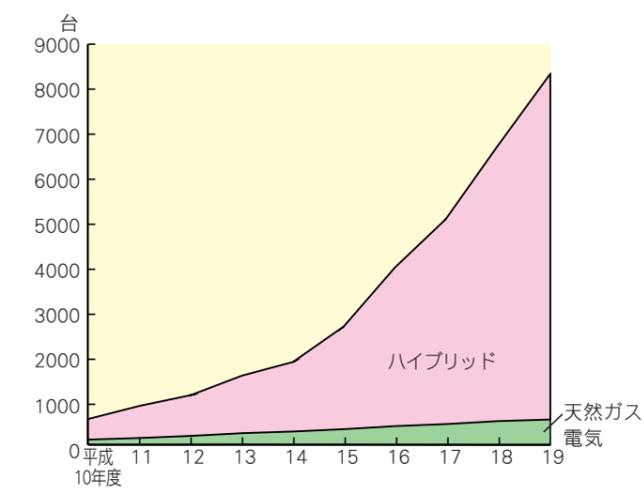
注 平成9年度は現在の単位(MJ)に換算した数値。
資料：大阪ガス、丹後瓦斯、福知山市、長田野ガスセンター

低公害車保有台数

平成19年度末の低公害車保有台数は8421台で、前年度末に比べ1646台、24.3%増加しました。

燃料別にみると、ハイブリッド7810台、天然ガス588台、電気23台となっています。

低公害車保有台数の推移



資料：国土交通省監修（自動車保有車両数）

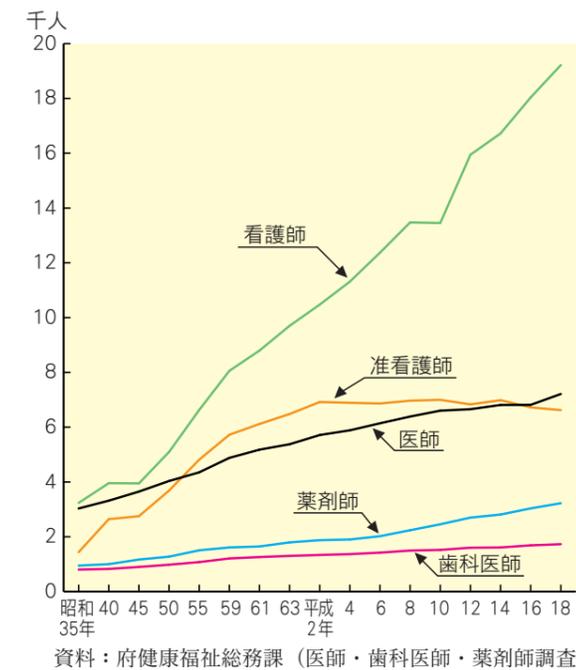
医療

施設数

平成18年10月1日現在の医療施設数は、病院177施設、一般診療所2506施設、歯科診療所1317施設で、前年に比べ病院は変わらず、一般診療所は2施設、歯科診療所は12施設それぞれ増加しました。

人口10万人当たり施設数をみると、病院6.7(全国7.0)、一般診療所94.8(同77.2)、歯科診療所49.8(同52.7)となっています。

医師・歯科医師・薬剤師数(医療施設・薬局の従事者)及び就業看護師・准看護師数の推移

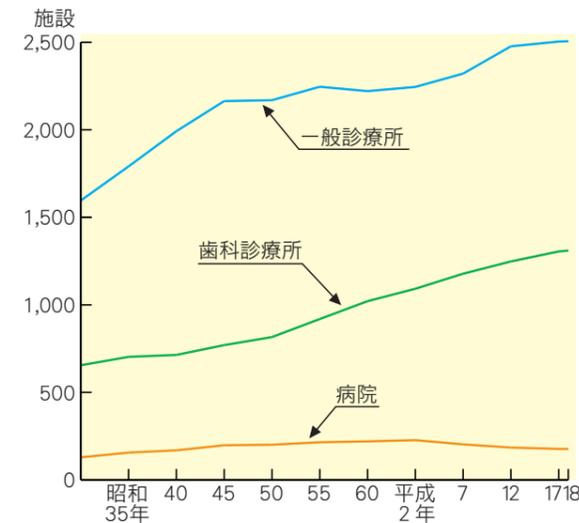


病院の病床数及び患者数

平成18年10月1日現在の病院の病床数は3万6624床で、前年に比べ191床増加しました。病床の種類別にみると、一般病床が最も多く2万2899床(構成比62.5%)、次いで療養病床6822床(18.6%)、精神病床6516床(同17.8%)、結核病床351床(同1.0%)、感染症病床36床(同0.1%)となっています。

18年1年間の病院の在院患者延べ数は1111万5599人、外来患者延べ数は1255万8152人となっています。

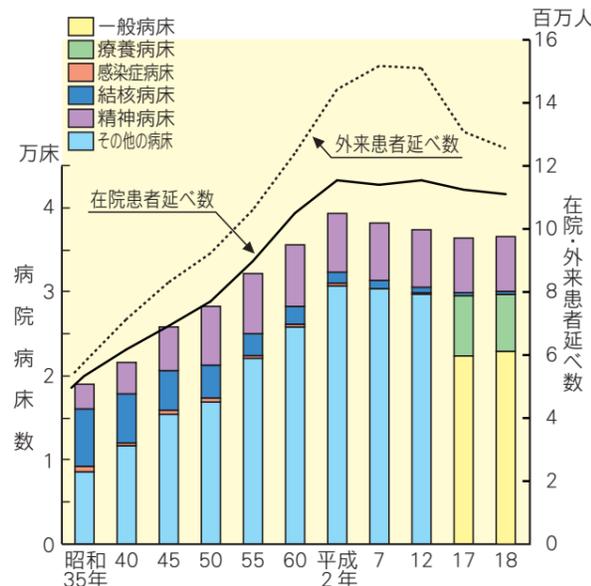
医療施設数の推移



医師・歯科医師・薬剤師数及び就業看護師・准看護師数

平成18年末現在の医療施設に従事する医師は7212人、歯科医師は1729人、薬局・医療施設に従事する薬剤師は3225人となっています。また、就業看護師1万9216人、就業准看護師6624人となっています。

病院病床数と在院・外来患者延べ数の推移



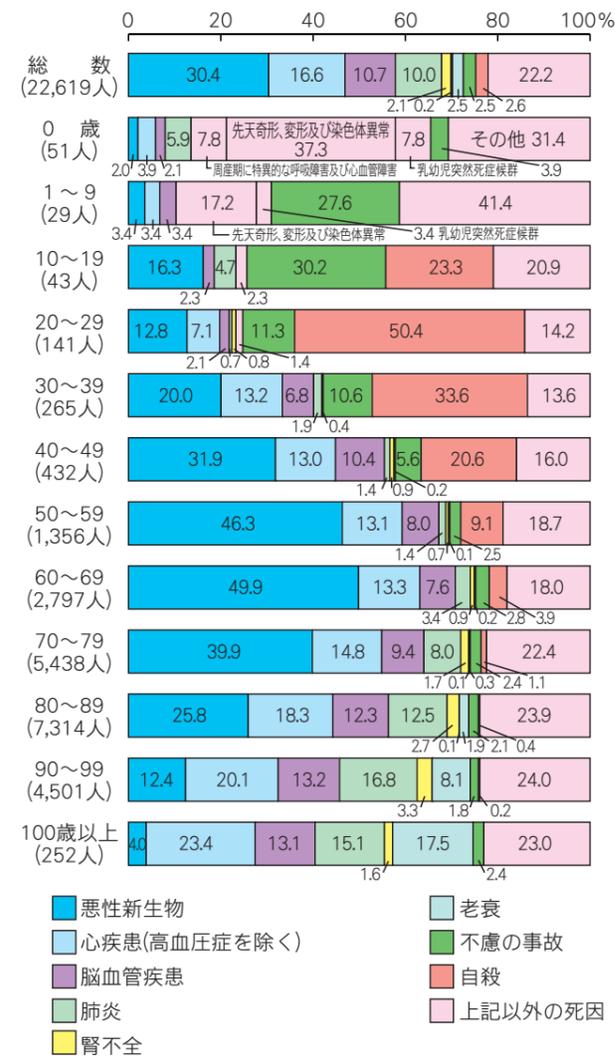
医療

死亡原因

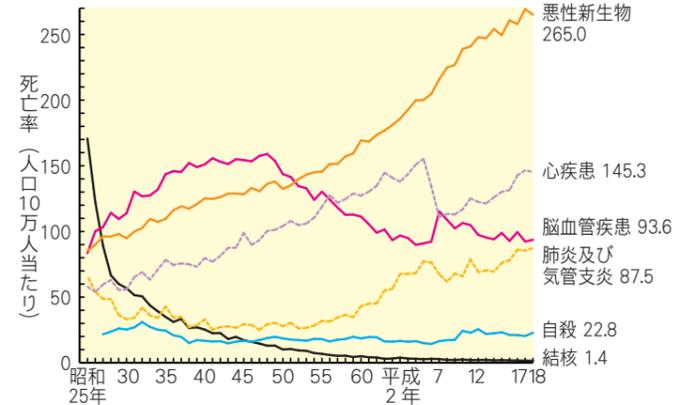
平成19年の死因順位は1位悪性新生物(がん)6866人、2位心疾患3766人、3位脳血管疾患2426人、4位肺炎2268人、5位自殺592人となっています。

主要死因別死亡率(人口10万人当たり)の推移をみると、昭和20年代後半まで1位だった結核は、年々低下傾向にあるのに対し、37年から続いている上位3死因は、平成19年には全体の57.7%を占めています。

年齢階級別主要死因別死亡割合(平成19年)



主要死因の死亡率



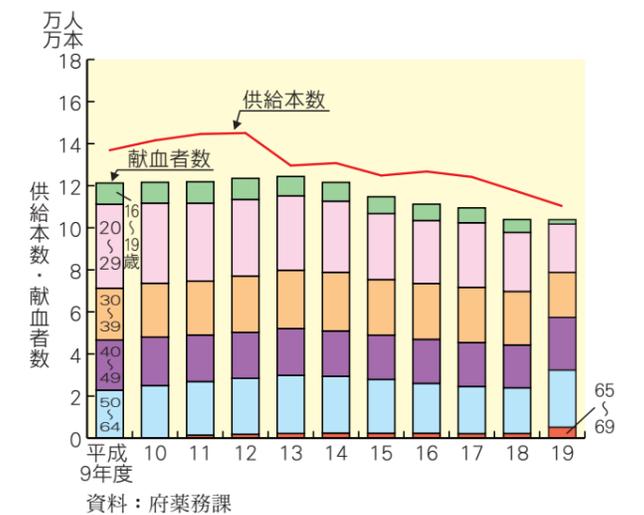
年齢階級別主要死因別死亡割合

年齢階級別死因をみると、0歳では先天奇形、変形及び染色体異常、1～9歳、10歳代では不慮の事故、20歳代、30歳代では自殺、40歳代から80歳代では悪性新生物、90歳代では心疾患、100歳以上では老衰がそれぞれ1位となっています。

献血

平成19年度の献血者数は10万3773人、供給本数は11万479本となっています。献血者を年齢階級別にみると、20～29歳が最も多くなっています。

献血者数及び供給本数の推移

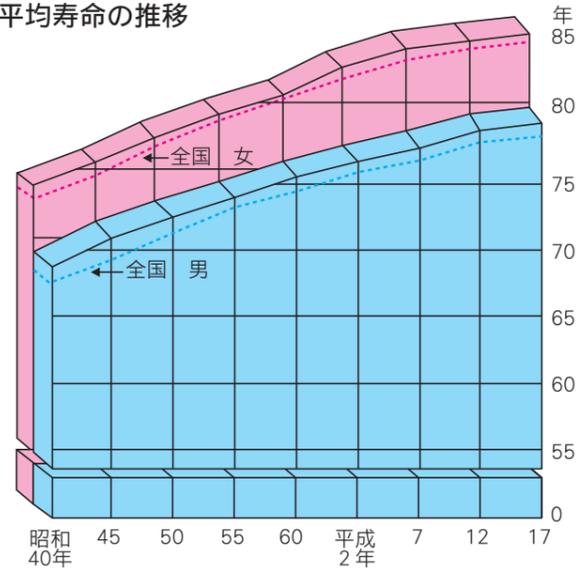


健康

平均寿命

平成17年の平均寿命（0歳の平均余命）は、男79.34年、女85.92年で、平成12年に比べそれぞれ1.19年、1.11年の伸びで、いずれも全国の平均寿命（男78.79年、女85.75年）を上回っています。

平均寿命の推移

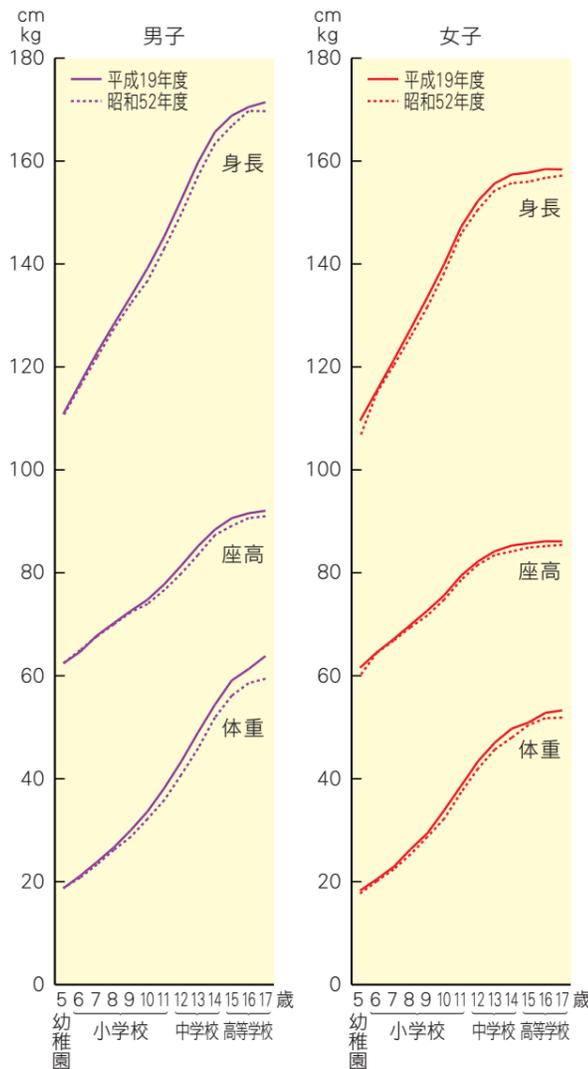


資料：厚生労働省（完全生命表、都道府県別生命表）

児童・生徒の体格

児童・生徒の体格はおおむね向上しており、平成19年度の14～15歳の体格は昭和52年度の17歳の体格とほぼ同じとなっています。

年齢別体格の状況（昭和52年度・平成19年度）

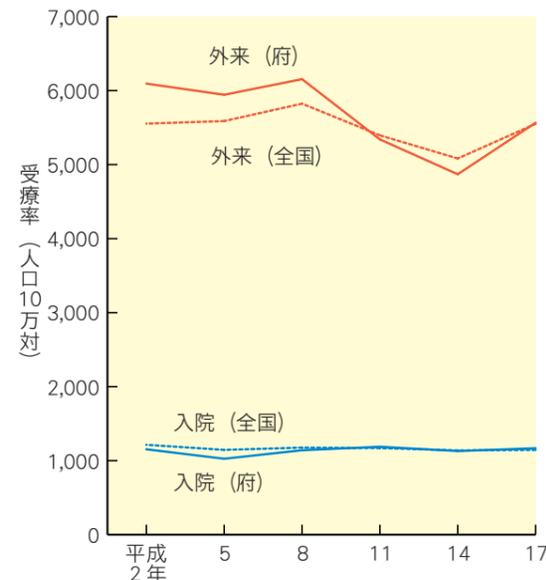


資料：府調査統計課（学校保健統計調査）

府民の健康状態

平成17年患者調査によると、受療率（人口10万人に対する患者数）は、入院1168（全国1145）、外来5566（全国5551）となっています。

受療率の推移



資料：厚生労働省（患者調査）

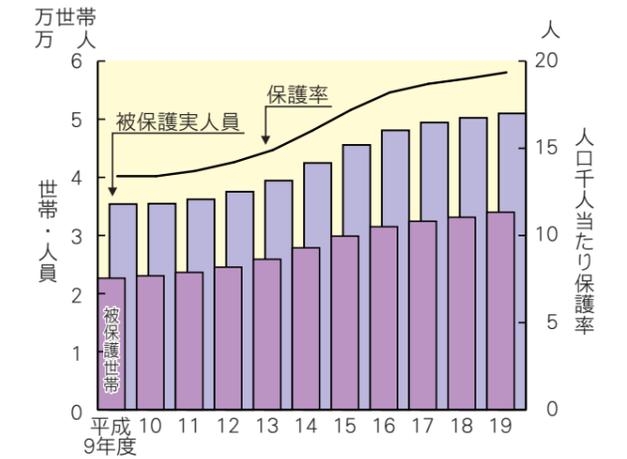
社会福祉

生活保護

平成19年度1か月平均の被保護世帯数及び実人員は3万3963世帯、5万1150人で、人口千人当たりの保護率は19.4人となり、昨年に続いていずれも増加しています。

また、保護費総額は803億6480万円で、扶助の種類別では医療扶助377億6731万円（構成比47.0%）、生活扶助276億6431万円（同34.4%）、住宅扶助125億615万円（同15.6%）などとなっており、この3種類で全体の97.0%を占めています。

生活保護の推移

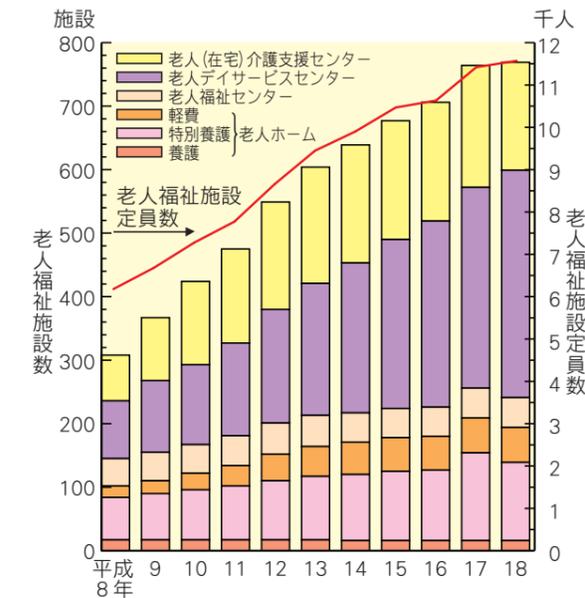


注1 被保護世帯・実人員は各年度1か月平均で、停止中の世帯・人員を除く。
注2 保護率は被保護実人員を各年10月1日現在の推計人口で除した。
資料：府福祉・援護課、京都市地域福祉課

老人福祉施設

平成18年10月1日現在の老人福祉施設は769施設で、養護老人ホーム16施設、特別養護老人ホーム123施設、軽費老人ホーム55施設、老人福祉センター47施設、老人デイサービスセンター358施設、老人（在宅）介護支援センター170施設となっています。また、老人福祉施設の定員は1万1570人となっています。

老人福祉施設の推移

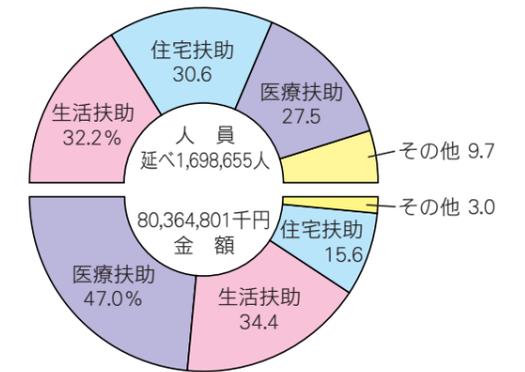


注 各年10月1日現在。
資料：府健康福祉総務課（社会福祉施設名簿）

児童福祉施設

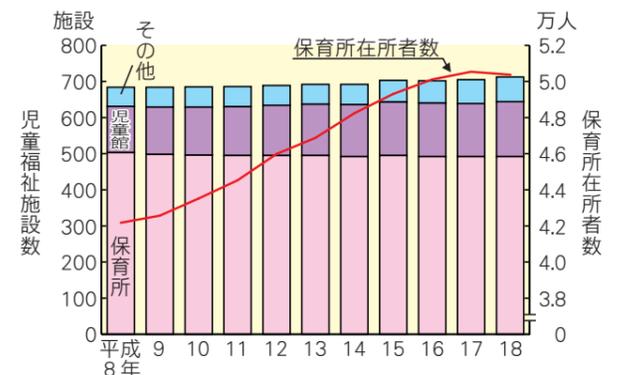
平成18年10月1日現在の児童福祉施設は712施設で、保育所492施設、児童館152施設などとなっています。また、保育所の在り所者数は5万369人となっています。

生活保護の扶助別内訳（平成19年度）



資料：府福祉・援護課、京都市地域福祉課

児童福祉施設の推移



注 各年10月1日現在。
資料：府介護・福祉事業課（社会福祉施設調査）

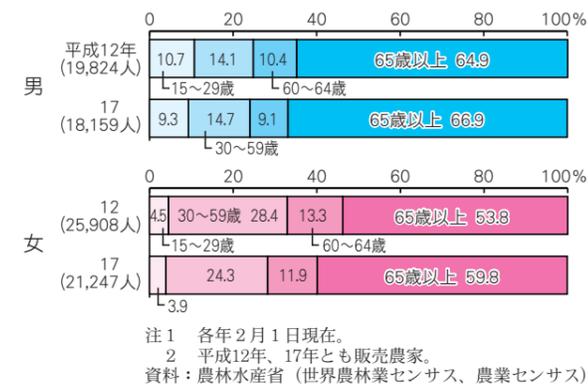
農 林 業

農家数・農家人口

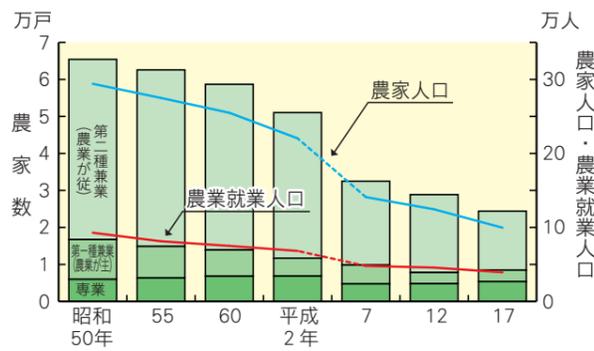
平成17年2月1日現在の農家数（販売農家）は2万4406戸で、5年前に比べ4451戸、15.4%減少しました。専業農家にみると、専業農家は5382戸、第1種兼業農家が3087戸、第2種兼業農家が1万5937戸となっています。

農家人口（販売農家）は9万9653人で、5年前に比べ2万4779人、19.9%、農業就業人口（販売農家）は3万9406人で6326人、13.8%それぞれ減少しました。

農業就業人口の男女別年齢別割合



農家数・農家人口・農業就業人口の推移

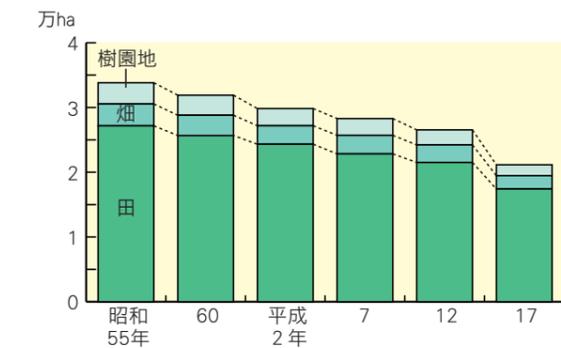


注1 各年2月1日現在。
注2 平成2年までは全農家、7年以降は販売農家。
資料：農林水産省（世界農林業センサス、農業センサス）

農業就業人口の男女別年齢別割合

農業就業人口（農業に主として従事した人）の男女別割合は、女が53.9%を占め、男は46.1%となっています。年齢別にみると、65歳以上が男は66.9%、女は59.8%となっており、5年前に比べ男女とも65歳以上の割合が高くなっています。

種類別経営耕地面積の推移



注1 各年2月1日現在。
注2 平成12年までは全農家、17年は販売農家。
資料：農林水産省（世界農林業センサス、農業センサス）

農業産出額

平成18年の農業産出額は710億円で、前年に比べ23億円、3.1%減少しました。内訳をみると、耕種が全体の77.7%を占め、次いで畜産17.4%、加工農産物4.9%となっています。

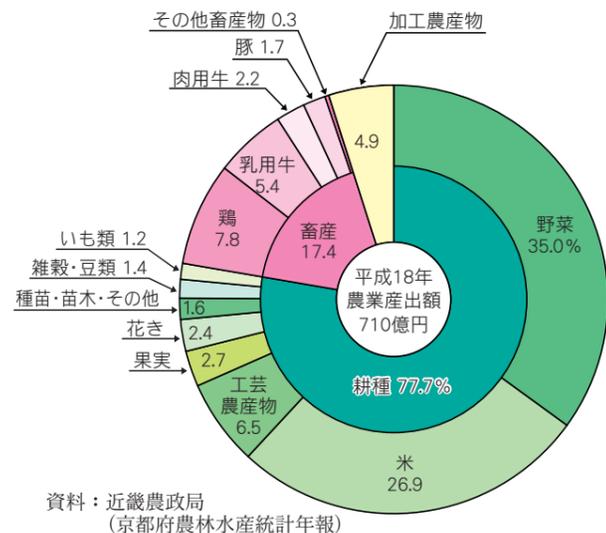
品目別にみると、野菜が248億円で、全体の35.0%を占め、次いで米が191億円、26.9%となっており、この2品目で全体の61.9%を占めています。

経営耕地面積

平成17年2月1日現在の経営耕地面積（販売農家）は2万1148haで、5年前に比べ5393ha、20.3%減少しました。

種類別にみると、田1万7412ha（構成比82.3%）、畑2060ha（同9.8%）、樹園地1676ha（同7.9%）となっています。

農業産出額の内訳



資料：近畿農政局（京都府農林水産統計年報）

農 林 業

水稲

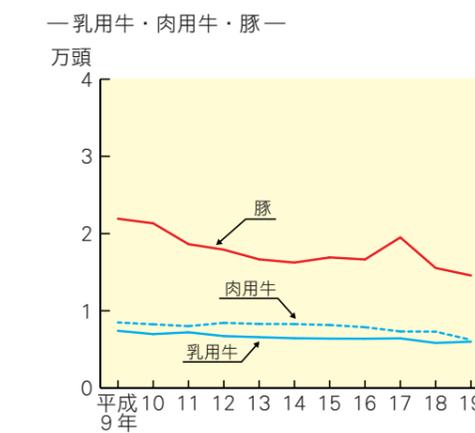
平成19年の水稲の作付面積は1万6100ha、収穫量は8万1800tで、10a当たり収量は508kgとなっています。前年に比べ作付面積は100ha、0.6%減少しましたが、収穫量は800t、1.0%、10a当たり収量は8kg、1.6%増加しました。

茶業

平成19年の荒茶生産量は2841tで、前年に比べ33t、1.1%減少し、生産額は73億9977万円で1379万円、0.2%減少しました。

荒茶生産量を茶種別にみると、煎茶が930tで全体の32.7%を占め、次いで番茶831t、29.3%、てん茶629t、22.1%、かぶせ茶312t、11.0%、玉露139t、4.9%となっています。

主要家畜飼養頭羽数の推移

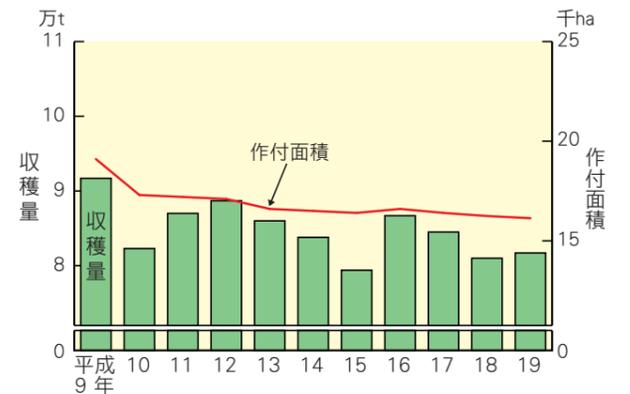


一採卵鶏・ブロイラー



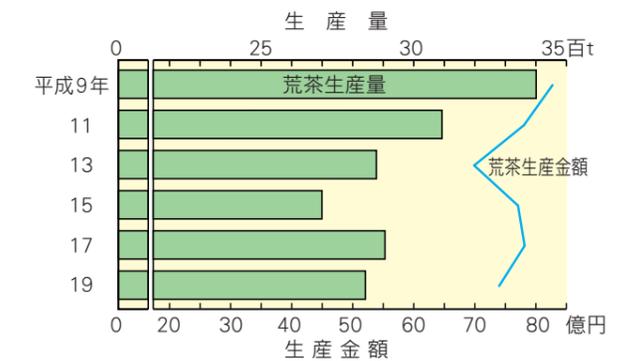
注 各年2月1日現在。
資料：府畜産課（畜産の動向）

水稲の作付面積と収穫量の推移



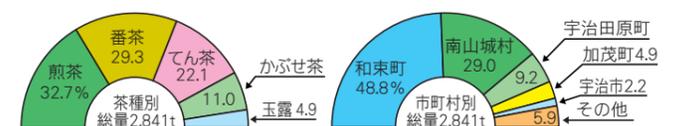
資料：近畿農政局（作物統計調査）

荒茶生産量・金額の推移



資料：府農産課（京都府茶業統計）

荒茶生産量の茶種別・市町村別割合（平成19年）



資料：府農産課（京都府茶業統計）

畜産

平成19年2月1日現在の主要家畜飼養農家数は、乳用牛113戸（対前年比4.2%減）、肉用牛145戸（同2.7%減）、豚20戸（同4.8%減）、採卵鶏1176戸（同15.3%増）、ブロイラー51戸（同16.4%減）となっています。

飼養頭羽数は乳用牛6010頭（同3.0%増）、肉用牛6198頭（同15.0%減）、豚1万4769頭（同5.0%減）、採卵鶏175万8063羽（同5.3%増）、ブロイラー57万7243羽（16.8%減）となっています。

漁業

漁業経営体数（海面）

平成18年1月1日現在の漁業経営体数は786経営体で、個人経営体が758経営体、96.4%、団体経営体が28経営体、3.6%となっています。

漁業世帯数（海面）

平成15年11月1日現在の漁業世帯数は1234戸で、自営漁業世帯が1020戸、82.7%、漁業従事者世帯が214戸、17.3%となっています。

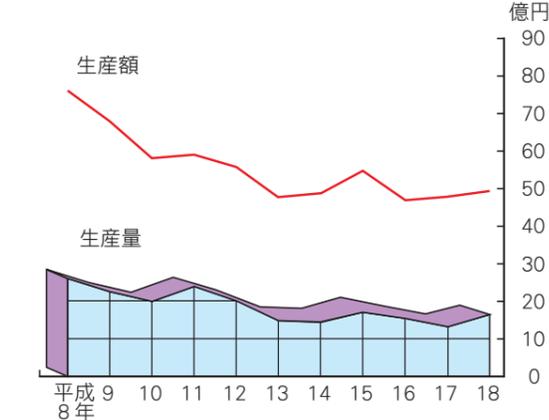
自営漁業世帯の専業別割合をみると、専業14.7%、兼業で漁業が主27.7%、漁業が従57.6%となっています。

生産量と生産額（海面）

平成18年の生産量は1万6450tで、前年に比べ3462t、26.7%増加しました。

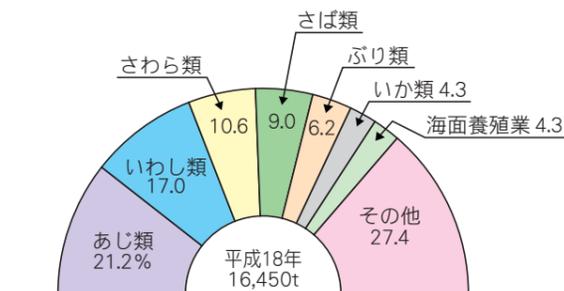
生産額は49億4300万円で、前年に比べ9900万円、2.0%増加しました。

生産量と生産額の推移（海面）



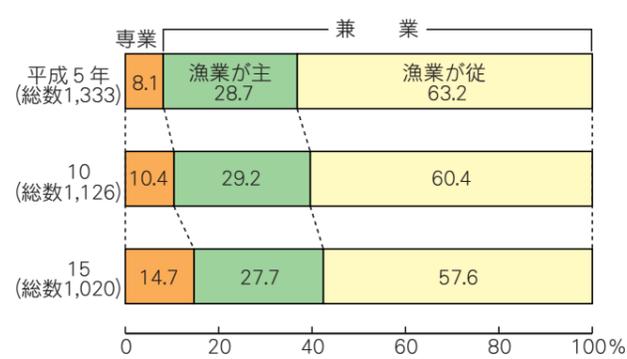
資料：近畿農政局（京都府漁業の動き）

魚種別生産量（海面）



資料：近畿農政局（京都農林水産統計年報）

自営漁業世帯の専業別割合の推移

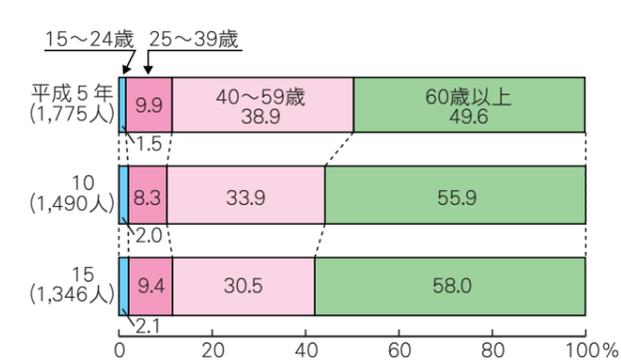


資料：農林水産省（漁業センサス）

漁業就業者（海面）

平成15年11月1日現在の漁業就業者は1470人で、このうち1346人、91.6%を占める男の年齢区分別割合をみると、60歳以上が58.0%、40～59歳が30.5%を占め、漁業労働の中核となっています。5年前の平成10年と比べると40～59歳が3.4ポイント低下しているのに対して、60歳以上では2.1ポイント上昇し、高齢化の傾向が顕著になっています。

漁業就業者（男）の年齢区分別割合の推移



資料：農林水産省（漁業センサス）

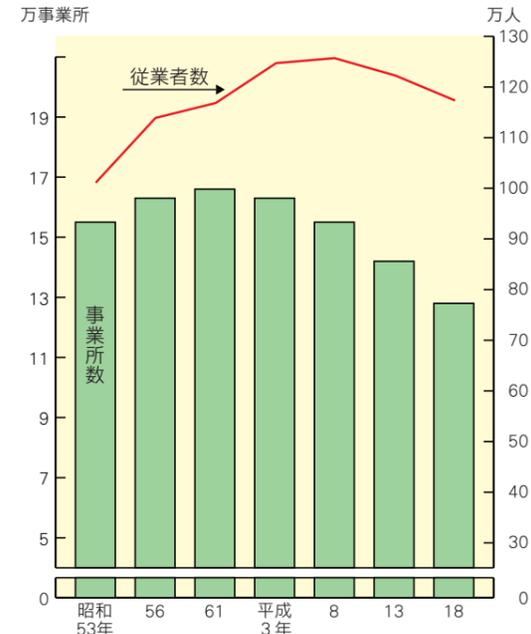
事業所

産業別事業所数と従業者数

平成18年10月1日現在の事業所数（民営及び国、地方公共団体）は12万8660事業所で、前回調査（平成13年）に比べ9.5%減となりました。

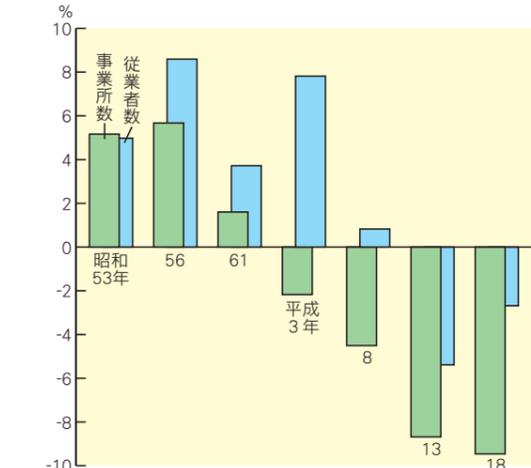
産業別にみると、卸売・小売業27.1%、サービス業17.3%、飲食店、宿泊業14.1%、製造業13.4%などとなっています。製造業で対前回は17.4%と大きく減少したのをはじめ、卸売・小売業が同13.6%、飲食店、宿泊業が同9.2%、サービス業が同2.0%それぞれ減少しました。

産業別事業所数と従業者数の推移



注 個人経営の農林漁業は、調査対象外。
資料：総務省統計局（事業所統計調査）（平成8年からは事業所・企業統計調査）

事業所数と従業者数の対前回増加率



注 個人経営の農林漁業は、調査対象外。
資料：総務省統計局（事業所統計調査）（平成8年からは事業所・企業統計調査）

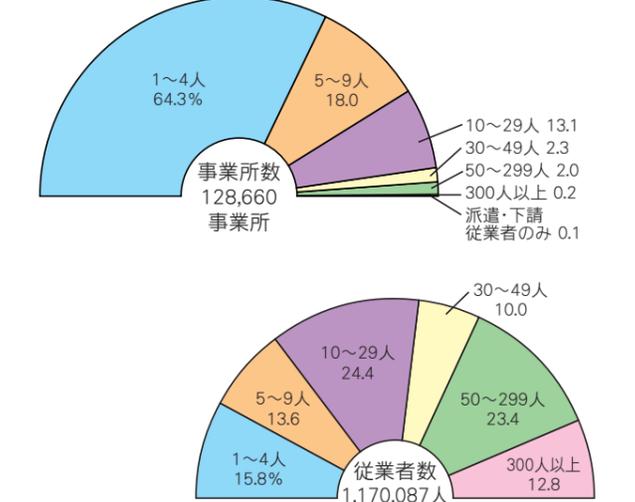
従業者数（民営及び国、地方公共団体）は117万87人で、前回に比べ2.6%減となっています。産業別にみると、卸売・小売業22.1%、製造業17.7%、サービス業13.6%、飲食店、宿泊業9.2%などとなっています。サービス業は15万8872人で対前回は9.7%増加しましたが、製造業で同9.6%減少したのをはじめ、卸売・小売業で同8.3%、飲食店、宿泊業で同5.6%それぞれ減少しました。

規模別事業所数と従業者数

従業者規模別に事業所数をみると、1～4人規模が8万640事業所で全体の64.3%と最も高い割合を占め、次いで5～9人規模2万2532事業所、18.0%で、9人以下の規模で全体の82.3%となっています。

従業者数では10～29人規模が26万3207人で、全体の24.4%と最も高い割合を占めています。前回に比べ、30～49人規模、50～299人規模、300人以上規模を除くすべての規模で減少しました。

従業者規模別事業所数及び従業者数の構成比（平成18年）



注 個人経営の農林漁業は、調査対象外。
資料：総務省統計局（事業所・企業統計調査）

工業

製造業の事業所数、従業者数、製造品出荷額等 (従業者4人以上)

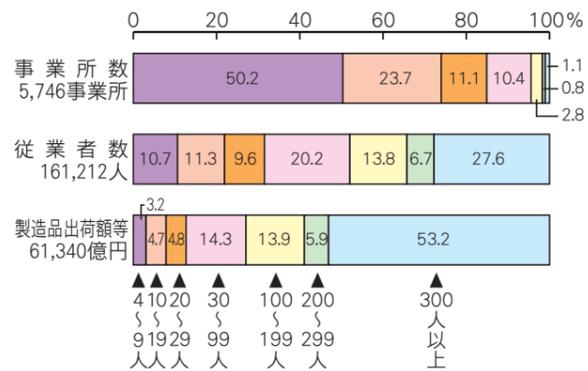
平成19年の製造業をみると、事業所数は5746事業所で、前年に比べ36事業所(0.6%)減少、従業者数は16万1212人で同3835人(2.4%)増加しました。製造品出荷額等は6兆1340億円で、前年に比べ8147億円(15.3%)増で、4年連続で増加しました。

業種別・従業者規模別事業所数、従業者数、製造品出荷額等 (従業者4人以上)

業種別でみると、事業所数は繊維が全体の15.1%で最も多く、次いで一般機械11.1%、食料品10.8%となっています。従業者数は食料品が全体の13.1%で最も多く、次いで一般機械が11.9%となっています。製造品出荷額等は、飲料・たばこ・飼料が17.8%で最も多く、次いで輸送用機械10.0%となっています。

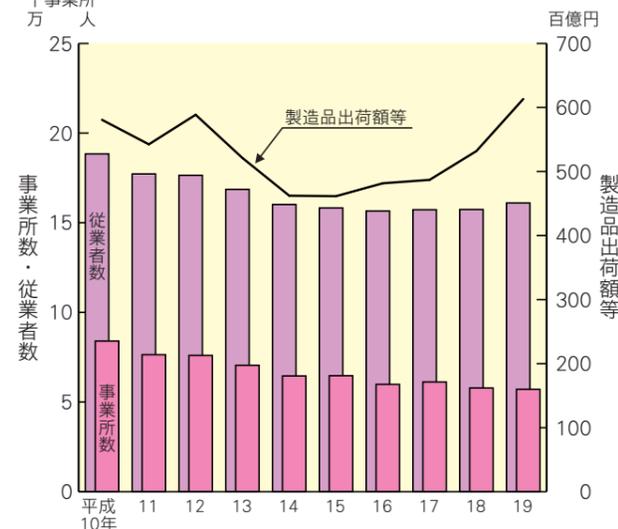
従業者規模別にみると、4～9人規模が事業所数の50.2%を占め、事業所数で1.1%の300人以上規模が従業者数では27.6%、製造品出荷額等では53.2%を占めています。

従業者規模別にみた事業所数・従業者数・製造品出荷額等 (従業者4人以上)



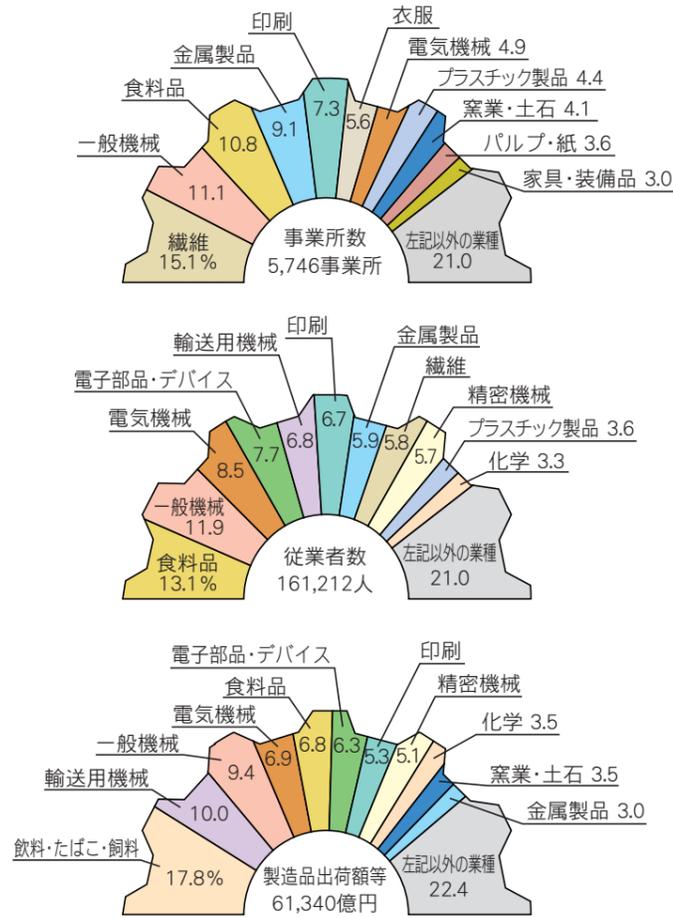
資料：府調査統計課 (工業統計調査速報)

事業所数・従業者数・製造品出荷額等の推移 (従業者4人以上)



注 19年については速報値。
資料：府調査統計課 (工業統計調査)

業種別に見た事業所数・従業者数・製造品出荷額等 (従業者4人以上) (平成19年)



資料：府調査統計課 (工業統計調査速報)

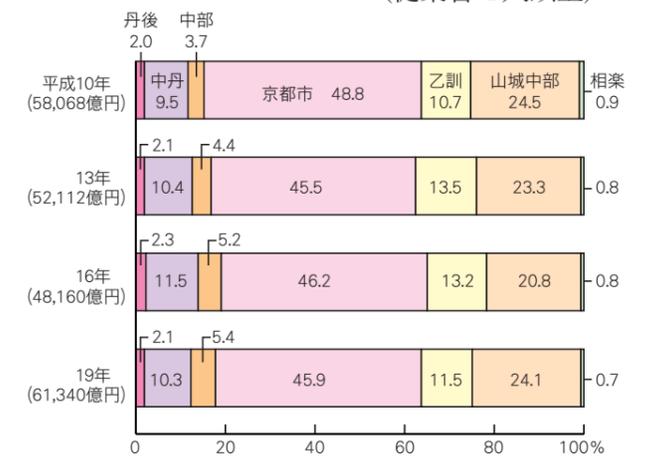
工業

地域別製造品出荷額等 (従業者4人以上)

平成19年の製造品出荷額等を地域別にみると、京都市域が2兆8139億円(構成比45.9%)で最も多く、次いで山城中部地域1兆4777億円(同24.1%)、乙訓地域7072億円(同11.5%)、中丹地域6323億円(同10.3%)、中部地域3311億円(同5.4%)、丹後地域1299億円(同2.1%)、相楽地域420億円(同0.7%)となっています。

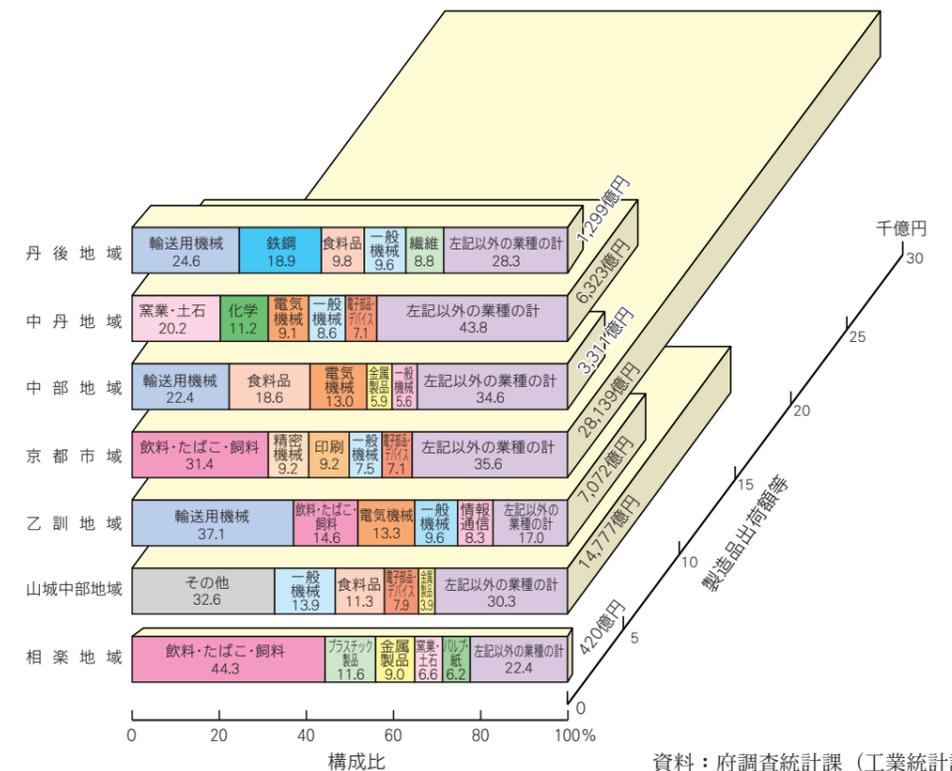
前年に比べると、京都市域で5631億円(25.0%)、山城中部地域で1279億円(9.5%)など6地域で増加しましたが、乙訓地域では10億円(0.1%)減少しました。

製造品出荷額等の地域別割合の推移 (従業者4人以上)



注 19年については速報値。
資料：府調査統計課 (工業統計調査)

地域別製造品出荷額等及び業種別構成比 (従業者4人以上) (平成19年)



資料：府調査統計課 (工業統計調査速報)

丹後地域……宮津市、京丹後市、与謝郡
中丹地域……福知山市、舞鶴市、綾部市
中部地域……亀岡市、南丹市、船井郡
京都市域……京都市
乙訓地域……向日市、長岡京市、乙訓郡
山城中部地域……宇治市、城陽市、八幡市、京田辺市、久世郡、綴喜郡
相楽地域……相楽郡

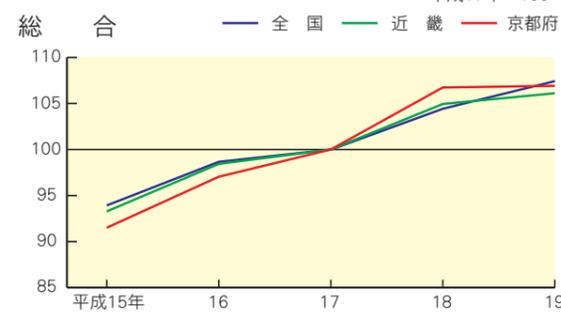
工業

鉱工業生産指数

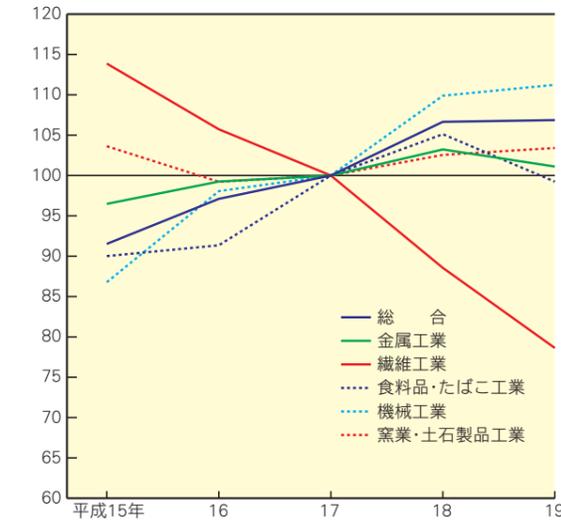
平成19年の鉱工業生産指数は106.9（平成17年=100）で前年に比べ0.2%増となり、全国でも107.4で同2.8%増となりました。

主要業種についてみると、金属工業は101.1で前年に比べ2.1%減、機械工業は111.3で同1.3%増、繊維工業は78.6で同11.3%減、窯業・土石製品工業は103.5で同0.9%増、食料品・たばこ工業は99.3で同5.5%減となりました。

鉱工業生産指数の推移



主要業種



資料：経済産業省、府調査統計課（鉱工業生産指数）

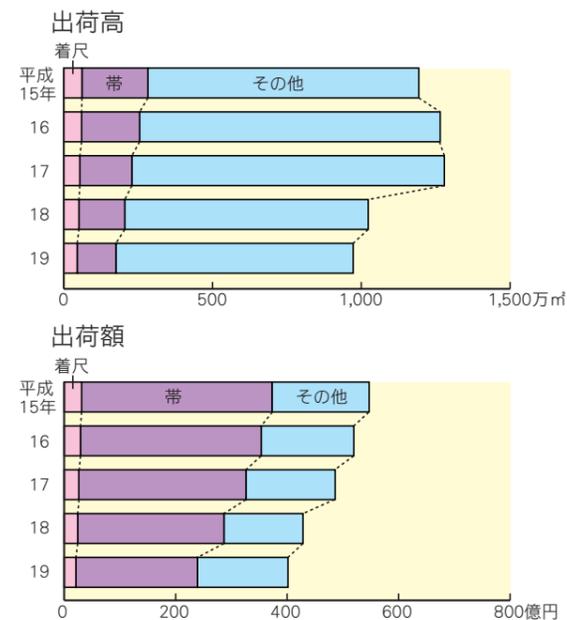
織物（西陣・丹後）の出荷状況

—西 陣—

平成19年の織物の出荷状況は、出荷高980万㎡（前年比4.3%減）、出荷額404億円（同4.3%減）となっています。

品目別にみると、着尺は出荷高44万㎡（前年比13.7%減）、出荷額21億円（同15.7%減）、帯は出荷高136万㎡（同12.2%減）、出荷額218億円（同15.7%減）、着尺と帯以外は出荷高800万㎡（同2.2%減）、出荷額166億円（同18.7%増）となっています。

出荷高・出荷額の推移（西陣）

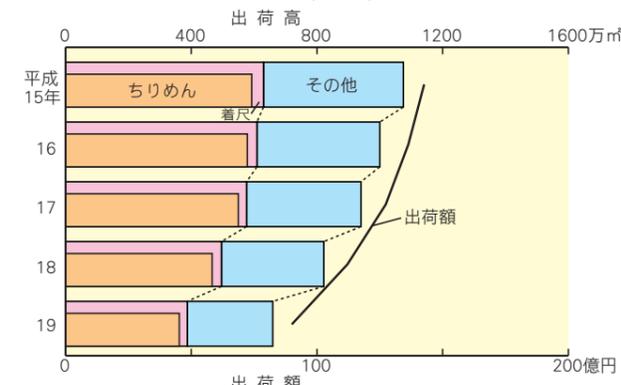


資料：府調査統計課（京都府織布生産動態統計調査）

—丹 後—

平成19年の織物の出荷状況は、出荷高660万㎡（前年比19.7%減）、出荷額91億円（同17.8%減）となっています。このうち「ちりめん」をみると、出荷高362万㎡（同22.4%減）、出荷額62億円（同22.0%減）で、それぞれ全体の54.8%、68.1%を占めています。

出荷高・出荷額の推移（丹後）



資料：府調査統計課（京都府織布生産動態統計調査）

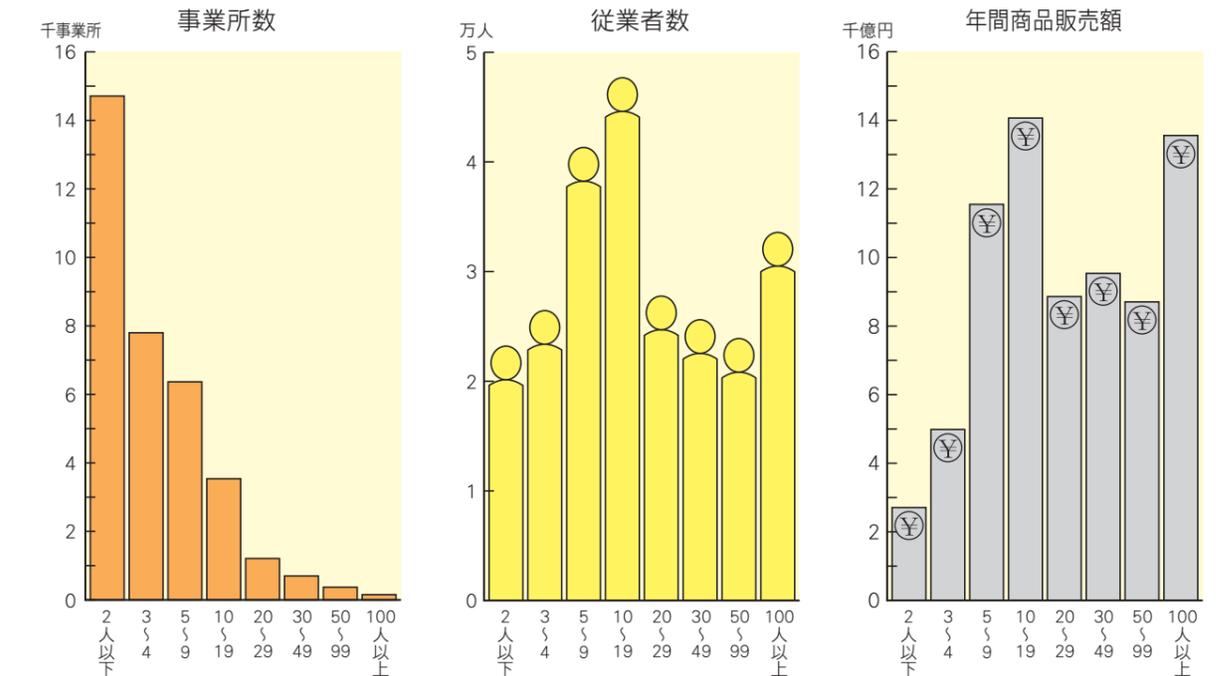
商業（卸売・小売業）

卸売・小売業の事業所数、従業者数、年間商品販売額

平成19年6月1日現在の事業所数は3万4767事業所、従業者数は24万9668人、年間商品販売額（18年4月1日～19年3月31日）は7兆3962億円となっています。

従業者規模別にみると、事業所数は2人以下の規模が42.3%を占め、従業者数では10～19人規模が19.1%、年間商品販売額では10～19人規模が19.0%といずれも最も多くなっています。

従業者規模別事業所数・従業者数・年間商品販売額（卸売・小売業）（平成19年）



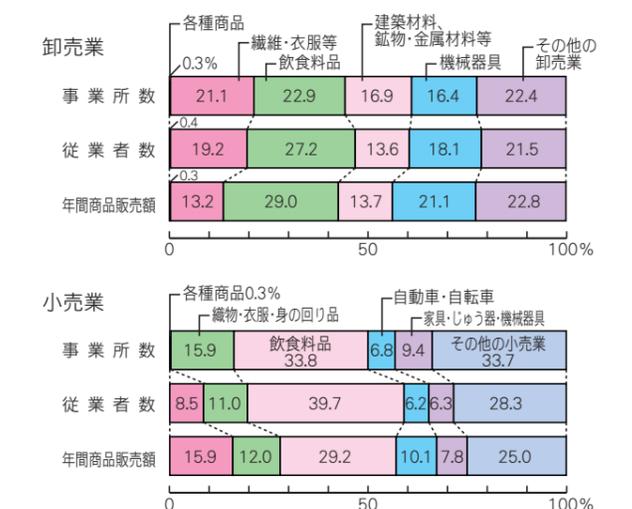
資料：府調査統計課（商業統計調査）

業種別年間商品販売額

業種別年間商品販売額をみると、卸売業は飲食料品卸売業が1兆2663億円で最も多く全体の29.0%を占め、次いでその他の卸売業が9962億円（構成比22.8%）、機械器具卸売業が9220億円（同21.1%）などとなっています。

小売業は飲食料品小売業が8816億円で最も多く全体の29.2%を占め、次いでその他の小売業が7557億円（同25.0%）、各種商品小売業が4814億円（同15.9%）などとなっています。

業種別事業所数・従業者数・年間商品販売額（平成19年）



資料：府調査統計課（商業統計調査）

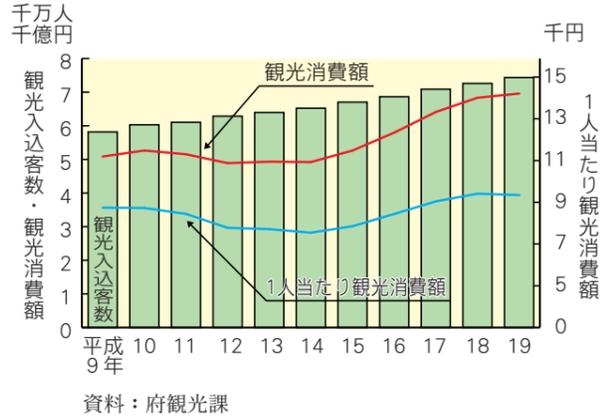
観光

観光入込客数と観光消費額

平成19年の京都府内への観光入込客数は7462万人で、そのうち府外からの客が5723万人、76.7%、また、日帰客が5975万人、80.1%を占めています。

観光消費額は6970億円で、観光入込客1人当たりでは9341円となっています。

観光入込客数と観光消費額の推移



旅館・ホテルの施設数と客室数の推移



旅館・ホテルの施設数と客室数

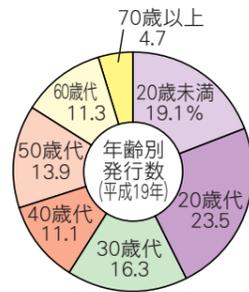
平成19年度末の旅館数及び客室数は813施設、1万1456室で、前年に比べ24施設、156室の減となりました。一方、ホテルは177施設、1万9536室で、前年に比べ5施設、304室の増となりました。

1施設当たりの客室数は、旅館14.1室、ホテル110.4室となっています。

旅券発行の状況

平成19年に発行した旅券は9万7034件で、前年に比べ3987件、3.9%減少しました。年齢別にみると、20歳代が23.5%を占め、次いで20歳未満19.1%、30歳代16.3%となっています。

旅券発行数の推移、年齢別発行割合



資料：府旅券事務所（旅券発給の概要）

🗨️ = 1万件

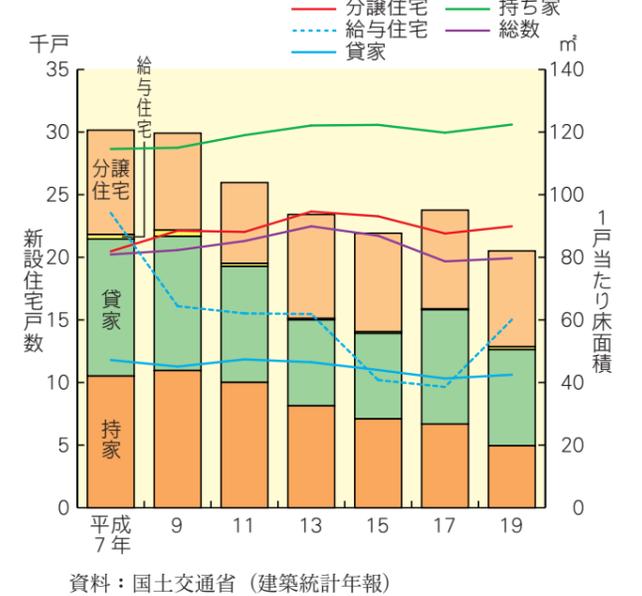
住宅

着工新設住宅戸数と1戸当たり床面積

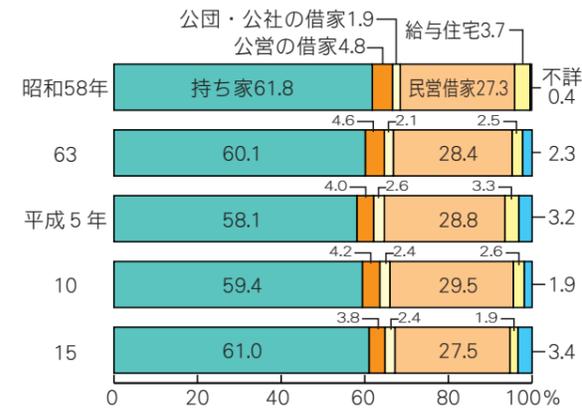
平成19年の着工新設住宅戸数は2万515戸で、前年に比べ4513戸、18.0%減少しました。利用関係別にみると、貸家が7673戸（構成比37.4%）で最も多く、次いで分譲住宅7654戸（同37.3%）、持ち家4952戸（同24.1%）、給与住宅236戸（同1.2%）となっています。

1戸当たり床面積をみると、全体では79.7㎡で前年より0.7㎡増加しました。利用関係別では、持ち家122.4㎡、分譲住宅89.9㎡、給与住宅60.1㎡、貸家42.5㎡となっています。

利用関係別着工新設住宅戸数と1戸当たり床面積の推移



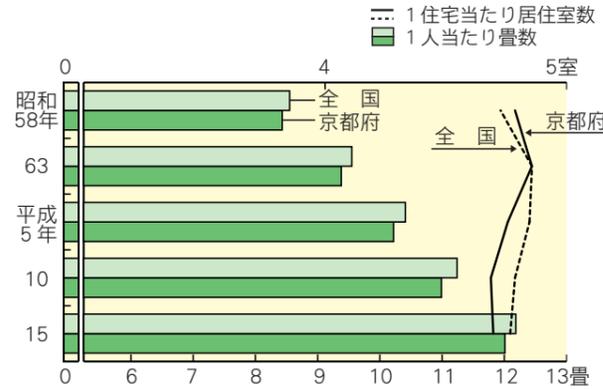
住宅の所有関係別割合の推移



住宅の所有関係別割合

平成15年10月1日現在の総住宅数は120万1100戸で、このうち居住世帯のある住宅103万4000戸を所有関係別にみると、持ち家が63万3000戸で最も多く、61.0%を占めています。次いで民間借家28万4300戸（構成比27.5%）、公営の借家3万9700戸（同3.8%）、公団・公社の借家2万5100戸（同2.4%）、給与住宅1万9300戸（同1.9%）となっています。

1住宅当たり居住室数及び1人当たり畳数の推移



1住宅当たり居住室数と1人当たり畳数

平成15年10月1日現在の1住宅当たり居住室数は4.70室で、平成10年の4.69室から0.01室増加しています。1人当たりの畳数は12.01畳で、平成10年の12.01畳に比べ1.02畳増加しています。

所有関係別にみると、持ち家5.88室、13.11畳、借家（公営、公団・公社、民間、給与住宅）2.70室、8.97畳となっています。

道路実延長と道路舗装率

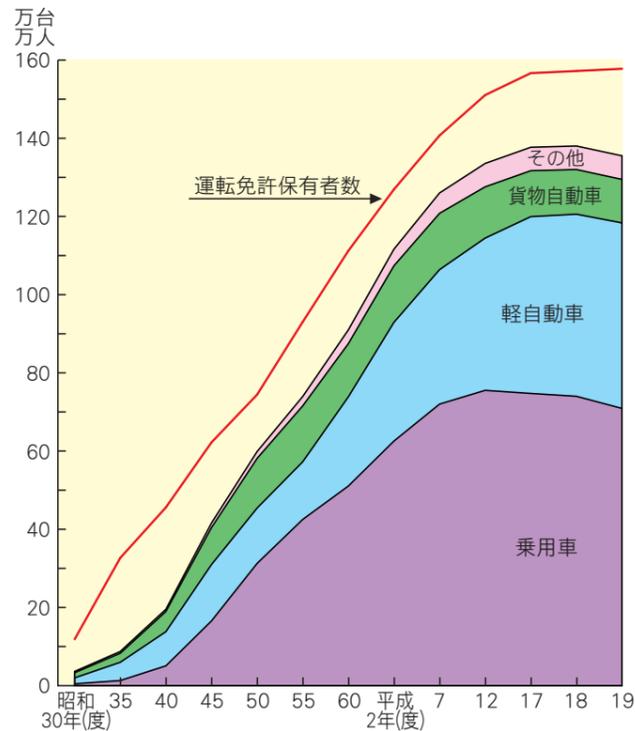
京都府内の道路実延長は平成19年4月1日現在1万5229.3kmで、その内訳は、高速自動車国道69.6km、一般国道904.0km、府道2185.5km、市町村道1万2070.0kmとなっています。道路整備は年々進んでおり、道路舗装率（簡易舗装を含む）は、高速自動車国道と一般国道100%、府道97.5%、市町村道78.3%となっています。

自動車保有台数、運転免許保有者数

平成19年度末の自動車保有台数は135万5058台で、1世帯当たり1.2台保有してことになります。乗用車（軽四輪を除く）は70万8986台と全体の52.3%を占めています。

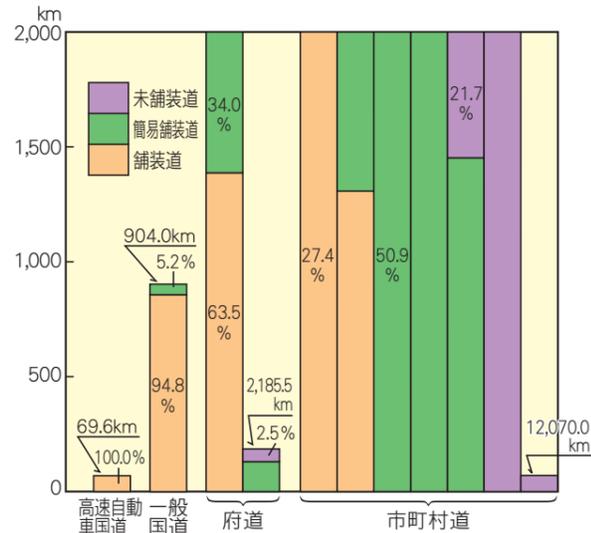
運転免許保有者数は19年12月末に157万7661人になり、免許適齢人口（16歳以上）の府民1.43人に1人の割合で免許を保有していることとなります。

用途別自動車保有台数と運転免許保有者数の推移



注 自動車保有台数は各年度末現在、運転免許保有者数は各年末現在。
資料：府警察本部(交通統計)、近畿運輸局京都運輸支局(自動車保有台数)

道路実延長と道路舗装率 (平成19年4月1日現在)

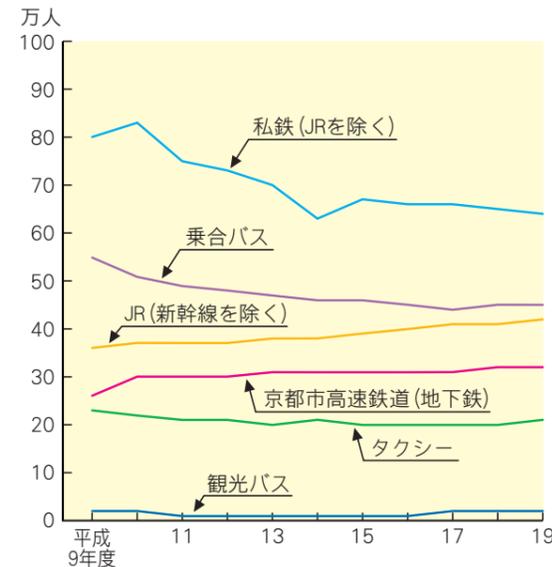


資料：国土交通省(道路統計年報)

公共輸送機関の1日平均利用者数

平成19年度の公共輸送機関の1日平均利用者数は、JR（新幹線を除く）42万人、私鉄（JR及び京福電気鉄道を除く）64万人、乗合バス45万人、タクシー21万人、京都市高速鉄道（地下鉄）32万人となっています。また、観光バスの1日平均利用者数は2万人となっています。

公共輸送機関の1日平均利用者数の推移

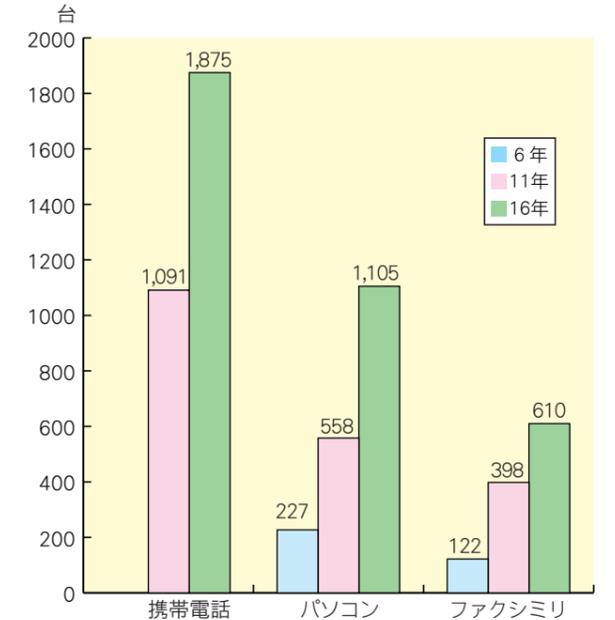


注1 各年度の乗客数を年間日数で除して算出した。
2 平成19年度については、私鉄の数値はJR及び京福電気鉄道を除く。
資料：近畿運輸局京都運輸支局、京都市交通局、西日本旅客鉄道、各私鉄会社

情報・通信関連機器の所有数量

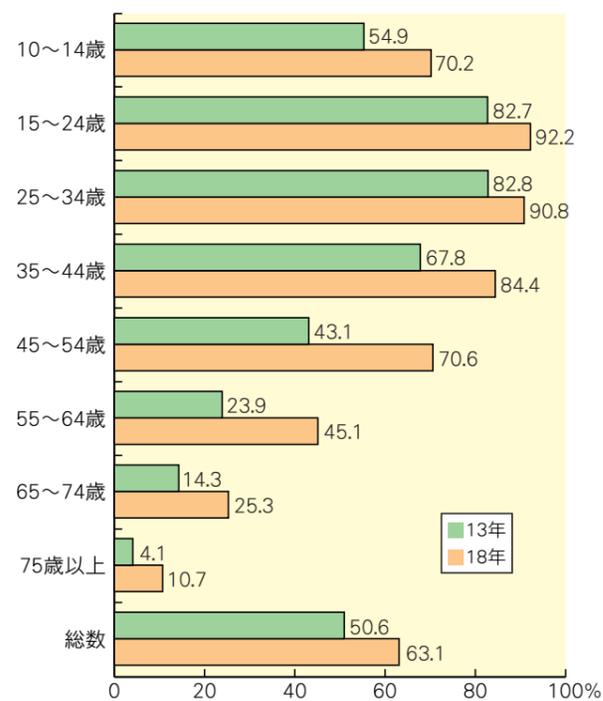
平成16年の主要耐久消費財の1000世帯当たりの所有数量をみると、携帯電話（PHS含む）は1875台（5年前と比べ71.9%増）、パソコンは1105台（同98.0%増）、ファクシミリは610台（同53.3%増）となっています。

1000世帯当たり所有数量（2人以上世帯）



注 携帯電話は11年からの調査項目。
資料：総務省統計局(全国消費実態調査)

年齢階級別インターネットの利用行動者率



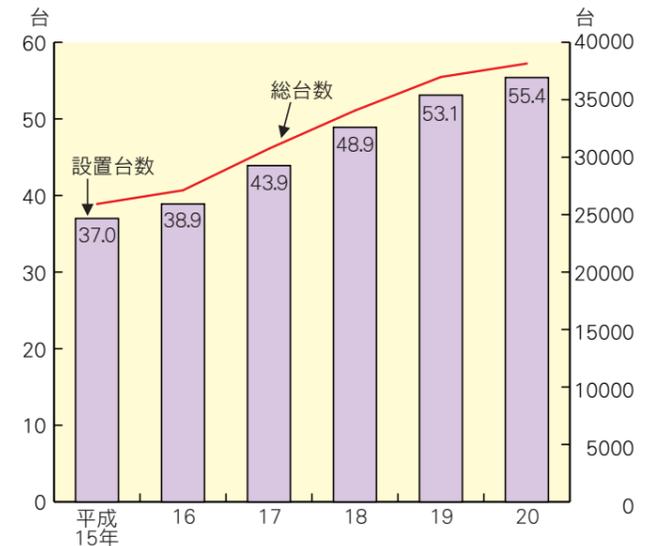
注1 行動者率は年齢階級別の人口に対する行動者の割合。
2 平成13年は仕事や学業での利用を含む。
資料：総務省統計局(社会生活基本調査)

教育用コンピュータの設置数

平成20年3月1日現在の公立学校の教育用コンピュータの設置数は3万8151台で、前年に比べ1172台増加し、1校当たりの平均設置台数は55.4台となっています。

また、教育用コンピュータ1台当たりの児童・生徒数は6.4人となっています。

教育用コンピュータ平均設置台数・総台数



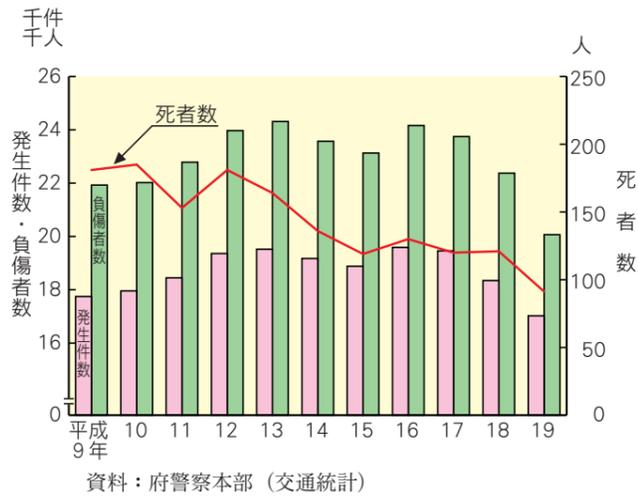
資料：文部科学省(学校における教育の情報化の実態等に関する調査結果)

交通事故・火災・救急

交通事故の発生状況

平成19年に発生した交通事故（人身事故）は、発生件数が1万7094件で前年に比べ1252件、6.8%、負傷者数が2万655人で1719人、7.7%それぞれ減少しました。また、死者数は91人で30人、24.8%減少しました。

交通事故発生状況の推移



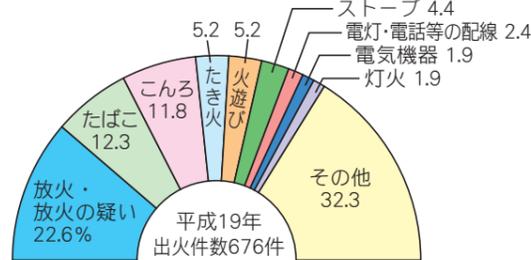
火災の発生状況

平成19年に発生した火災は、出火件数が676件で前年に比べ10件、1.5%減少し、死傷者数が147人で61人、29.3%減少しました。損害額は22億3232万円で7億6574万円、52.2%増加しました。

火災発生状況の推移



出火原因別内訳



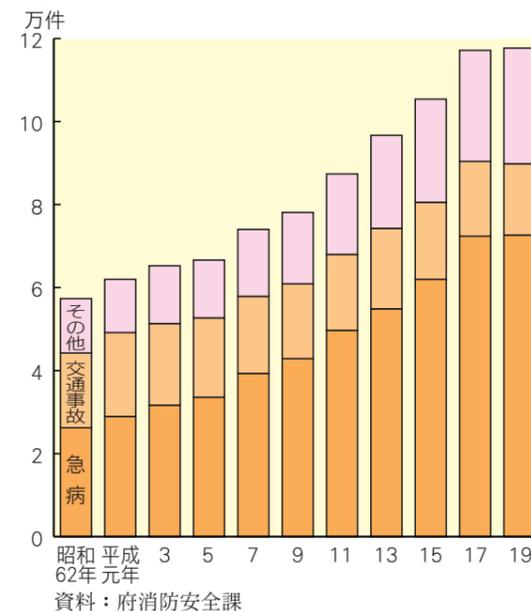
資料：府消防安全課

救急出動状況

平成19年の救急出動状況は救急出場件数が11万7695件で、前年に比べ206件、0.2%増加、搬送人員が10万9696人で、253人、0.2%減少しました。

出場件数を事故種別にみると、急病が7万2671件（構成比61.7%）で、前年に比べ193件、0.3%減少、交通事故が1万7045件（同14.5%）135件、0.8%減少しました。

救急出場件数の推移



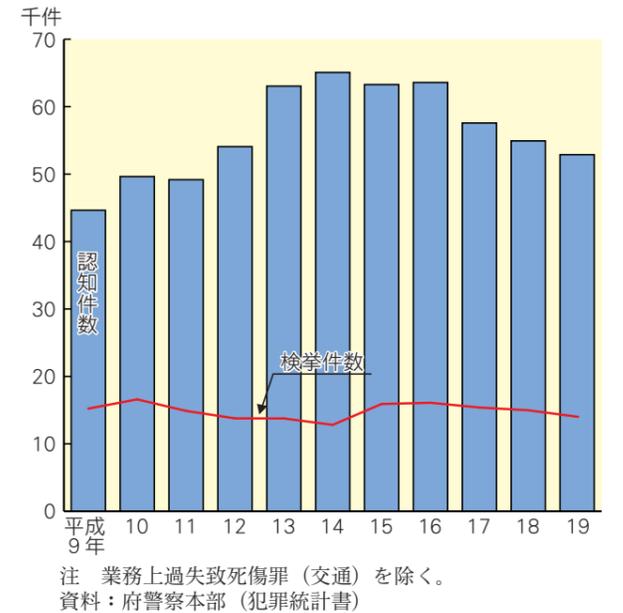
犯罪・少年非行

刑法犯の認知件数と検挙件数

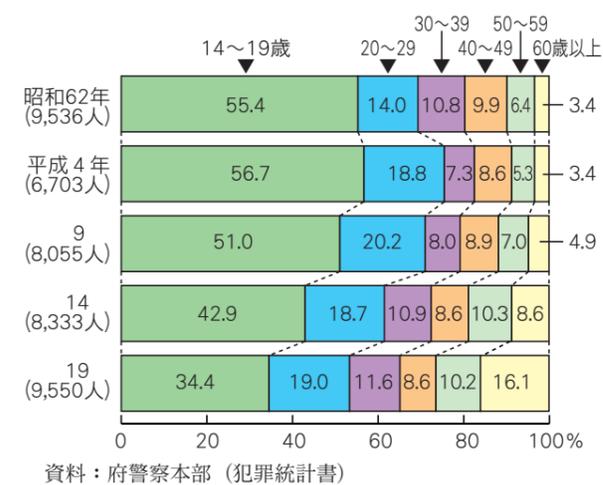
平成19年に発生した刑法犯（交通関係の業務上過失致死傷罪を除く）の認知件数は5万2960件、検挙件数は1万4073件で、それぞれ前年に比べ1972件、3.6%、905件、6.0%の減少となりました。

認知件数を罪種別にみると、窃盗犯が3万9205件で全体の74.0%を占め、次いで粗暴犯1815件（構成比3.4%）、知能犯1333件（同2.5%）、風俗犯383件（同0.7%）凶悪犯189件（同0.4%）、その他の刑法犯1万35件（同19.0%）となっています。

刑法犯の認知件数と検挙件数の推移



刑法犯検挙人員の年齢階級別割合の推移



刑法犯検挙人員の年齢階級別割合

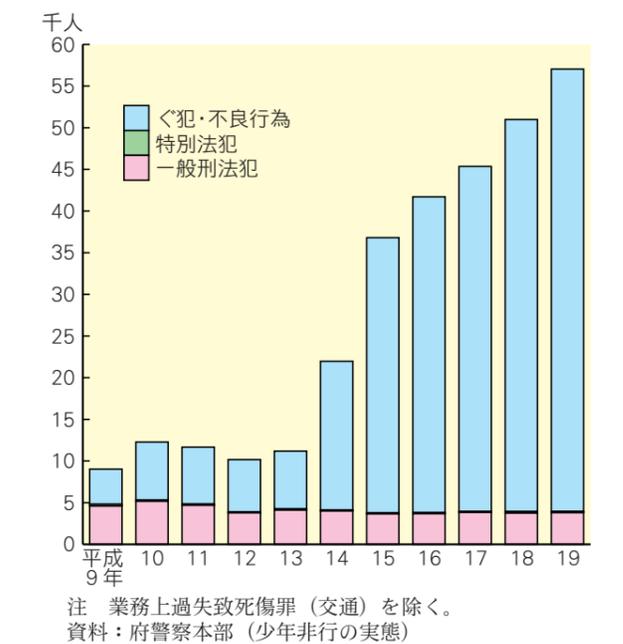
平成19年の刑法犯検挙人員を年齢階級別にみると、14～19歳が3286人で全体の34.4%を占め、次いで20～29歳1814人、19.0%、60歳以上1540人、16.1%、30～39歳1112人、11.6%などとなっています。昭和62年と比較すると60歳以上で12.7ポイント増加したのに対し、14～19歳は21.0ポイント減少しました。

非行少年等の補導人員

平成19年に補導された非行少年等（20歳未満）は5万7123人で、前年に比べ6140人、12.0%増加しました。

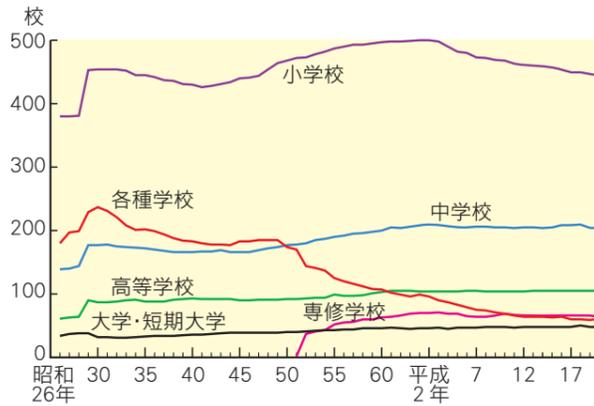
非行等形態別にみると、一般刑法犯3772人（構成比6.6%）、特別法犯223人（同0.4%）、ぐ犯・不良行為5万3128人（同93.0%）となっています。

非行少年等の補導人員の推移



教 育

学校数の推移

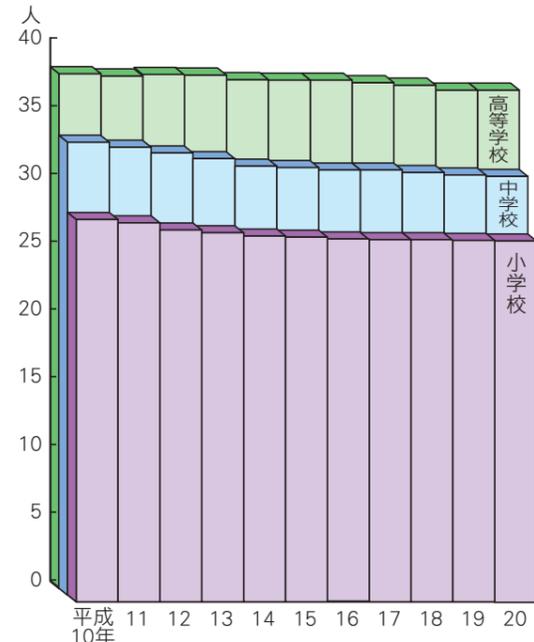


注 各年5月1日現在。ただし、昭和26年は4月30日現在。
資料：文部科学省、府調査統計課（学校基本調査）

児童・生徒数

平成20年5月1日現在の小学校の児童数は14万1953人、中学校の生徒数は7万859人、高等学校の生徒数は7万789人で、前年度に比べ小学校の生徒数は317人、0.2%増加し、中学校、高等学校の児童・生徒数はそれぞれ304人、0.4%、647人、0.9%減少しました。

1学級当たり児童・生徒数の推移



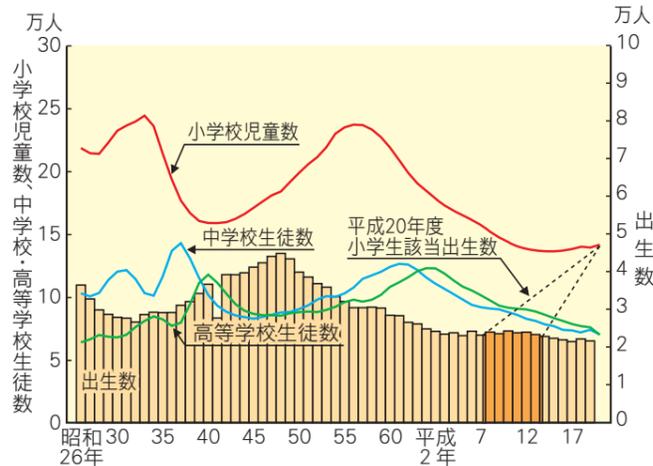
注1 各年5月1日現在。
2 高等学校は公立のみ。
資料：府調査統計課（学校基本調査）

学校数

平成20年5月1日現在の学校数は、小学校445校、中学校204校、高等学校106校、大学31校、短期大学17校、専修学校64校、各種学校60校などとなっています。

1校当たりの児童・生徒・学生数は、小学校319.0人、中学校347.3人、高等学校667.8人、大学5126.6人、短期大学408.1人などとなっています。

小学校児童数、中学校・高等学校生徒数と人口動態の推移



注 児童数、生徒数は各年5月1日現在。ただし、昭和26年は4月30日現在。
資料：府健康福祉総務課（人口動態統計）、府調査統計課（学校基本調査）

学級数と1学級当たり児童・生徒数

平成20年5月1日現在の小学校学級数は5674学級で、前年度に比べ34学級、0.6%増加し、中学校学級数は2433学級で、前年度に比べ13学級、0.5%増加しました。また、公立高等学校学級数は1160学級で、前年度に比べ11学級、0.9%減少しました。

1学級当たり児童・生徒数は、小学校25.0人、中学校29.1人、公立高等学校36.0人となっています。

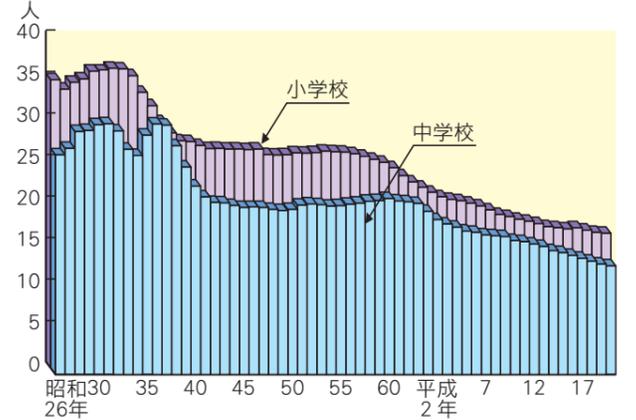
教 育

教員数と1教員当たりの児童・生徒数

平成20年5月1日現在の小学校教員数は8714人で、1教員当たりの児童数は16.3人となり、前年度に比べ教員数は62人、0.7%増加し、1教員当たりの児童数は0.1人、0.6%減少しました。

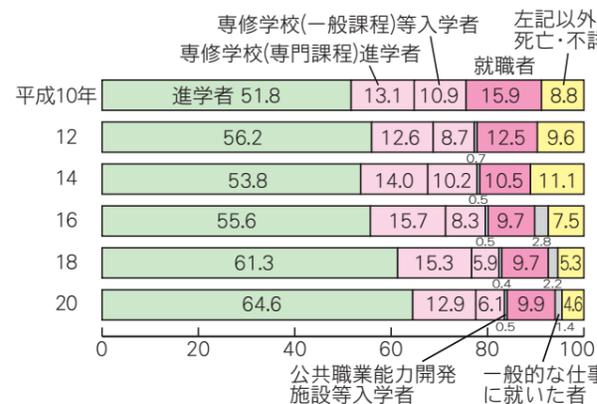
中学校教員数は5130人で、1教員当たりの生徒数は13.8人となり、前年度に比べ教員数は46人、0.9%増加し、生徒数は0.2人、1.4%減少しました。

1教員当たりの児童・生徒数の推移



注 各年5月1日現在。ただし、昭和26年は4月30日現在。
資料：府調査統計課（学校基本調査）

高等学校卒業者の進路別割合の推移 (各年3月卒業者)



進学率

平成20年3月の中学校卒業者の高等学校等への進学率(就職進学者を含む)は98.3%で、前年より0.1ポイント上昇しました。男女別にみると、男子98.1%、女子98.4%となっています。

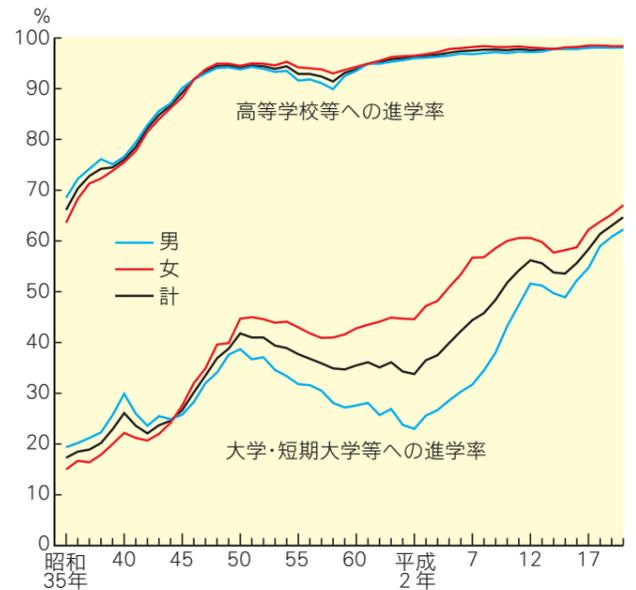
高等学校卒業者の大学・短期大学等への進学率(就職進学者を含む)は64.6%で、前年に比べ1.6ポイント上昇しました。男女別にみると、男子62.2%、女子67.0%となっています。

高等学校卒業者の進路

平成20年3月の高等学校卒業者総数は2万2901人で、前年に比べ1296人、5.4%減少しました。

卒業者の進路別内訳をみると、大学・短期大学等への進学者(就職進学者を含む)64.6%、専修学校(専門課程)進学者(就職進学者を含む)12.9%、専修学校(一般課程)等入学者(就職進学者を含む)6.1%、公共職業能力開発施設等入学者0.5%、就職者9.9%、一時的な仕事に就いた者1.4%、左記以外・死亡・不詳4.6%となっています。

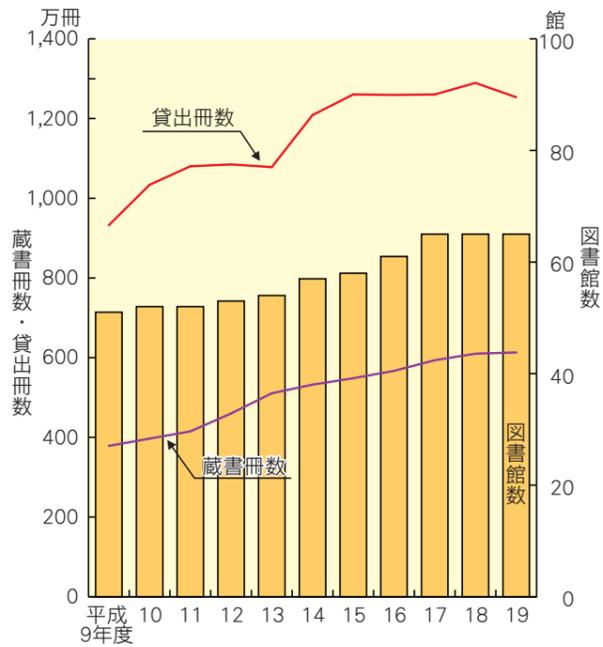
進学率の推移(各年3月卒業者)



注 昭和58年以前は通信制への進学者を含まない。
資料：府調査統計課（学校基本調査）

文化

公共図書館数と蔵書冊数、貸出冊数の推移

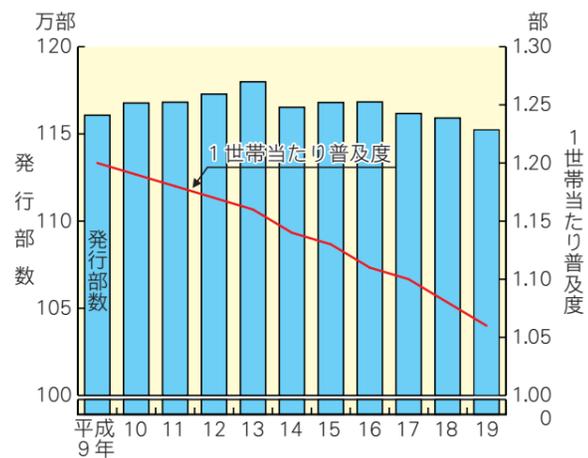


注1 図書館数、蔵書冊数は各年度末現在。貸出冊数は各年度間。
 注2 図書館数は分館も1館として計上。貸出冊数は自動車文庫分を含む。
 資料：府教育庁社会教育課

新聞発行部数と普及度

平成19年10月現在の新聞の発行部数は115万2294部、1世帯当たり普及度は1.06部となっています。

新聞発行部数と普及度の推移



注1 発行部数は各年10月現在。
 注2 普及度 = $\frac{\text{発行部数(各年10月現在)}}{\text{各年3月31日現在の住民基本台帳に基づく世帯数}}$
 資料：日本新聞協会

公共図書館と蔵書冊数、貸出冊数

平成19年度末の公共図書館数は65館、蔵書冊数は613万冊で、前年度に比べ館数は変わらず、蔵書冊数は3万冊の増加となりました。

19年度中の貸出冊数は1252万冊で、前年度に比べ37万冊減少しました。

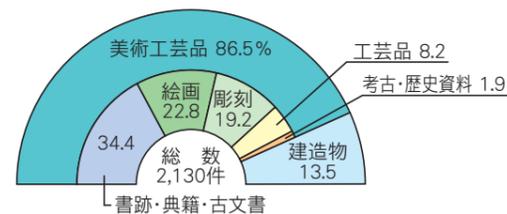
重要文化財指定件数

平成20年8月1日現在の重要文化財指定件数は2130件で、そのうち美術工芸品が1843件で全体の86.5%を占め、建造物は287件、13.5%となっています。

美術工芸品の内訳は、書跡・典籍・古文書732件、絵画485件、彫刻409件などとなっています。

種類別重要文化財指定件数の構成比

(平成20年8月1日現在)



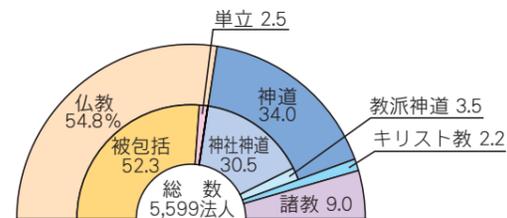
資料：府教育庁文化財保護課

宗教法人数

平成20年3月31日現在の宗教法人数は5599法人で、宗教派別にみると、仏教3067法人（構成比54.8%）、神道1907法人（同34.0%）、キリスト教123法人（同2.2%）、諸教502法人（同9.0%）となっています。

宗教派別宗教法人数の構成比

(平成20年3月31日現在)



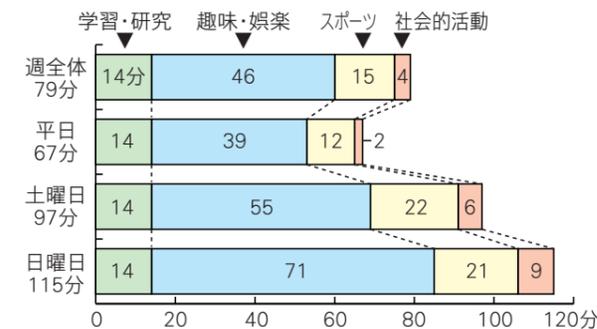
資料：府文教課

生活時間

生活時間

平成18年の府民（10歳以上）の1日の生活時間は、1次活動（睡眠、食事など生理的に必要な活動）が10時間36分で、5年前に比べ5分減少、2次活動（仕事、学業、家事など社会生活を営む上で義務的な性格の強い活動）は7時間00分で同9分の増加となり、3次活動（1次活動、2次活動以外で各人が自由に使える時間における活動）が6時間25分で同3分の減少となりました。

積極的自由時間活動の種類別平均時間

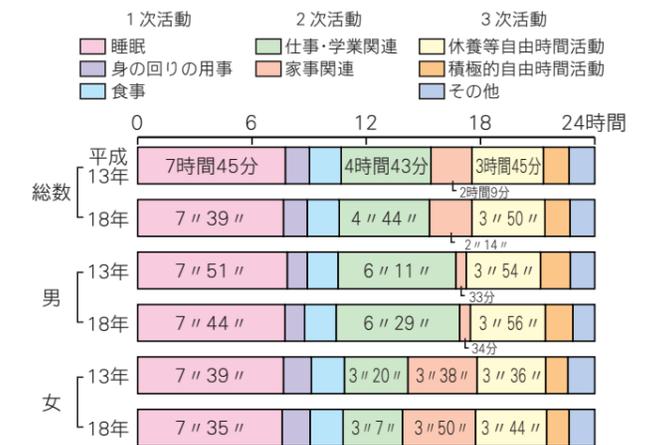


資料：総務省統計局（社会生活基本調査）

種類別行動者率

平成17年10月20日から平成18年10月19日までの1年間の行動者率（10歳以上人口に占める割合）をみると、インターネットは63.1%で内容別では男女とも電子メールが高くなっています。スポーツは68.1%で、男女ともウォーキング、軽い体操、ボウリング、水泳が高くなっています。学習・研究は37.5%で、男は商業実務・ビジネス関係、人文・社会・自然科学、女は家政・家事、芸術・文化が、趣味・娯楽は86.4%で、男女ともにCD・テープ・レコード等による音楽鑑賞が高くなっています。ボランティア活動は23.4%で、男女ともまちづくりのための活動が高く、旅行・行楽は77.1%で、日帰りの行楽が61.3%、1泊2日以上以上の旅行が65.1%となっています。

男女、活動、行動の種類別総平均時間（週全体）

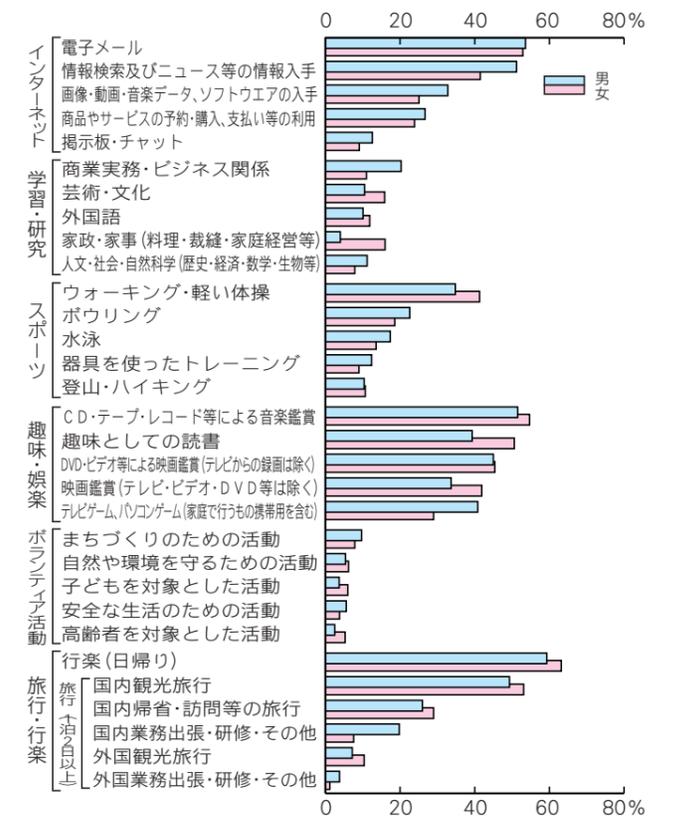


資料：総務省統計局（社会生活基本調査）

積極的自由時間活動

3次活動のうち積極的余暇活動時間は、週全体では学習・研究14分、趣味・娯楽46分、スポーツ15分、社会的活動4分で合計79分となっています。

男女別・種類別行動者率 (平成18年)



資料：総務省統計局（社会生活基本調査）

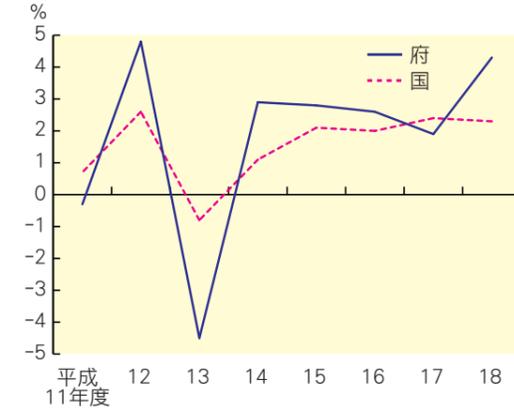
府民経済計算

府内総生産、経済成長率

平成18年度の府内総生産は名目10兆2361億円、実質（平成12暦年基準による）11兆965億円となっています。

経済成長率（府内総生産の対前年度増加率）は名目プラス3.4%、実質プラス4.3%となり、名目、実質ともに5年連続のプラス成長となりました。

経済成長率（実質）の推移



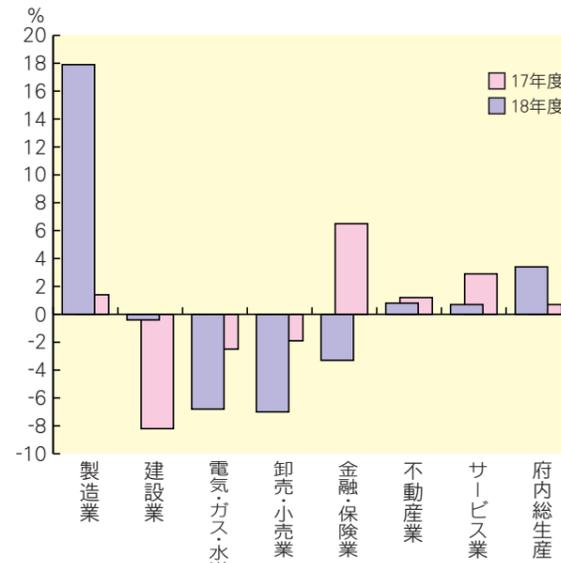
資料：府調査統計課

経済活動別府内総生産

経済活動別府内総生産（名目）の対前年度増加率をみると、卸売・小売業が7.0%減など6産業で減少し、製造業が17.9%増、不動産業が0.8%増など4産業で増加しました。全体としては、3.4%の増加となりました。

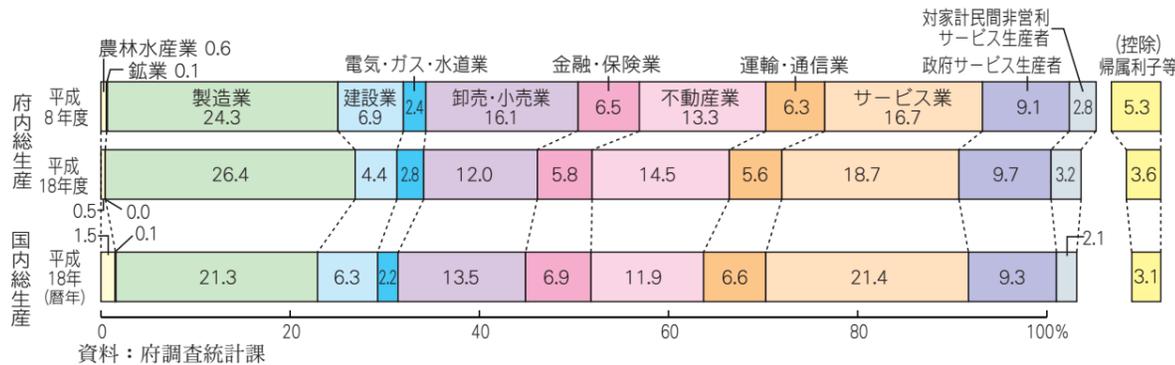
経済活動別の構成比をみると、製造業が26.4%と最も多く、次いでサービス業（18.7%）、不動産業（14.5%）、卸売・小売業（12.0%）などとなっています。

主要経済活動別府内総生産(名目)の対前年度増加率



資料：府調査統計課

経済活動別府(国)内総生産(名目)の構成比の推移



資料：府調査統計課

府民経済計算…府民経済計算は、京都府における経済活動の成果を計測しようとするもので、生産、分配、支出の三面から計量的に把握しています。

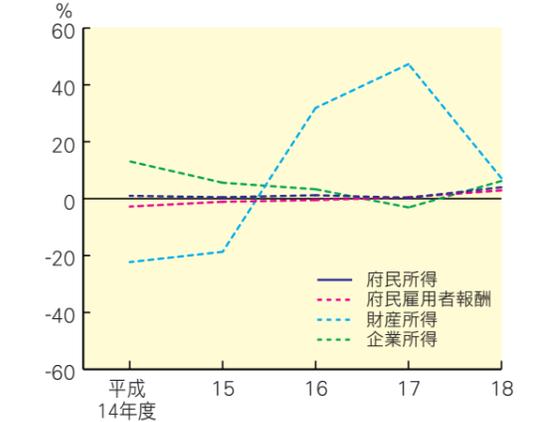
府民経済計算

府民所得

平成18年度の府民所得は7兆8637億円で、前年度と比べ4.0%増となり、5年連続で増加しました。

府民所得のうち府民雇用者報酬は5兆1425億円で、前年度に比べ2.9%増と2年連続で増加し、財産所得は2359億円で、7.2%増と3年連続で増加しました。また、企業所得は2兆4853億円で、前年度に比べ6.2%増と2年ぶりに増加となりました。

府民所得及び項目別所得の対前年度増加率の推移



資料：府調査統計課

1人当たり府民所得

平成18年度の1人当たりの府民所得は297万6千円で、前年度に比べ12万円、4.2%の増加となりました。

これを1人当たり国民所得292万2千円と比べると5万4千円、1.8%上回りました。

1人当たり府民所得と国民所得の推移



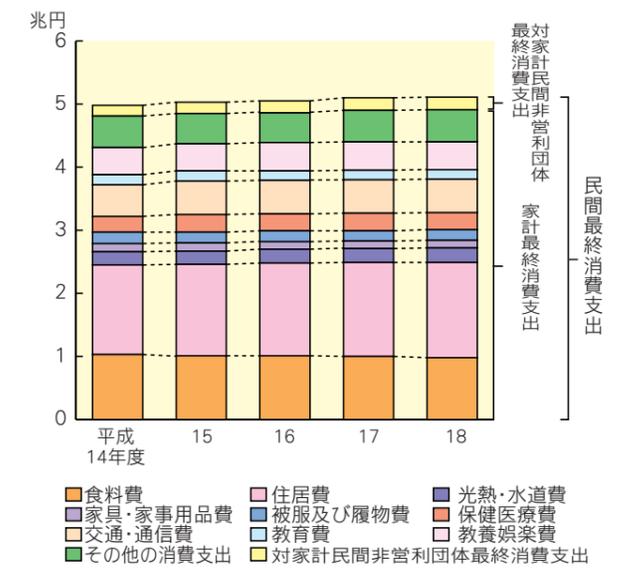
資料：府調査統計課

府内総生産（支出側）

平成18年度の府内総生産（支出側）（名目）は10兆2361億円、前年度に比べ3.4%の増加となりました。

府内総生産（支出側）（名目）のうち民間最終消費支出は5兆1068億円で前年度に比べ0.2%増となり、このうち96.1%を占める家計最終消費支出は4兆9084億円で0.1%増となりました。これを費目別にみると被服および履物費が8.7%増、その他の消費支出が2.1%増など5費目で増加し、家具・家事用品費が4.5%減、教育費が4.0%減、など5費目で減少となっています。

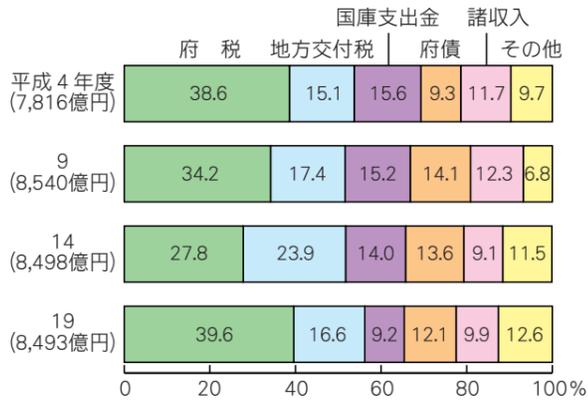
民間最終消費支出（名目）の推移



資料：府調査統計課

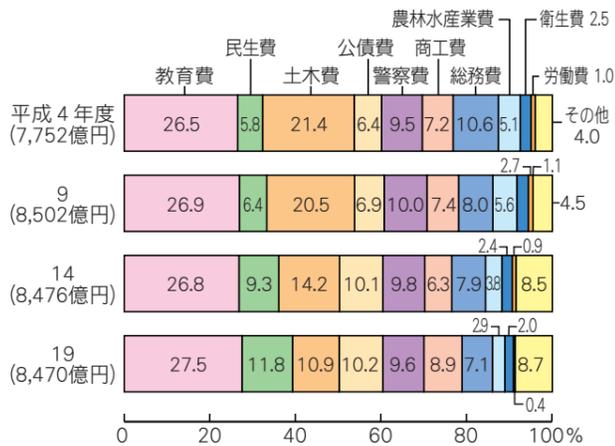
財政

一般会計歳入決算額の財源別構成比の推移



資料：府会計課

一般会計歳出決算額の目的別構成比の推移



資料：府会計課

府税収入額

平成19年度の府税収入額は3362億円で、前年度に比べ470億円、16.3%の増加となっています。

税目別にみると、府民税1212億円（構成比36.0%）、事業税1178億円（同35.0%）、地方消費税303億円（同9.0%）、自動車税292億円（同8.7%）などとなっています。

一般会計歳入決算額

平成19年度の一般会計歳入決算額は8493億円で、前年度に比べ43億円、0.5%の増加となりました。

財源別にみると、府税3361億円、地方交付税1407億円、国庫支出金781億円、府債1026億円、諸収入844億円などとなっています。

なお、自主財源（府税、諸収入など）は4687億円で、自主財源比率は55.2%となっています。

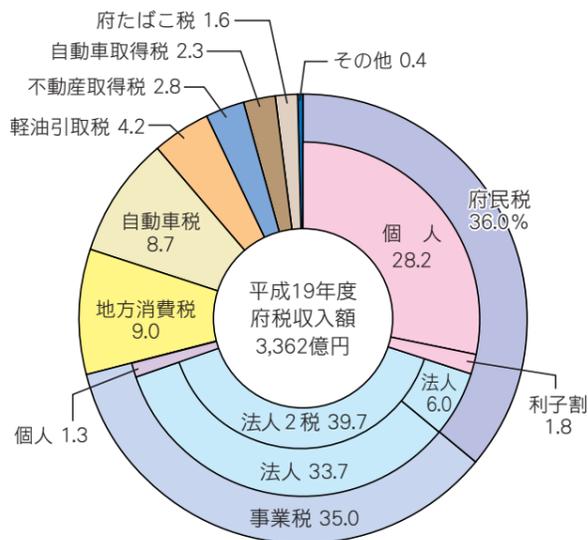
一般会計歳出決算額

平成19年度の一般会計歳出決算額は8470億円で、前年度に比べ44億円、0.5%の増加となりました。

目的別にみると、教育費2326億円、民生費1001億円、土木費925億円、公債費863億円、警察費812億円などとなっています。

性質別にみると、人件費3202億円、扶助費・補助費等2136億円、普通建設事業費1036億円などとなっています。

府税収入額の税目別構成比



資料：府税務課

統計でみる府の位置づけ

①総面積（北方地域、竹島を含む） H19 第1位 北海道 83,456㊦ 第31位 京都府 4,613㊦	②年平均気温(注2) H18 第1位 沖縄県 23.5℃ 第24位 京都府 15.9℃	③最高気温（日最高気温の月平均の最高値）(注2) H18 第1位 大阪府 35.0℃ 第2位 京都府 34.9℃
④市町村数 H20 第1位 北海道 180 第32位 京都府 26	⑤人口 H19 第1位 東京都 1,276万人 第13位 京都府 264万人	⑥人口密度（総面積1㊦当たり） H18 第1位 東京都 5,788人 第10位 京都府 573人
⑦年少人口割合（0～14歳） H18 第41位 京都府 13.2% 第47位 東京都 11.6%	⑧生産年齢人口割合（15～64歳） H18 第1位 東京都 69.3% 第10位 京都府 65.9%	⑨老年人口割合（65歳以上） H18 第33位 京都府 20.9% 第47位 沖縄県 16.5%
⑩平均余命（0歳・男） H17 第1位 長野県 79.84歳 第7位 京都府 79.34歳	⑪平均余命（0歳・女） H17 第1位 沖縄県 86.88歳 第19位 京都府 85.92歳	⑫繊維工業製造品出荷額等（衣服その他の繊維製品を除く） H18 第1位 愛知県 3,092億円 第6位 京都府 1,149億円
⑬従業員1～4人の事業所割合 H18 第1位 和歌山県 68.85% 第7位 京都府 64.35%	⑭工業（製造品）出荷額等(注3) H18 第1位 愛知県 437,263億円 第22位 京都府 53,193億円	⑮帯地等(その他の絹先染小幅織物)出荷額 H18 第1位 京都府 119億円 全国シェア 52.7%
⑯本絹織織等（その他の絹広幅織物）出荷額 H18 第1位 京都府 43億円 全国シェア 54.4%	⑰ちりめん類(小幅のもの)出荷額 H18 第1位 京都府 57億円 全国シェア 65.5%	⑱既製和服・帯（縫製加工されたもの）出荷額 H18 第1位 京都府 45億円 全国シェア 23.9%
⑲紋紙(ジャカードカード)出荷額 H18 第1位 京都府 33億円 全国シェア 53.5%	⑳ネクタイ(ニット製を含む)出荷額 H18 第2位 京都府 7億円 全国シェア 30.0%	㉑竹・とうきりゅう等容器出荷額 H18 第1位 京都府 7億円 全国シェア 46.8%
㉒清酒（濁酒を含む）出荷額 H18 第1位 兵庫県 1,422億円 第2位 京都府 710億円 全国シェア 13.8%	㉓緑茶（仕上茶）出荷額 H18 第1位 静岡県 1,651億円 第2位 京都府 406億円 全国シェア 14.3%	㉔宗教用品出荷額 H18 第1位 徳島県 81億円 第2位 京都府 60億円 全国シェア 15.5%
㉕小売業年間商品販売額 H19 第1位 東京都 172,789億円 第11位 京都府 30,225億円	㉖持ち家比率 H15 第38位 京都府 61.0% 第47位 東京都 44.8%	㉗高等学校卒業者の進学率(注4) H17 第1位 京都府 61.2%
㉘大学数（短大を除く、人口10万人当たり） H18 第1位 京都府 1.14校	㉙国指定重要文化財数 H21 第1位 東京都 2,329件 第2位 京都府 2,238件	㉚宗教団体数 H18 第1位 愛知県 11,645団体 第9位 京都府 7,048団体
㉛医療施設に従事する医師数 H16（人口10万人当たり） 第1位 東京都、徳島県 262.0人 第5位 京都府 257.2人	㉜建物火災出火件数 H18（人口10万人当たり） 第45位 京都府 17.3件 第47位 富山県 13.9件	㉝消費者物価地域差指数（総合、東京都区部=100） H18 第1位 東京都 100.0 第4位 京都府 95.2

注1 京都府順位は数値の大きい都道府県からの順位である。
 2 年平均気温及び最高気温は、県庁所在地の気象官署における所定の観測地点のものである。
 3 工業統計調査は従業者4人以上の事業所を対象としている。
 4 進学率は平成18年3月卒業者で、大学・短期大学の通信教育部への進学者を除く。

資料

①国土交通省国土地理院（全国都道府県市区町村面積調）②～③、⑥～⑨、⑫～⑮、⑲～㉔総務省（社会生活統計指標2008）、④市町村自治研究会（市町村要覧、平成20年10月1日）、⑤総務省（平成19年推計人口）、⑩～⑪厚生労働省（平成17年都道府県別生命表）、⑫総務省（平成18年事業所・企業統計調査）、⑬～⑮経済産業省（平成18年工業統計調査）、⑯経済産業省（平成19年商業統計調査）、⑰文化庁（HP、平成21年2月1日）、⑱文化庁（宗教年鑑、平成18年）

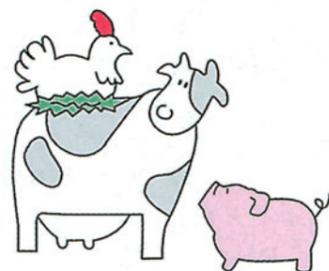
京都府の1日

○出生 61人
○死亡 61人
・うち「がん」19人



○婚姻 39.7組
○離婚 13.9組

○他府県からの転入 162人
○他府県への転出 169人



○海面漁業漁獲量 34t
○船客数（舞鶴港）254人
○飲用牛乳生産量 429kℓ
○鶏卵生産量 44t
○牛肉生産量（枝肉量） 10t
○豚肉生産量（枝肉量） 3t
○にわとり生産量（骨付き肉量） 9t
○工業・製造品出荷額等 146億円
（従業者4人以上）

○1世帯1日当たりの平均消費支出

（京都市勤労者世帯） 10,227円
・食料費 2,465円
・光熱・水道費 710円
・被服及び履物費 572円
・保健医療費 350円
・教育費 582円
・教養娯楽費 1,073円



○病院在院患者数 30,454人
○病院外来患者数 34,406人
○献血者数 285人



○公共図書館貸出冊数 4万冊
○府立植物園入園者数 1,966人
○京都市動物園入園者数 2,249人



○新聞発行部数 116万部
○着工新設住宅戸数 71戸
○着工建築物床面積 9,381㎡



○電灯・電力消費量 4,528万kWh
○ガス消費量 298億kcal
○上水道給水量 95万ℓ



○府税収入額 7億9,225万円



○輸出額 9億1千万円
○輸入額 1億9千万円



○卸売業販売額 120億5千万円
○小売業販売額 83億1千万円

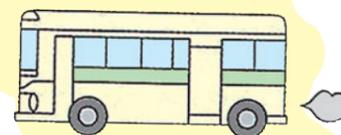
○百貨店売上高 8億8千万円
○スーパー売上高 7億5千万円



○酒類販売量
・ビール（大ビン633ml） 36万本
・清酒（1.8ℓびん） 3万本
・ウイスキー類（720ml） 1万本
・その他〈合成清酒・焼酎・果実酒等〉
（1.8ℓびん） 16万本



○JR乗車人員（新幹線を除く） 41万人
○その他私鉄乗車人員 97万人
○乗合バス乗車人員 45万人
○京都市地下鉄乗車人員 32万人
○タクシー乗車人員 20万人
○新幹線（京都駅）乗車人員 3万人



○観光客数 19万9千人
○観光消費額 18億7千万円
○観光バス利用者数 1万7千人
○旅券発行件数 277件



○公害苦情受理件数 5件

○ごみ排出量 2,927t
○し尿排出量 1,071kℓ



○火災発生件数 2件
○火災損害額 402万円
○救急出場件数 322件
○交通事故発生件数 50件
○交通事故死傷者数 62人

○刑法犯認知件数 150件
・うち窃盗 111件
○刑法犯検挙件数 41件
・うち窃盗 24件
（交通関係の業務上等過失致死傷罪を除く）

注 この数字は平成18年（度）間の総数を365日（ただし、府立植物園入園者数は357日、京都市動物園入園者数は307日）で除して、1日当たりに換算したものです。
資料：平成18年京都府統計書等

市 町 村 の 現 況

市 町 村	面積①② (平19.10.1)	世 帯 数 (平20.10.1)	人 口 (平20.10.1)			人口 密度② (1km ² 当たり)	年 齢 3 区		
			総 数	男	女		0～14歳	構 成 比	
									人
総 数	4,613.00	1,112,353	2,635,134	1,264,621	1,370,513	571.2	345,071	13.0	
京 都 市	827.90	671,261	1,467,313	697,656	769,657	1,772.3	177,315	12.0	
福 知 山 市	552.57	31,285	80,372	39,565	40,807	145.5	10,614	15.6	
舞 鶴 市	342.15	34,932	90,001	44,809	45,192	263.0	13,356	14.6	
綾 部 市	347.11	14,623	36,758	17,538	19,220	105.9	4,918	13.0	
宇 治 市	67.55	72,995	190,981	92,825	98,156	2,827.3	27,411	14.5	
宮 津 市	(169.32)	8,170	20,283	9,510	10,773	(119.8)	2,656	12.3	
亀 岡 市	224.90	34,087	93,251	45,424	47,827	414.6	13,813	14.7	
城 陽 市	32.74	30,434	80,561	38,920	41,641	2,460.6	10,473	12.8	
向 日 市	7.67	21,510	54,925	26,441	28,484	7,161.0	7,936	14.4	
長 岡 京 市	19.18	31,773	79,377	38,641	40,736	4,138.5	10,666	13.6	
八 幡 市	24.37	28,406	73,983	36,114	37,869	3,035.8	10,295	13.9	
京 田 辺 市	42.94	26,401	65,706	32,129	33,577	1,530.2	9,216	14.4	
京 丹 後 市	(501.84)	21,217	60,369	29,003	31,366	(120.3)	9,459	15.1	
南 丹 市	616.31	12,564	35,586	17,229	18,357	57.7	
木 津 川 市	85.12	23,564	67,548	32,436	35,112	793.6	
乙訓郡 大山崎町	5.97	5,934	15,225	7,463	7,762	2,550.3	2,061	13.6	
久世郡 久御山町	13.86	6,058	16,518	8,116	8,402	1,191.8	2,377	14.3	
綴喜郡	井手町	18.02	3,274	8,709	4,276	4,433	483.3	1,169	13.1
	宇治田原町	58.26	3,132	9,999	4,916	5,083	171.6	1,654	16.4
相楽郡	(山城町)	1,200	13.5	
	(木津町)	6,999	17.9	
	(加茂町)	1,734	11.1	
	笠置町	23.57	648	1,722	791	931	73.1	183	9.8
	和束町	64.87	1,578	4,670	2,207	2,463	72.0	505	10.1
	精華町	25.66	12,155	35,289	17,016	18,273	1,375.3	6,399	18.7
	南山城村	64.21	1,149	3,210	1,523	1,687	50.0	338	9.8
(北桑田郡)	(京北町)	
	(美山町)	549	11.3	
	(園部町)	2,353	13.8	
	(八木町)	929	10.5	
船井郡	(丹波町)	1,145	13.8	
	(日吉町)	713	12.0	
	(瑞穂町)	593	12.0	
	(和知町)	412	11.2	
(天田郡)	京丹波町	303.07	5,737	16,183	7,563	8,620	53.4	...	
	(三和町)	427	10.1	
(加佐郡)	(夜久野町)	446	10.0	
	(大江町)	632	11.6	
与謝郡	(加悦町)	1,075	14.3	
	(岩滝町)	953	14.6	
	伊根町	(61.99)	942	2,492	1,168	1,324	(40.2)	299	11.0
	(野田川町)	1,798	16.6	
与謝野町	107.04	8,524	24,103	11,342	12,761	225.2	
資 料	国土交通省 国土地理院	府調査統計課 (推計人口)					総務省統計局		

分別人口 (平17.10.1)				人 口 動 態 (平19年) ④							Area
15～64歳	構 成 比	65歳以上	構 成 比	出生数	死亡数 ③	乳 児		死産数	婚姻数	離婚数	
						人	%				
1,755,447	66.3	530,350	20.0	21,597	22,619	51	23	520	13,978	4,962	Total
990,446	67.2	292,927	19.9	11,534	12,574	33	15	290	8,341	2,919	Kyoto-shi
42,670	62.9	14,468	21.3	766	903	2	—	21	471	136	Fukuchiyama-shi
56,319	61.4	21,789	23.8	816	986	—	—	28	522	176	Maizuru-shi
21,230	56.2	11,492	30.4	242	495	1	—	10	142	58	Ayabe-shi
129,030	68.1	32,968	17.4	1,755	1,340	3	2	40	947	392	Uji-shi
11,917	55.4	6,930	32.2	137	328	—	—	1	69	20	Miyazu-shi
63,667	67.7	15,824	16.8	766	662	1	1	19	433	162	Kameoka-shi
56,349	69.0	14,785	18.1	543	583	1	—	17	413	160	Joyo-shi
37,733	68.6	9,371	17.0	605	360	2	1	9	283	100	Muko-shi
52,859	67.5	13,614	17.4	761	502	1	—	7	435	123	Nagaokakyo-shi
51,535	69.4	12,401	16.7	632	508	3	2	18	354	149	Yawata-shi
44,889	70.1	9,877	15.4	569	353	1	1	11	264	84	Kyotanabe-shi
35,687	56.9	17,575	28.0	438	819	—	—	14	223	84	Kyotango-shi
...	227	460	—	—	6	134	49	Nantan-shi
...	694	430	1	—	11	349	100	Kizugawa-shi
10,121	66.6	3,008	19.8	127	113	—	—	3	90	26	Oyamazaki-cho
11,316	68.1	2,917	17.6	180	125	—	—	3	97	48	Kumiyama-cho
5,798	64.8	1,984	22.2	73	77	—	—	2	42	23	Ide-cho
6,467	64.3	1,939	19.3	65	97	—	—	—	42	20	Ujitawara-cho
5,664	63.5	2,049	23.0	15	19	—	—	—	8	5	(Yamashiro-cho)
27,058	69.2	5,072	13.0	98	40	—	—	2	47	13	(Kizu-cho)
10,794	69.2	3,077	19.7	10	28	—	—	—	12	3	(Kamo-cho)
1,086	57.9	607	32.4	3	23	—	—	2	4	5	Kasagi-cho
3,035	60.7	1,458	29.2	22	72	—	—	—	25	4	Wazuka-cho
23,215	67.8	4,621	13.5	337	185	—	—	7	156	49	Seika-cho
2,096	60.5	1,032	29.8	17	37	—	—	—	6	4	Minamiyamashiro-mura
...	(Keihoku-cho)
2,461	50.7	1,845	38.0	(Miyama-cho)
11,053	64.8	3,652	21.4	(Sonobe-cho)
5,182	58.4	2,749	31.0	(Yagi-cho)
4,858	58.7	2,277	27.5	(Tamba-cho)
3,351	56.3	1,887	31.7	(Hiyoshi-cho)
2,717	54.9	1,637	33.1	(Mizuho-cho)
1,801	49.1	1,453	39.6	(Wachi-cho)
...	96	229	—	—	—	48	24	Kyotamba-cho
2,306	54.4	1,507	35.5	(Miwa-cho)
2,306	51.8	1,701	38.2	(Yakuno-cho)
2,737	50.4	2,057	37.9	(Oe-cho)
4,313	57.3	2,138	28.4	(Kaya-cho)
3,863	59.1	1,718	26.3	(Iwataki-cho)
1,305	48.0	1,114	41.0	12	51	—	—	—	5	1	Ine-cho
6,213	57.3	2,830	26.1	(Nodagawa-cho)
...	180	307	2	1	1	83	46	Yosano-cho
(平成17年国勢調査)				府健康福祉総務課 (人口動態統計)							

③ 乳児死亡とは生後1年未満、新生児死亡とは生後4週未満の死亡。
 ④ 山城町、木津町、加茂町の数値は平成19年3月11日まで。平成19年3月12日～合併により木津川市となる。

※ 調査時点の市町村については1ページを参照。
 ① 総数には阿蘇海(4.81km²)を含む。
 ② 宮津市、京丹後市、伊根町は境界が一部未確定。

市 町 村 の 現 況 (つづき)

市 町 村	15歳以上の就業者数 (常住地) (平17.10.1)				農 家 数 (販売農家) (平17.2.1) ⑥		農家人口 (販売農家) (平17.2.1) ⑥		
	総数⑤	第1次 産 業	第2次 産 業	第3次 産 業	総 数	う ち 専 業 農 家	総 数	う ち 農 業 就 業 人 口	
	人	人	人	人	戸	戸	人	人	
総 数	1,248,020	33,764	312,201	868,092	24,406	5,382	99,653	39,406	
京 都 市	688,268	5,912	155,460	504,066	2,321	637	10,523	4,774	
福 知 山 市	34,709	2,292	10,587	21,509	1,977	483	7,163	2,787	
舞 鶴 市	43,558	2,392	10,585	29,773	1,133	248	4,419	1,806	
綾 部 市	19,161	2,319	6,516	10,023	1,898	602	6,521	2,887	
宇 治 市	86,825	533	24,219	59,560	246	73	1,114	524	
宮 津 市	10,460	1,040	2,373	6,998	559	146	2,097	917	
亀 岡 市	45,524	2,200	13,066	29,496	2,489	357	10,739	3,746	
城 陽 市	38,596	650	11,184	25,607	366	85	1,661	687	
向 日 市	26,514	343	7,121	18,565	216	41	941	395	
長 岡 京 市	37,206	446	10,151	26,120	257	51	1,195	504	
八 幡 市	33,180	730	8,201	22,123	357	90	1,623	798	
京 田 辺 市	27,820	756	6,911	19,393	680	119	3,077	1,204	
京 丹 後 市	33,111	3,622	11,891	17,473	2,788	501	11,725	4,163	
南 丹 市	…	…	…	…	…	…	…	…	
木 津 川 市	…	…	…	…	…	…	…	…	
乙訓郡 大山崎町	7,183	66	1,983	5,100	34	12	142	65	
久世郡 久御山町	8,677	735	2,917	4,954	406	117	1,818	817	
綴喜郡	井手町	3,911	152	1,433	2,286	132	38	558	226
	宇治田原町	5,003	400	1,562	3,012	254	47	1,148	432
相楽郡	(山城町)	4,257	412	1,121	2,653	262	52	1,177	481
	(木津町)	18,127	515	3,712	13,786	393	63	1,687	688
	(加茂町)	7,689	593	1,554	5,285	391	85	1,672	707
	笠置町	874	48	212	609	24	5	97	37
	和束町	2,561	644	628	1,277	337	109	1,438	736
	精華町	15,600	490	3,487	11,365	409	66	1,854	733
	南山城村	1,752	362	374	1,014	198	45	888	432
(北桑田郡)	(京北町)	…	…	…	…	458	79	1,838	629
	(美山町)	2,431	446	708	1,266	527	131	1,824	682
	(園部町)	7,855	698	2,163	4,845	826	107	3,510	1,206
	(八木町)	4,308	602	1,076	2,619	724	111	3,054	1,109
船井郡	(丹波町)	4,191	559	1,297	2,294	576	120	2,325	828
	(日吉町)	2,866	443	795	1,621	445	89	1,677	610
	(瑞穂町)	2,453	476	760	1,200	534	121	2,034	672
	(和知町)	1,883	508	476	894	359	124	1,237	537
	京丹波町	…	…	…	…	…	…	…	…
(天田郡)	(三和町)	2,168	486	719	958	397	120	1,363	582
	(夜久野町)	2,377	534	629	1,191	481	114	1,759	685
(加佐郡)	(大江町)	2,552	377	725	1,449	292	83	1,071	463
与謝郡	(加悦町)	4,052	311	1,686	2,031	281	41	1,136	314
	(岩滝町)	3,363	77	1,352	1,915	44	4	178	53
	伊根町	1,334	412	213	707	174	35	680	261
	(野田川町)	5,621	183	2,354	3,055	161	31	690	229
	与謝野町	…	…	…	…	…	…	…	

経営耕地面積 (平17.2.1) ⑥				水 稻 収 穫 量 (平19年)	茶		林業(平19.4.1)		事業所(平18.10.1)		Area
総数	田	畑	樹園地		茶園面積 (平19.10.31)	荒茶生産量 (平19年)	森林面積	蓄 積	事業所数	従業者数	
ha	ha	ha	ha	t	ha	kg	ha	m³	事業所	人	Total
21,148	17,412	2,060	1,676	81,800	1,558	2,840,748	343,315	70,705,423	128,660	1,170,087	Kyoto-shi
1,703	1,297	312	94	6,450	8	4,834	61,018	14,111,903	78,333	734,400	Fukuchiyama-shi
1,526	1,347	147	33	8,660	24	13,125	42,114	9,283,567	4,445	41,593	Maizuru-shi
691	577	92	22	3,250	19	12,416	26,970	5,002,111	4,527	38,925	Ayabe-shi
1,654	1,492	110	51	7,040	29	30,598	26,607	5,780,857	1,835	16,604	Uji-shi
274	214	24	35	1,250	84	61,904	3,381	714,136	6,245	62,369	Miyazu-shi
430	369	45	16	1,720	—	—	13,521	1,959,620	1,525	9,789	Kameoka-shi
2,072	2,006	49	17	9,540	2	440	15,303	3,326,978	3,417	30,443	Joyo-shi
297	193	51	52	1,080	30	29,550	1,023	158,345	2,717	23,244	Muko-shi
154	109	11	34	350	—	—	92	2,167	1,889	15,216	Nagaokakyo-shi
195	105	18	72	397	—	—	792	131,354	2,804	30,278	Yawata-shi
326	249	60	17	1,510	17	24,550	175	14,254	1,972	21,509	Kyotanabe-shi
536	455	58	23	2,280	38	27,179	1,302	138,231	2,016	21,674	Kyotango-shi
3,503	2,858	539	106	13,000	30	—	37,248	6,306,689	5,650	28,621	Nantan-shi
…	…	…	…	8,160	8	3,361	54,231	12,145,094	1,800	14,573	Kizugawa-shi
…	…	…	…	3,370	137	138,821	3,370	556,012	…	…	Oyamazaki-cho
19	16	3	—	67	—	—	188	21,835	426	5,744	Kumiyama-cho
412	346	62	4	1,380	5	5,000	23	4,608	1,690	23,619	Ide-cho
92	56	14	21	414	15	10,408	1,110	190,238	419	2,985	Ujitawara-cho
254	98	5	151	725	234	261,132	4,407	983,584	428	4,682	(Yamashiro-cho)
191	93	51	47	…	…	…	…	…	450	2,940	(Kizu-cho)
281	231	32	18	…	…	…	…	…	912	8,846	(Kamo-cho)
336	222	43	71	…	…	…	…	…	418	2,893	Kasagi-cho
11	9	1	—	117	—	—	1,881	374,145	116	695	Wazuka-cho
540	89	5	446	709	580	1,385,430	4,950	1,120,081	242	1,395	Seika-cho
252	237	13	2	1,300	—	—	649	85,132	874	8,748	Minamiyamashiro-mura
380	103	45	233	594	288	823,800	4,620	782,232	116	749	(Keihoku-cho)
319	309	10	—	…	…	…	…	…	…	…	(Miyama-cho)
332	298	31	3	…	…	…	…	…	…	…	(Sonobe-cho)
717	695	14	9	…	…	…	…	…	…	…	(Yagi-cho)
591	577	12	2	…	…	…	…	…	…	…	(Tamba-cho)
526	478	41	7	…	…	…	…	…	…	…	(Hiyoshi-cho)
301	265	31	6	…	…	…	…	…	…	…	(Mizuho-cho)
389	355	18	16	…	…	…	…	…	…	…	(Wachi-cho)
206	183	7	17	…	…	…	…	…	…	…	Kyotamba-cho
…	…	…	…	4,440	12	8,200	25,093	5,470,688	847	6,538	(Miwa-cho)
241	198	19	24	…	…	…	…	…	…	…	(Yakuno-cho)
320	282	24	14	…	…	…	…	…	…	…	(Oe-cho)
230	180	40	10	…	…	…	…	…	…	…	(Kaya-cho)
333	324	8	1	…	…	…	…	…	…	…	(Iwataki-cho)
53	51	2	—	…	…	…	…	…	…	…	Ine-cho
147	139	7	—	658	—	—	5,090	677,609	216	948	(Nodagawa-cho)
314	308	5	—	…	…	…	…	…	…	…	Yosano-cho
…	…	…	…	3,360	—	—	8,156	1,363,952	2,331	10,067	

⑤ 総数には「分類不能の産業」を含む。

⑥ 販売農家のみ。

市 町 村 の 現 況 (つづき)

市 町 村	工業(平19.12.31)⑦			商 業 (平19.6.1)						自動車 保有台数⑧ (平20.3.31)	
	事業所数	従業者数	製 造 品 出荷額等	卸 売 業			小 売 業				
				事業所数	従業者数	年間商品 販売額	事業所数	従業者数	年間商品 販売額		
総 数	5,746	161,212	6,133,953	7,803	72,292	4,373,672	26,964	177,376	3,022,498	1,355,058	
京 都 市	3,110	74,339	2,813,855	5,726	57,590	3,555,281	16,834	110,389	2,013,745	603,305	
福 知 山 市	182	7,705	296,526	268	2,215	126,955	938	5,725	94,213	64,090	
舞 鶴 市	149	4,424	214,607	249	1,777	81,797	1,034	5,714	95,098	65,216	
綾 部 市	121	5,640	121,174	66	370	15,714	448	2,244	39,658	28,558	
宇 治 市	331	10,239	777,197	235	1,798	92,417	1,294	10,550	142,200	89,161	
宮 津 市	37	605	10,303	80	445	11,054	371	1,573	22,125	15,777	
亀 岡 市	206	6,262	160,964	124	678	32,808	772	5,278	85,967	61,272	
城 陽 市	148	5,083	110,906	103	502	31,889	572	4,254	62,044	41,736	
向 日 市	60	1,533	61,656	75	475	23,173	353	2,819	42,853	23,363	
長 岡 京 市	113	9,233	335,442	90	511	33,198	509	3,745	47,287	32,807	
八 幡 市	137	4,109	137,317	128	1,394	118,919	404	3,547	58,377	40,867	
京 田 辺 市	97	3,692	132,795	60	391	20,590	356	3,355	45,717	32,719	
京 丹 後 市	230	4,953	82,515	145	801	25,864	870	3,809	61,457	46,067	
南 丹 市	102	3,147	133,236	44	188	9,586	383	1,600	21,396	26,657	
木 津 川 市	74	1,242	35,986	75	412	14,037	491	4,271	41,617	37,218	
乙訓郡 大山崎町	14	3,125	310,083	16	239	50,516	81	407	5,335	6,946	
久世郡 久御山町	327	9,184	242,717	119	1,471	96,530	197	2,242	52,803	17,705	
綴喜郡	井手町	36	732	16,318	10	66	2,035	75	258	2,376	6,494
	宇治田原町	63	2,472	60,437	38	170	2,720	94	699	20,830	7,828
相楽郡	(山城町)	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
	(木津町)	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
	(加茂町)	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
	笠置町	5	45	431	5	16	109	28	94	1,794	1,480
	和束町	19	168	1,917	13	82	2,120	45	185	2,244	5,185
	精華町	14	295	3,042	33	216	14,765	209	1,772	23,610	17,800
北桑田郡	南山城村	5	68	579	1	4	X	20	45	X	3,418
	(京北町)	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
	(美山町)	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
	(園部町)	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
	(八木町)	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
	(丹波町)	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
	(日吉町)	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
	(瑞穂町)	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
船井郡	(和知町)	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
	京丹波町	55	1,405	36,887	22	124	2,418	183	914	14,209	14,459
	(三和町)	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
(天田郡)	(夜久野町)	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
	(加佐郡) 大江町	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
与謝郡	(加悦町)	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
	(岩滝町)	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
	伊根町	4	43	324	2	66	X	52	146	X	1,681
	(野田川町)	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
	与謝野町	107	1,469	36,739	76	291	8,471	351	1,741	23,987	17,199
資 料	府調査統計課 (工業統計調査速報)			府調査統計課 (商業統計調査)						近畿運輸局 京都運輸支局	

医療施設 (平18.10.1)				学 校 (平20.5.1)						普通会計決算額 (平成19年度)		Area
病 院		一 般 診療所	歯 科 診療所	小 学 校		中 学 校		高 等 学 校		歳 入	歳 出	
施設数	病床数			学校数	児童数	学校数	生徒数	学校数	生徒数			
施設	床	施設	施設	校	人	校	人	校	人	百万円	百万円	Total
177	36,624	2,506	1,317	445	141,953	204	70,859	106	70,789	1,101,362	1,086,887	Kyoto-shi
110	23,784	1,648	849	195	73,304	102	39,033	53	42,512	677,367	670,665	Fukuchiyama-shi
6	1,180	84	39	27	4,806	11	2,463	8	4,000	38,640	37,641	Maizuru-shi
9	1,702	61	41	21	5,405	8	2,597	4	2,048	34,716	34,340	Ayabe-shi
3	391	30	14	10	2,064	6	962	2	906	14,550	14,505	Uji-shi
11	2,769	144	78	22	11,250	10	5,329	7	4,564	54,753	53,966	Miyazu-shi
1	77	23	9	9	1,046	4	472	3	1,146	10,622	10,619	Kameoka-shi
5	679	59	33	18	5,713	8	2,691	2	1,597	29,582	28,641	Joyo-shi
5	908	60	32	10	4,230	5	1,872	2	1,827	22,437	21,968	Muko-shi
1	210	41	22	6	3,213	3	1,270	2	1,380	14,634	14,412	Nagaokakyo-shi
6	1,358	73	37	10	4,516	4	1,884	2	1,257	23,573	22,944	Yawata-shi
3	548	33	30	9	3,979	4	1,673	2	852	21,857	21,570	Kyotanabe-shi
3	569	52	24	9	3,953	4	1,820	2	1,576	19,885	19,683	Kyotango-shi
4	738	30	18	31	3,743	9	2,061	5	1,729	30,496	30,006	Nantan-shi
3	638	38	13	17	1,820	5	1,046	5	1,247	24,888	24,273	Kizugawa-shi
…	…	…	…	14	4,282	4	1,653	2	1,850	21,459	21,127	Oyamazaki-cho
—	—	9	7	2	814	1	380	—	—	5,759	5,632	Kumiyama-cho
1	61	7	7	3	953	1	430	1	753	7,685	7,414	Ide-cho
—	—	5	2	3	431	1	170	—	—	4,640	4,473	Ujitawara-cho
—	—	5	3	2	657	1	354	—	—	3,566	3,484	(Yamashiro-cho)
—	—	4	2	…	…	…	…	…	…	…	…	(Kizu-cho)
1	321	32	14	…	…	…	…	…	…	…	…	(Kamo-cho)
—	—	11	5	…	…	…	…	…	…	…	…	Kasagi-cho
—	—	1	1	1	70	—	—	—	—	1,504	1,478	Wazuka-cho
—	—	4	1	1	193	1	106	—	—	2,586	2,527	Seika-cho
2	250	24	18	5	2,818	3	1,050	1	713	11,374	11,152	Minamiyamashiro-mura
—	—	1	2	1	140	1	103	—	—	2,573	2,498	(Keihoku-cho)
…	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…	(Miyama-cho)
…	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…	(Sonobe-cho)
…	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…	(Yagi-cho)
…	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…	(Tamba-cho)
…	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…	(Hiyoshi-cho)
…	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…	(Mizuho-cho)
…	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…	(Wachi-cho)
2	146	6	6	8	904	3	470	1	317	9,415	9,305	Kyotamba-cho
…	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…	(Miwa-cho)
…	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…	(Yakuno-cho)
…	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…	(Oe-cho)
…	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…	(Kaya-cho)
…	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…	(Iwataki-cho)
—	—	3	1	2	102	2	81	1	52	2,349	2,279	Ine-cho
…	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…	(Nodagawa-cho)
1	295	18	9	9	1,547	3	889	1	463	10,453	10,286	Yosano-cho
府健康福祉総務課 (医療施設調査)				府調査統計課 (学校基本調査)						府自治振興課 (市町村決算統計資料)		

⑦ 従業者4人以上の事業所。

⑧ 小型二輪と軽自動車を含む。ただし、市町村別は軽二輪を除く。総数には市町村不明分を含む。

都 道 府 県 の 現 況

都 道 府 県	世帯数 (平20.3.31)	人 口 (平19.10.1)			年 齢 3 区 分 別 人 口 (平19.10.1)						市 町 (平20.10.1)	
		総 数	男	女	0～14歳		15～64歳		65歳以上		計	市
					千人	%	千人	%	千人	%		
全 国	52,324,877	127,771	62,310	65,461	17,293	13.5	83,015	65.0	27,464	21.5	1,782	783
北海道	2,618,005	5,570	2,638	2,933	689	12.4	3,608	64.8	1,274	22.9	180	35
青森県	565,347	1,407	663	744	185	13.2	886	62.9	336	23.9	40	10
岩手県	499,351	1,364	652	712	179	13.1	834	61.1	351	25.8	35	13
宮城県	891,573	2,347	1,140	1,208	319	13.6	1,535	65.4	493	21.0	36	13
秋田県	416,787	1,121	527	593	132	11.8	675	60.2	314	28.0	25	13
山形県	395,308	1,198	575	623	157	13.1	726	60.6	315	26.3	35	13
福島県	740,993	2,067	1,004	1,063	294	14.2	1,283	62.1	490	23.7	59	13
茨城県	1,093,512	2,969	1,477	1,492	410	13.8	1,945	65.5	614	20.7	44	32
栃木県	740,354	2,014	1,001	1,013	279	13.9	1,321	65.6	413	20.5	31	14
群馬県	752,614	2,016	993	1,024	283	14.0	1,292	64.1	441	21.9	38	12
埼玉県	2,827,608	7,090	3,570	3,520	978	13.8	4,818	68.0	1,294	18.3	70	40
千葉県	2,498,476	6,098	3,047	3,051	819	13.4	4,103	67.3	1,176	19.3	56	36
東京都	6,160,440	12,758	6,354	6,405	1,494	11.7	8,756	68.6	2,509	19.7	39	26
神奈川県	3,832,776	8,880	4,484	4,396	1,199	13.5	6,040	68.0	1,641	18.5	33	19
新潟県	837,457	2,405	1,163	1,242	315	13.1	1,488	61.9	602	25.0	31	20
富山県	382,789	1,106	533	573	145	13.1	689	62.3	272	24.6	15	10
石川県	435,912	1,170	565	605	163	13.9	747	63.8	261	22.3	19	10
福井県	269,072	816	395	421	118	14.4	505	61.9	193	23.7	17	9
山梨県	330,911	877	429	447	122	14.0	552	62.9	202	23.1	28	13
長野県	804,784	2,180	1,060	1,120	303	13.9	1,333	61.1	545	25.0	81	19
岐阜県	732,298	2,104	1,019	1,085	298	14.2	1,337	63.5	469	22.3	42	21
静岡県	1,413,428	3,801	1,875	1,926	523	13.8	2,442	64.3	835	22.0	38	23
愛知県	2,822,885	7,360	3,699	3,661	1,083	14.7	4,908	66.7	1,368	18.6	61	35
三重県	710,875	1,876	913	963	261	13.9	1,190	63.5	425	22.6	29	14
滋賀県	496,305	1,396	690	706	212	15.2	917	65.7	268	19.2	26	13
京都府	1,096,291	2,635	1,266	1,370	348	13.2	1,717	65.1	571	21.7	26	15
大阪府	3,821,714	8,812	4,269	4,543	1,215	13.8	5,793	65.7	1,803	20.5	43	33
兵庫県	2,293,683	5,589	2,676	2,913	783	14.0	3,609	64.6	1,197	21.4	41	29
奈良県	545,391	1,410	669	741	192	13.6	911	64.6	307	21.8	39	12
和歌山県	423,263	1,019	479	540	135	13.3	624	61.2	260	25.5	30	9
鳥取県	224,026	600	286	314	80	13.4	369	61.6	150	25.1	19	4
島根県	273,450	731	348	383	95	13.0	430	58.9	206	28.2	21	8
岡山県	766,961	1,953	936	1,016	272	13.9	1,218	62.4	463	23.7	27	15
広島県	1,209,084	2,873	1,389	1,485	398	13.8	1,832	63.8	643	22.4	23	14
山口県	637,020	1,474	694	780	190	12.9	895	60.8	389	26.4	20	13
徳島県	316,542	800	380	420	102	12.7	494	61.7	204	25.5	24	8
香川県	404,585	1,006	483	523	137	13.6	623	61.9	245	24.4	17	8
愛媛県	622,441	1,452	683	769	191	13.1	895	61.6	366	25.2	20	11
高知県	347,102	782	366	415	97	12.5	471	60.3	213	27.2	34	11
福岡県	2,129,522	5,056	2,394	2,662	701	13.9	3,293	65.1	1,062	21.0	66	28
佐賀県	305,260	859	404	455	126	14.6	531	61.8	203	23.6	20	10
長崎県	606,559	1,453	678	775	202	13.9	891	61.3	360	24.8	23	13
熊本県	718,259	1,828	859	968	257	14.0	1,120	61.3	452	24.7	47	14
大分県	500,649	1,203	567	636	161	13.4	736	61.2	306	25.4	18	14
宮崎県	493,192	1,143	537	606	161	14.1	700	61.2	282	24.7	30	9
鹿児島県	778,579	1,730	807	923	243	14.0	1,043	60.3	444	25.7	45	18
沖縄県	541,444	1,373	673	700	248	18.1	893	65.0	232	16.9	41	11
資 料	(財)国土地理協会 (住民基本台帳人口要覧)	総務省統計局 (推計人口)									(財)地方自治	

村 数 11.1)	農 林 業										Area
	農 家 数 (販売農家) (平17.2.1)	うち専業 農 家	農家人口 (販売農家) (平17.2.1)	うち農業 就業人口	耕地面積 (平19.7.15)						
					田	普通畑	樹園地	牧草地			
町	村	戸	戸	人	人	ha	ha	ha	ha	Japan	
806	193	1,963,424	443,158	8,370,489	3,352,590	2,530,000	1,172,000	323,900	624,000		
130	15	51,990	27,120	211,929	131,491	226,000	413,600	3,290	520,200	Hokkaido	
22	8	50,790	11,787	216,496	96,166	84,300	33,900	24,300	15,600	Aomori-ken	
16	6	67,330	10,900	294,496	114,009	96,200	26,200	4,130	28,500	Iwate-ken	
22	1	62,731	8,036	291,592	99,085	111,100	18,400	1,590	6,090	Miyagi-ken	
9	3	60,325	8,182	263,010	91,068	131,200	12,000	2,900	5,180	Akita-ken	
19	3	49,013	6,409	232,788	85,384	97,300	12,300	11,500	2,920	Yamagata-ken	
31	15	80,597	11,079	378,211	135,010	106,400	32,200	7,550	5,660	Fukushima-ken	
10	2	84,845	16,261	382,732	141,912	100,700	67,900	7,530	487	Ibaraki-ken	
17	—	56,016	9,084	257,792	95,858	100,700	23,000	2,660	2,600	Tochigi-ken	
16	10	38,508	10,601	162,141	71,696	29,000	42,600	4,050	1,790	Gumma-ken	
29	1	52,721	11,121	230,429	95,121	46,000	33,000	3,860	97	Saitama-ken	
17	3	63,674	14,372	282,097	118,614	76,200	50,300	3,780	615	Chiba-ken	
5	8	7,353	2,371	31,511	16,344	308	5,920	1,790	70	Tokyo-to	
13	1	16,414	4,479	73,582	35,604	4,170	12,400	4,200	72	Kanagawa-ken	
7	4	82,011	10,816	371,959	129,217	156,600	15,800	2,860	1,140	Niigata-ken	
4	1	31,463	3,071	142,941	42,617	57,400	1,420	730	284	Toyama-ken	
9	—	22,297	3,306	94,914	31,241	36,800	5,230	1,380	553	Ishikawa-ken	
8	—	26,006	2,510	121,806	36,131	37,300	2,710	811	284	Fukui-ken	
9	6	22,529	6,433	87,134	40,883	8,710	4,940	11,000	872	Yamanashi-ken	
25	37	74,719	16,441	308,597	130,823	56,800	35,400	16,600	3,500	Nagano-ken	
19	2	44,815	5,291	205,995	66,102	45,200	8,500	4,030	1,180	Gifu-ken	
15	—	45,954	9,409	214,760	93,890	24,200	16,400	31,600	1,270	Shizuoka-ken	
24	2	51,638	11,375	240,042	100,261	46,600	28,800	6,440	422	Aichi-ken	
15	—	39,851	6,322	173,385	57,810	47,500	8,110	6,640	26	Mie-ken	
13	—	31,543	3,279	145,512	44,291	49,700	3,160	1,090	66	Shiga-ken	
10	1	24,406	5,382	99,653	39,406	25,500	3,770	3,140	64	Kyoto-fu	
9	1	11,752	2,600	51,756	21,782	10,600	1,470	2,290	4	Osaka-fu	
12	—	65,104	10,736	275,744	94,003	70,700	4,340	1,850	355	Hyogo-ken	
15	12	16,798	2,951	74,764	28,333	16,600	2,630	3,780	40	Nara-ken	
20	1	25,594	9,250	102,640	51,218	11,200	2,560	22,700	41	Wakayama-ken	
14	1	24,911	4,398	109,124	41,071	24,400	7,950	2,120	950	Tottori-ken	
12	1	29,349	4,939	122,920	42,744	31,300	5,220	1,850	563	Shimane-ken	
10	2	51,709	12,301	206,100	79,528	55,300	10,300	3,970	786	Okayama-ken	
9	—	42,070	11,731	151,924	63,028	43,500	8,310	6,890	924	Hiroshima-ken	
7	—	32,324	9,224	111,958	47,446	41,200	5,630	3,720	383	Yamaguchi-ken	
15	1	24,362	6,667	100,908	43,772	21,000	5,840	4,670	181	Tokushima-ken	
9	—	31,347	6,516	128,637	47,863	26,900	2,410	3,230	21	Kagawa-ken	
9	—	36,950	12,811	135,601	64,156	24,700	5,740	25,000	196	Ehime-ken	
17	6	21,069	8,556	78,211	40,134	21,700	3,150	3,820	259	Kochi-ken	
34	4	54,515	14,076	229,395	95,023	68,900	8,280	10,900	240	Fukuoka-ken	
10	—</										

都 道 府 県

の 現 況 (つづき)

都 道 府 県	農 林 業 (つづき)					事 業 所 (平18.10.1)		工 (平)
	水 陸 稲 収 穫 量 (平19年)	林 野 面 積 (平17.2.1)	素 材 生 産 量 (平18年)	農 業 産 出 額① (平18年)	生 産 農 業 所 得② (平18年)	事業所数	従業者数	
								事業所数
全 国	8,714,000	24,860,941	16,609	86,321	31,378	5,911,038	58,634,315	258,032
北 海 道	603,200	5,568,179	3,345	10,527	3,743	251,883	2,414,969	6,752
青 森 県	299,100	630,080	568	2,885	1,228	68,451	579,268	1,744
岩 手 県	309,500	1,156,424	1,150	2,544	828	68,767	600,029	2,678
宮 城 県	408,000	412,980	562	1,929	788	109,589	1,066,890	3,458
秋 田 県	549,500	836,420	868	1,861	659	59,672	487,803	2,346
山 形 県	419,500	643,324	257	2,152	882	65,796	541,968	3,245
福 島 県	445,200	943,104	652	2,500	1,061	101,573	911,463	4,842
茨 城 県	404,000	187,627	273	3,988	1,766	126,506	1,273,140	6,621
栃 木 県	360,700	343,345	394	2,609	1,065	95,995	921,976	5,418
群 馬 県	90,000	406,290	161	2,250	815	102,705	955,820	6,276
埼 玉 県	175,200	122,806	63	1,900	772	254,835	2,567,058	15,107
千 葉 県	328,600	162,217	98	4,014	1,448	194,817	2,052,521	6,545
東 京 都	781	74,410	20	278	93	690,556	8,704,870	18,652
神 奈 川 県	16,100	94,628	11	736	284	288,962	3,332,355	10,813
新 潟 県	650,600	810,142	138	2,964	1,172	131,405	1,132,734	6,598
富 山 県	211,500	239,480	44	726	242	60,311	561,487	3,305
石 川 県	137,000	279,581	112	590	189	66,948	577,944	3,665
福 井 県	140,800	310,796	103	495	191	48,713	404,338	2,859
山 梨 県	29,800	349,577	59	832	409	48,723	396,194	2,413
長 野 県	224,400	1,022,013	267	2,322	831	119,608	1,008,648	6,321
岐 阜 県	119,700	844,354	316	1,236	429	112,668	953,273	7,507
静 岡 県	93,100	497,090	258	2,443	1,031	191,673	1,825,065	12,423
愛 知 県	160,100	219,639	128	3,108	1,095	335,601	3,762,487	21,753
三 重 県	156,300	374,362	334	1,142	433	85,865	833,745	4,597
滋 賀 県	175,600	205,710	44	638	158	58,197	608,478	3,258
京 都 府	81,800	342,976	105	710	254	128,660	1,170,087	5,746
大 阪 府	30,700	57,847	10	336	130	428,247	4,450,505	23,527
兵 庫 県	194,000	562,626	157	1,462	393	238,879	2,286,149	10,870
奈 良 県	49,600	284,188	166	476	175	50,631	465,090	2,582
和 歌 山 県	37,400	362,626	161	1,095	479	54,768	400,400	2,145
鳥 取 県	67,000	257,158	110	685	218	29,192	261,500	1,107
島 根 県	96,300	528,382	276	625	198	41,814	333,360	1,547
岡 山 県	174,100	489,875	351	1,255	372	85,427	841,669	4,155
広 島 県	138,600	621,467	199	1,069	359	139,914	1,346,007	6,105
山 口 県	116,200	434,679	147	684	195	71,651	652,046	2,275
徳 島 県	66,500	312,432	186	1,052	366	41,295	333,663	1,629
香 川 県	74,100	87,625	13	796	199	52,303	463,693	2,414
愛 媛 県	78,700	400,040	460	1,300	468	71,594	609,667	2,750
高 知 県	62,100	594,341	446	987	352	41,982	320,127	1,214
福 岡 県	194,000	222,654	123	2,116	689	224,954	2,216,448	6,870
佐 賀 県	141,600	110,041	144	1,194	376	41,781	377,490	1,643
長 崎 県	68,900	246,499	100	1,329	378	70,794	595,026	2,256
熊 本 県	210,300	464,943	818	2,984	1,043	81,452	750,814	2,534
大 分 県	127,700	456,488	730	1,302	419	59,658	528,028	1,873
宮 崎 県	78,100	587,641	1,268	3,211	962	58,127	485,338	1,722
鹿 児 島 県	115,700	589,871	413	4,079	1,298	85,655	715,623	2,537
沖 縄 県	2,880	111,964	1	906	442	72,441	557,062	1,335
資 料	農林水産省 (作物統計)	農林水産省 (農林業センサス)	農林水産省 (木材需給報告書)	農林水産省 (生産農業所得統計)		総務省統計局 (事業所・企業統計調査)		経済産業

① 全国については農業総生産額 (中間生産物の二重計算を避けるため計算された数値・概数)。
② 全国については概算。

業 19.12.31)③	商 業 (平19.6.1)④							Area
	卸 売 業			小 売 業				
	従業者数	製造品出荷額等	事業所数	従業者数	年間商品販売額	事業所数	従業者数	
人	百万円	事業所	人	百万円	事業所	人	百万円	Japan
8,494,793	335,854,210	334,799	3,526,306	413,531,671	1,137,859	7,579,363	134,705,448	
189,961	5,739,595	13,687	125,636	11,662,826	44,549	338,157	6,156,539	Hokkaido
65,201	1,642,098	3,517	30,891	1,870,352	15,155	88,330	1,439,959	Aomori-ken
102,805	2,633,458	3,201	27,335	1,868,268	14,721	82,746	1,319,816	Iwate-ken
128,632	3,551,616	7,442	74,521	8,069,598	22,056	155,875	2,531,787	Miyagi-ken
78,143	1,661,481	2,656	20,867	1,330,364	13,009	72,091	1,140,430	Akita-ken
117,935	3,201,341	3,196	24,681	1,480,549	13,710	74,401	1,222,199	Yamagata-ken
192,184	6,170,602	4,869	39,146	2,631,244	21,255	125,606	2,038,908	Fukushima-ken
289,216	12,667,610	5,834	48,525	3,911,079	25,414	166,200	2,958,758	Ibaraki-ken
218,656	9,245,343	4,975	40,452	3,514,104	19,016	119,457	2,136,204	Tochigi-ken
213,559	8,109,732	5,118	46,395	4,704,270	19,653	123,501	2,125,778	Gumma-ken
435,302	14,730,186	11,854	109,799	8,816,010	44,573	357,223	6,337,840	Saitama-ken
231,851	14,314,261	8,993	83,986	6,567,201	39,603	330,640	5,754,991	Chiba-ken
369,723	10,612,138	47,270	795,902	164,932,421	102,695	778,118	17,278,905	Tokyo-to
434,582	20,169,960	12,824	141,461	12,398,845	54,892	464,156	8,548,105	Kanagawa-ken
203,220	5,204,601	7,304	65,483	4,608,546	26,783	148,673	2,576,649	Niigata-ken
128,753	3,960,085	3,330	28,361	2,122,552	13,079	69,253	1,175,444	Toyama-ken
101,659	2,814,940	3,932	34,496	2,818,190	12,632	73,503	1,339,428	Ishikawa-ken
78,164	2,161,224	2,641	21,814	1,325,605	9,380	51,937	904,694	Fukui-ken
81,273	2,746,923	2,252	17,077	1,026,267	9,028	51,503	873,456	Yamanashi-ken
218,204	6,874,214	5,651	48,115	3,458,611	21,711	135,704	2,373,576	Nagano-ken
216,447	5,867,572	6,171	48,331	2,648,467	20,835	128,392	2,112,133	Gifu-ken
456,339	19,364,594	10,608	86,647	6,976,433	36,786	230,445	4,078,182	Shizuoka-ken
873,495	47,399,976	22,848	258,318	35,151,716	57,153	436,194	8,291,533	Aichi-ken
212,081	11,598,220	4,136	32,446	2,007,855	17,466	112,723	1,932,530	Mie-ken
162,238	7,227,870	2,374	18,196	1,155,801	11,634	84,942	1,360,774	Shiga-ken
161,212	6,133,953	7,803	72,292	4,373,672	26,964	177,376	3,022,498	Kyoto-fu
530,995	17,921,383	32,985	403,270	52,009,668	74,665	509,947	9,650,541	Osaka-fu
383,032	15,784,587	12,094	107,552	7,781,958	49,503	326,731	5,487,306	Hyogo-ken
70,867	2,482,109	1,928	15,517	875,957	11,532	77,843	1,250,277	Nara-ken
52,353	3,159,180	2,673	19,454	931,346	12,198	63,100	934,755	Wakayama-ken
39,981	1,138,594	1,520	13,189	712,542	6,250	36,841	635,614	Tottori-ken
45,444	1,201,501	1,830	14,165	689,624	8,952	45,628	731,753	Shimane-ken
158,271	8,253,857	4,707	44,831	3,137,878	18,390	116,070	2,043,853	Okayama-ken
222,498	10,158,571	8,804	85,583	8,753,388	27,035	177,092	3,115,061	Hiroshima-ken
100,435	6,916,399	3,864	30,479	2,063,072	16,146	94,093	1,485,591	Yamaguchi-ken
51,517	1,715,751	1,981	16,291	929,526	9,001	46,534	732,009	Tokushima-ken
70,632	2,730,692	3,396	30,191	2,873,177	10,587	62,981	1,107,342	Kagawa-ken
84,041	4,340,584	4,131	34,035	2,172,001	15,469	85,939	1,365,415	Ehime-ken
27,139	595,499	1,924	15,213	843,794	9,778	50,849	749,359	Kochi-ken
232,544	8,615,071	15,385	162,624	16,770,215	48,658	316,586	5,356,185	Fukuoka-ken
64,277	1,962,880	2,198	17,054	1,017,817	9,771	54,167	818,094	Saga-ken
60,643	1,928,210	3,707	29,899	1,636,930	16,706	88,973	1,387,391	Nagasaki-ken
100,762	2,915,593	4,170	36,478	2,197,646	18,806	113,657	1,752,693	Kumamoto-ken
75,857	4,251,027	3,010	23,405	1,347,606	13,208	77,246	1,209,421	Oita-ken
60,984	1,433,543	2,940	23,529	1,439,112	12,734	72,410	1,147,321	Miyazaki-ken
76,459	1,985,737	4,110	34,804	2,420,157	19,748	105,477	1,606,508	Kagoshima-ken
25,227	559,850	2,956	27,570	1,497,409	14,970	80,053	1,107,843	Okinawa-ken
省 (工業統計調査速報)	経済産業省 (商業統計調査)							

③ 従業者4人以上の事業所。
④ 民営事業所のみ。

都 道 府 県 の 現 況 (つづき)

都 道 府 県	道 路 実延長⑤ (平19.4.1) km	自動車 保有台数⑥ (平20.3.31) 台	医療施設 (人口10万人当たり) (平19.10.1)				学 校			
			施 設 数			病 院 病床数	小 学 校		中 学 校	
			病 院	一 般 診療所	歯 科 診療所		学 校 数	児 童 数	学 校 数	生 徒 数
全 国	1,200,889.9	79,080,762	6.9	77.9	53.1	1,268.0	22,476	7,121,781	10,915	3,592,378
北海道	89,224.9	3,685,741	10.8	60.7	54.8	1,840.1	1,307	283,111	687	150,790
青森県	19,563.8	988,691	7.5	68.9	41.2	1,350.2	366	78,983	175	43,348
岩手県	32,954.4	983,510	7.3	68.3	44.3	1,419.3	422	74,645	196	40,386
宮城県	24,473.7	1,572,434	6.2	67.7	45.1	1,131.7	457	130,933	228	66,632
秋田県	23,583.1	822,110	7.0	72.9	42.2	1,501.5	266	55,738	134	31,299
山形県	16,300.5	921,220	5.9	77.6	39.0	1,301.0	344	65,429	130	35,287
福島県	39,016.0	1,568,799	7.0	71.1	44.3	1,422.2	534	121,840	247	64,674
茨城県	55,764.1	2,442,792	6.5	57.7	46.3	1,116.8	574	171,387	243	87,834
栃木県	24,559.1	1,644,224	5.7	70.7	49.2	1,118.2	408	113,957	179	58,332
群馬県	34,832.0	1,732,960	6.9	77.4	47.3	1,263.4	345	118,590	180	59,269
埼玉県	46,576.2	3,919,309	5.0	55.4	46.6	889.4	829	400,306	448	196,860
千葉県	39,782.3	3,459,646	4.7	60.6	51.2	931.4	859	338,356	408	163,068
東京都	23,903.7	4,591,468	5.1	99.1	82.7	1,015.9	1,375	592,736	822	307,538
神奈川県	25,142.5	4,006,806	3.9	71.2	53.8	834.1	895	487,544	479	228,120
新潟県	37,153.4	1,806,488	5.7	71.4	49.3	1,255.5	561	132,111	244	69,161
富山県	13,630.0	877,688	10.4	70.0	42.0	1,641.1	206	61,135	86	30,443
石川県	12,916.8	870,788	9.0	73.2	41.8	1,676.8	233	67,807	105	33,894
福井県	10,650.3	643,993	10.0	71.3	33.5	1,451.0	214	48,274	87	25,059
山梨県	11,029.1	727,486	7.0	75.0	47.8	1,303.4	215	50,934	104	27,261
長野県	47,725.3	1,856,859	6.3	71.3	46.0	1,156.2	395	127,126	202	64,920
岐阜県	30,316.2	1,665,918	4.9	73.3	44.6	990.2	385	124,926	200	62,598
静岡県	36,611.6	2,815,068	4.9	70.5	45.6	1,084.3	539	215,325	292	108,805
愛知県	49,401.4	4,951,083	4.6	67.0	49.1	935.6	990	440,536	438	212,833
三重県	24,679.7	1,458,949	5.9	79.2	45.7	1,132.9	432	108,596	187	54,696
滋賀県	12,077.0	974,754	4.4	67.4	39.0	1,077.1	236	87,220	107	41,958
京都府	15,229.3	1,355,058	6.7	96.0	50.2	1,390.9	445	141,953	204	70,859
大阪府	18,996.9	3,768,661	6.2	94.1	61.2	1,257.8	1,042	502,941	530	243,533
兵庫県	35,862.8	2,964,956	6.3	87.5	52.1	1,158.8	832	327,124	400	159,650
奈良県	12,465.8	834,724	5.5	80.9	49.8	1,196.2	224	80,551	119	41,879
和歌山県	13,222.4	744,635	9.1	106.4	55.1	1,410.6	299	58,259	145	30,788
鳥取県	8,629.5	454,864	7.7	90.2	43.8	1,556.7	162	33,339	64	17,582
島根県	17,971.9	540,565	8.2	102.5	39.5	1,653.4	253	39,645	108	21,238
岡山県	31,812.7	1,480,150	9.3	83.2	50.8	1,567.6	432	113,373	175	56,400
広島県	28,429.8	1,836,116	8.9	91.8	53.2	1,461.2	588	163,318	286	82,669
山口県	16,362.4	1,059,399	10.2	89.4	46.3	1,891.6	354	79,312	184	40,353
徳島県	14,913.9	611,807	15.0	100.0	54.0	1,919.6	272	42,629	98	22,192
香川県	10,135.8	755,264	9.6	82.0	45.3	1,628.9	200	57,520	87	27,999
愛媛県	17,946.8	1,003,273	10.1	85.8	47.7	1,599.0	358	80,600	148	40,195
高知県	13,566.2	557,390	17.6	74.2	46.5	2,445.5	298	40,739	139	21,738
福岡県	36,886.6	3,191,053	9.3	88.2	59.2	1,743.6	776	285,231	379	143,925
佐賀県	10,629.6	644,109	12.8	79.9	49.1	1,802.0	192	53,026	103	28,171
長崎県	17,927.4	916,281	11.4	99.1	51.5	1,913.2	406	84,919	212	46,008
熊本県	25,470.2	1,309,886	11.9	80.0	45.4	1,961.7	446	105,391	191	55,995
大分県	18,025.4	888,718	13.7	80.9	45.6	1,735.4	348	66,321	148	34,604
宮崎県	19,820.5	908,864	12.7	80.0	45.8	1,746.6	274	67,783	147	36,022
鹿児島県	26,826.9	1,315,075	15.9	83.6	46.8	2,047.7	603	98,282	277	53,878
沖縄県	7,890.2	951,130	6.8	57.7	42.8	1,426.0	285	101,980	163	51,635
資 料	国土交通省 (道路統計年報)	国土交通省	厚生労働省 (医療施設調査)				文 部 科 学 省			

⑤ 高速自動車国道、一般国道、都道府県道、市町村道の合計。

⑥ 小型二輪、軽自動車を含む。

(平20.5.1)				国・府県民所得 (平成17年度)		普通会計決算額 (平成18年度)		Area
高等学校		大 学 (短大を含まない)		所得額	国・府県民 1人当たり	歳 入	歳 出	
学校数	生徒数	学校数	学生数					億円
5,243	3,367,489	765	2,836,127	3,888,422	3,043	484,382	475,359	Japan
校	人	校	人	億円	千円	億円	億円	
274	219,345	55	226,600	268,749	3,048	28,078	28,025	Osaka-fu
221	144,169	43	121,699	152,673	2,731	21,969	21,875	Hyogo-ken
56	38,237	10	25,265	37,724	2,654	4,614	4,547	Nara-ken
56	30,674	3	8,768	28,057	2,708	5,124	5,024	Wakayama-ken
31	17,698	2	7,264	14,008	2,308	3,734	3,653	Tottori-ken
51	20,922	2	7,311	18,204	2,453	5,403	5,259	Shimane-ken
92	55,315	16	40,508	51,922	2,653	7,424	7,355	Okayama-ken
137	75,850	21	59,422	87,385	3,038	9,537	9,442	Hiroshima-ken
94	37,106	10	18,997	44,788	3,001	7,163	7,056	Yamaguchi-ken
44	21,762	4	14,644	22,331	2,757	5,208	5,003	Tokushima-ken
45	26,644	4	10,414	26,484	2,616	4,345	4,262	Kagawa-ken
72	38,584	5	17,258	34,591	2,357	6,202	6,080	Ehime-ken
49	21,506	3	8,856	17,090	2,146	4,395	4,318	Kochi-ken
172	134,734	34	122,642	134,374	2,661	14,873	14,570	Fukuoka-ken
46	27,843	2	8,845	21,717	2,507	4,120	4,049	Saga-ken
82	45,885	10	19,239	32,857	2,222	6,664	6,445	Nagasaki-ken
85	53,461	10	30,052	43,918	2,384	7,473	7,277	Kumamoto-ken
63	34,426	5	16,899	31,541	2,608	5,929	5,773	Oita-ken
58	35,054	7	11,066	25,506	2,212	5,897	5,800	Miyazaki-ken
101	55,176	6	19,145	39,841	2,272	8,340	8,233	Kagoshima-ken
69	49,456	7	20,128	27,518	2,021	5,902	5,836	Okinawa-ken
(学校基本調査)				内 閣 府		総務省 (都道府県決算状況調)		

統計調査実施一覧

周 期 調 査		周 期 調 査			
調 査 名	周 期	直近調査期日	調 査 名	周 期	直近調査期日
国 勢 調 査	5年毎	平17.10.1	漁 業 セ ン サ ス	5年毎	平20.11.1
経済センサス基礎調査	5年毎	平21.7.1	就 業 構 造 基 本 調 査	5年毎	平19.10.1
工 業 統 計 調 査	毎年 12月31日	平20.12.31	全 国 消 費 実 態 調 査	5年毎	平16.9~11
住 宅 ・ 土 地 統 計 調 査	5年毎	平20.10.1	全 国 物 価 統 計 調 査	5年毎	平19.11.21
商 業 統 計 調 査	5年毎	平19.6.1	社 会 生 活 基 本 調 査	5年毎	平18.10.20
農 林 業 セ ン サ ス	5年毎	平17.2.1	サ ー ビ ス 業 基 本 調 査	未 定	平16.6.1

経 常 調 査 等			
調 査 名	調 査 期 日	調 査 名	調 査 期 日
毎月勤労統計調査	毎月末	京都府織布生産動態統計調査	毎月末
毎月勤労統計調査特別調査	毎年7月31日	住民基本台帳人口移動報告	毎月
経済産業省生産動態統計調査	毎月末	京都府鉱工業生産動態統計調査	毎月
学 校 基 本 調 査	毎年5月1日	京都府推計人口調査	毎月1日
学 校 保 健 統 計 調 査	毎年4~6月	京都府鉱工業生産指数の作成	毎月
労 働 力 調 査	毎月末の1週間	京都市消費者物価指数の作成	毎月
小売物価統計調査	毎月	市町村民経済計算	毎年度
家 計 調 査	毎月	京 都 府 民 経 済 計 算	毎年度
個人企業経済調査	動向は毎四半期 構造は毎年12月31日	京都府産業連関表の作成	5年毎
商業動態統計調査	毎月	社会・人口統計体系の整備	毎年度
特定サービス産業実態調査	毎年11月1日		

注 府調査統計課を経由して実施される主要統計調査等を掲載した。

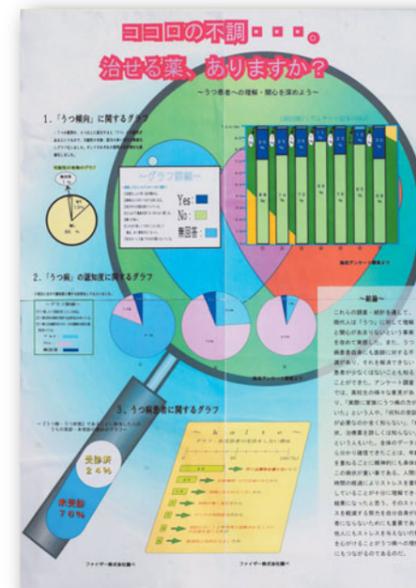
平成20年度京都府統計グラフコンクール入賞作品



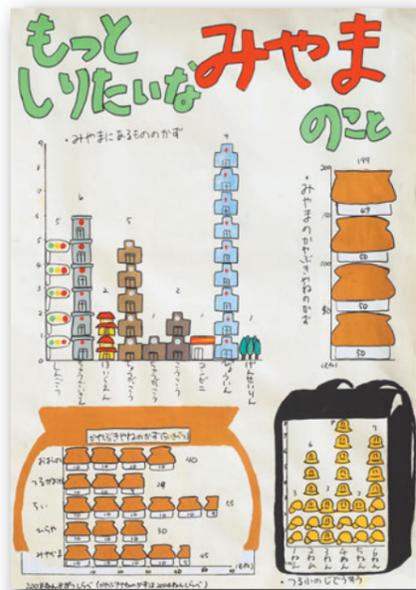
京都市長賞
「朝顔の顔のかんさつ 2008夏」
(小学校1・2年生の部)
京都市 天川妃菜多さん



京都府教育委員会教育長賞
「郵便局と手紙の数」
(小学校3・4年生の部)
南丹市 小林のぞみさん



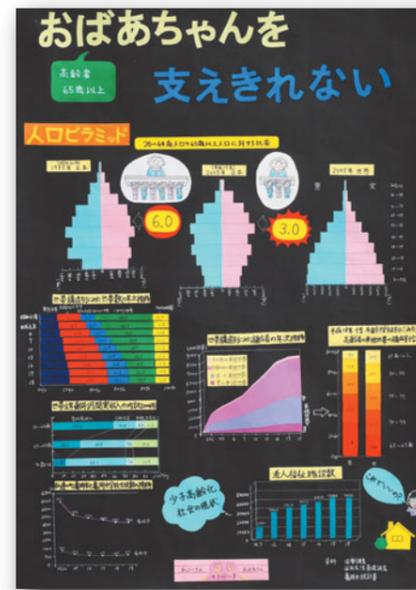
京都市教育委員会教育長賞
「ココロの不調...。治せる薬、ありますか?」
〜うつ患者への理解・関心を深めよう〜
(パソコン統計グラフの部)
京都市 出口 耀平さん



京都新聞社賞
「もっとしりたいなみやまのこと」
(小学校1・2年生の部)
南丹市 田口慎太郎さん



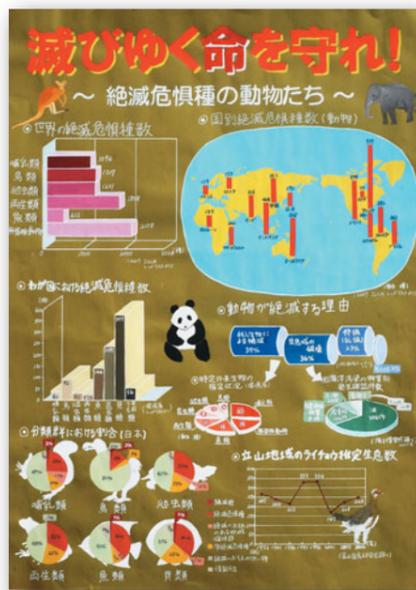
京都新聞社賞
「へったらいいな…」
(小学校3・4年生の部)
木津川市 前田 鳴海さん



KBS京都賞・全国コンクール奨励賞
「おばあちゃんを支えきれない」
(中学生の部)
亀岡市 四方 大樹さん、桂 采美さん



KBS京都賞
「先進国に日本は入るのか?!」
(高校生以上・一般の部)
京都市 寺坂 悠里さん、山口 裕季さん
宮野 海さん、川勝 祥永さん
村山 司さん



京都新聞社賞
「滅びゆく命を守れ!」
(小学校5・6年生の部)
南丹市 田口 僚馬さん



KBS京都賞
「親と子のコミュニケーションとは」
(パソコン統計グラフの部)
京都市 熊走 彰記さん

統計ってどうして必要なの？

「統計は未来をひらく道しるべ」といわれます。
 これはどういう意味なのでしょう。
 統計がなぜ必要なのかを、一緒に考えてみることにしましょう。

◆統計は現在をうつす鏡

統計には、二つの大きな役割があります。一つ目は現在の国の状態を正確に知るための手段としての意味。この面から統計は、「現在をうつす鏡」といわれます。私たち国民一人ひとりが現在置かれている状況や、世界の中で日本が置かれている状況を正確に知るためになくてはならないものです。

◆統計は未来をひらく道しるべ

二つ目は、これからの日本の社会・経済発展の方向を探るための手段という意味です。国や地方自治体は、現在の社会・経済・文化の実態が数字で表わされた統計を資料として役立て、日々、行政に活用しています。これらの面から統計は「未来をひらく道しるべ」といわれるのです。

◆統計は羅針盤

統計はまた、目立たないけれど必要不可欠なものであるという意味で「空気」にたとえられたり、国を船に見立てて「羅針盤」にたとえられることもあります。



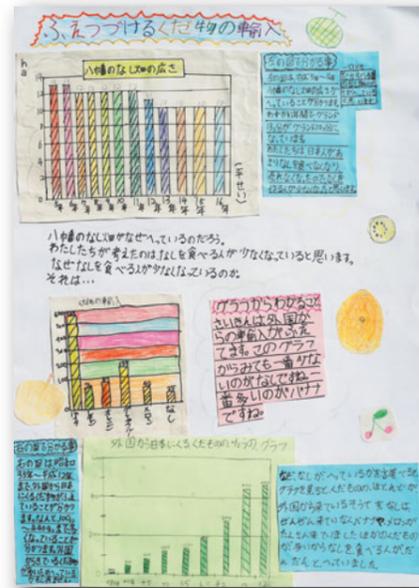
—総務庁統計局・統計センター監修「統計のおはなし」から—

平成20年度 統計でみる 府民のくらし

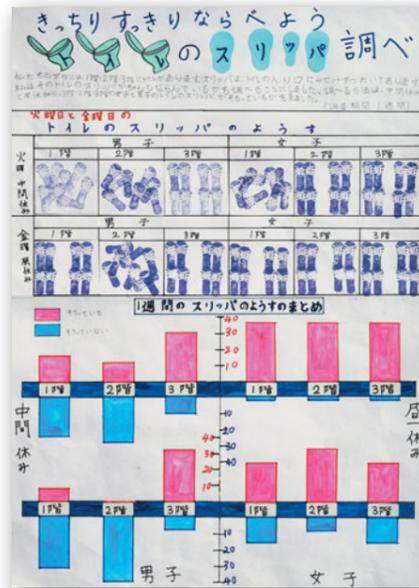
印刷発行 平成21年3月
 編集・発行 京都府政策企画部調査統計課
 京都市上京区下立売通新町西入敷ノ内町
 電話(075)414-4487 FAX(075)414-4482



京都府統計協会会長賞
 「すきなきゅう食しらべ」
 (小学校1・2年生の部)
 八幡市 足立 慶介さん、箕迫 かなさん
 林 祐希さん、北野菜乃葉さん
 西田 伶果さん



京都府統計協会会長賞
 「ふえつづけるくだ物の輸入」
 (小学校3・4年生)
 八幡市 今園 薫さん、白崎 友香さん
 中村 準さん、村田 遼奈さん
 山田 溪二さん



京都府統計協会会長賞
 「きっちりすっきりならべよう
 トイレのスリッパ調べ」
 (小学校5・6年生の部)
 京都市 山本ゆずほさん



京都府統計協会会長賞
 「今も地雷で苦しんでいる人がいる」
 (パソコン統計グラフの部)
 京都市 森田 朝子さん